

本資料のうち、枠囲みの内容は営業秘密  
又は防護上の観点から公開できません。

敦賀発電所2号炉  
「敷地の地形, 地質・地質構造について」  
に関する審査資料の記載の不備について  
(補足説明資料1 個々の記載の不備の具体的内容・類型化)  
印刷の誤り 第758回審査会合(令和元年8月23日)

令和元年10月11日  
日本原子力発電株式会社

# 目次

---

1. リスト ..... 2-1～2-35
2. 個々の記載の不備の具体的内容・類型化 ... 3～499

## 1. リスト

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
1	5	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E	薄片の作成方向を示すためには十分でなかったため、表現を追記したものの。
2	5	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	N20° W	N27° W	D	薄片作成位置を模式的に表したものの。走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
3	5	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	70° E	69° E	D	薄片作成位置を模式的に表したものの。走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
4	5	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	N20° W70° E	N27° W69° E	D	薄片作成位置を模式的に表したものの。走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
5	5	本編資料 薄片観察資料	—	箱書き	トレンチ	Bトレンチ	E	表題に記載の通りBトレンチで採取した薄片観察結果を示したものの。箱書きについても表題と同じくBトレンチと記載すべきところ脱字が生じた。
6	7	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E	薄片の作成方向を示すためには十分でなかったため、表現を追記したものの。
7	7	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
8	7	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	N20° W	N27° W	D	薄片作成位置を模式的に表したものの。走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
9	7	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	70° E	69° E	D	薄片作成位置を模式的に表したものの。走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
10	7	本編資料 薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	N20° W70° E	N27° W69° E	D	薄片作成位置を模式的に表したものの。走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
11	9	本編資料 薄片観察資料	—	最新活動面の条線観察結果	底盤測定データの位置の修正		B	条線観察結果を視覚的に示したものの。作図する際の入力データを間違えた。
12	11	薄片観察資料	—	箱書き	深度10.90m	深度10.91m	A	最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
13	11	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
14	13	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
15	13	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
16	13	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
17	13	薄片観察資料	—	薄片写真	(N)	X(N)	F	方位と薄片作成方向(X, Y, Z)を併記することとしていたが、方位のみ記載しており、他の資料と統一が図られていなかった。
18	13	薄片観察資料	—	ブロックサンプル写真	(N)	X(N)	F	方位と薄片作成方向(X, Y, Z)を併記することとしていたが、方位のみ記載しており、他の資料と統一が図られていなかった。
19	15	薄片観察資料	—	箱書き	深度87.05m	深度87.03m	A	最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
20	15	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
21	15	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
22	15	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
23	17	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	記載なし	※H20-No.②-1はボアホールカメラ未実施のため、走向・傾斜を仮定している	E	走向・傾斜を仮定して薄片を作成しているものであるが、走向・傾斜のデータが取得できていない理由を明記したものの。
24	17	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

(直接的な記載の誤り)

分類A：転記の誤り

分類B：作図の誤り

分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)

分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)

分類E：誤字・脱字・記載漏れ

分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由
				対象箇所	誤		
25	17	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	西傾斜	西傾斜(仮定)	E 走向・傾斜を仮定して薄片を作成しているものであるが、走向・傾斜のデータが仮定であることを明記したもの。
26	17	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
27	17	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
28	19	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	記載なし	※H20-No.②-1はボアホールカメラ未実施のため、走向・傾斜を仮定している	E 走向・傾斜を仮定して薄片を作成しているものであるが、走向・傾斜のデータが取得できていない理由を明記したもの。
29	19	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
30	19	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
31	19	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
32	21	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
33	21	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
34	21	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
35	23	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
36	23	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
37	23	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
38	25	薄片観察資料	—	箱書き	深度60.11m	深度60.12m	A 最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
39	25	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
40	25	薄片観察資料	—	最新活動面の条線観察結果	記載なし	シュミットネット(下半球投影)	F 図のタイトルのつけ忘れ。
41	27	薄片観察資料	—	箱書き	深度59.84m	深度59.85m	A 最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
42	27	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
43	27	薄片観察資料	—	右下の凡例	R1面, P面	(削除)	E 変位センスを示す複合面の凡例を重複して表示していたため削除した。
44	27	薄片観察資料	—	最新活動面の条線観察結果	記載なし	シュミットネット(下半球投影)	F 図のタイトルのつけ忘れ。
45	29	薄片観察資料	—	ブロックサンプル写真	X(78° L)	X(78° R)	A 条線方向を示したものであるが、性状一覧表からの転記ミスによるもの。
46	29	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E 断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
47	31	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
48	31	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E 薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
49	31	薄片観察資料	—	薄片写真/ブロックサンプル写真	X(下)	Y(下)	E 掲載した写真における方位を示したものであるが、書式を転用した際に正しい記号への修正を失念した。
50	33	薄片観察資料	—	走向・傾斜データなし	条線データなし	走向・傾斜データなし	E 書式を転用した際に正しい文言への修正を失念した。
51	35	薄片観察資料	—	箱書き	H24	H27	E 書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
52	37	薄片観察資料	—	資料タイトル	深度88.92m	深度88.94m	A 最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容			分類	誤りの理由
				対象箇所	誤	正		
53	37	薄片観察資料	—	箱書き	深度88.92m	深度88.94m	A	最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
54	39	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
55	41	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
56	43	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
57	45	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
58	47	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
59	49	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
60	51	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
61	53	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
62	55	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
63	57	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
64	59	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
65	61	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
66	63	薄片観察資料	—	箱書き	H27	H24	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
67	63	薄片観察資料	—	最新活動面の条線観察結果	26°	20°	A	条線方向を示したものであるが、性状一覧表からの転記ミスによるもの。
68	63	薄片観察資料	—	薄片写真/ブロックサンプル写真	X(26° L)	X(20° L)	A	条線方向を示したものであるが、性状一覧表からの転記ミスによるもの。
69	63	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	26°	20°	A	条線方向を示したものであるが、性状一覧表からの転記ミスによるもの。
70	65	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片的作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片的作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
71	65	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
72	65	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
73	67	薄片観察資料	—	薄片写真	(N)	X(N)	F	方位と薄片作成方向(X, Y, Z)を併記することとしていたが、方位のみ記載しており、他の資料と統一が図られていなかった。
74	67	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
75	67	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
76	69	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片的作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片的作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
77	69	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
78	69	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
79	71	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片的作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片的作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
80	71	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
81	71	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
82	73	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
83	73	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
84	73	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
85	75	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
86	75	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
87	75	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
88	77	薄片観察資料	—	薄片写真, ブロックサンプル写真	(N)	X(N)	F	方位と薄片作成方向(X, Y, Z)を併記することとしていたが、方位のみ記載しており、他の資料と統一が図られていなかった。
89	77	薄片観察資料	—	薄片写真, ブロックサンプル写真	(N)	X(N)	F	方位と薄片作成方向(X, Y, Z)を併記することとしていたが、方位のみ記載しており、他の資料と統一が図られていなかった。
90	77	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ走向方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
91	77	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	X:走向方向(北向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
92	77	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
93	79	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ条線方向に平行方向	薄片の作成方向は最新活動面に直交方向かつ傾斜方向に平行方向	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
94	79	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	X:条線方向(下向きを正とする)	Y:傾斜方向(下向きを正とする)	E	薄片作成方向を示したものの。書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
95	79	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
96	81	薄片観察資料	—	箱書き	H24-B11-1	H27-D5-1	E	書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。
97	81	薄片観察資料	—	箱書き	深度88.93m	深度25.76m	E	書式を転用した際に正しい深度への修正を失念した。
98	81	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	z上盤側を正とする	上盤側を正とする	E	断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
99	83	薄片観察資料	—	最新活動面の条線観察結果	N26° E78° W	N16° E81° W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向・傾斜を修正した結果を本図に反映していなかった。
100	83	薄片観察資料	—	ブロックサンプル写真	写真と矢印の角度		F	ブロックサンプルの写真を他の資料と体裁を合わせて回転させた。
101	83	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	N26° E	N16° E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本図に反映していなかった。
102	83	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	78° W	81° W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本図に反映していなかった。
103	83	薄片観察資料	—	薄片作成位置の模式図	N26° E78° W	N16° E81° W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向・傾斜を修正した結果を本図に反映していなかった。
104	85	薄片観察資料	—	資料タイトル	深度22.90m	深度22.91m	A	最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
105	85	薄片観察資料	—	箱書き	深度22.90m	深度22.91m	A	最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
106	87	薄片観察資料	—	拡大薄片写真のカラーバー	断層ガウジのみ	カタクレーサイト追加	E	拡大写真にカタクレーサイトの分布位置を表示し忘れた。
107	89	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
108	89	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H24-B11-1, ④, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	変位センスを正しい記載にしたことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
109	89	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H24-B11-1, ④, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	変位センスを正しい記載にしたことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
110	91	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B14-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
111	91	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-1, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
112	91	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B14-1, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
113	91	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-1, ⑤, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
114	91	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-2, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
115	91	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
116	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	平面図:連続性 検討範囲	平面図	破砕帯の連続性検討範囲の幅の修正		D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、±20° 範囲が変わったもの。
117	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	断面図	破砕帯の連続性検討範囲の角度の修正		D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、±20° 範囲が変わったもの。
118	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	右上図, H24-D1-1, ⑤, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
119	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:破砕帯範囲	ふげん道路ピット底盤, ①, 破砕帯範囲	EL+14.0m	EL+14.8m	A	破砕帯範囲, 走向・傾斜について、細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
120	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	ふげん道路ピット底盤, ①, 走向	N17E	N5W	A	破砕帯範囲, 走向・傾斜について、細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
121	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	ふげん道路ピット底盤, ①, 傾斜	78W	67W	A	破砕帯範囲, 走向・傾斜について、細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
122	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ①, 比較対象との走向の差	16	6	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
123	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ①, 比較対象との傾斜の差	20	9	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
124	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-D1-1①, 変位センス	LL	N,LL	D	変位センスについて、転記元の柱状図から転記したが、転記元の記載が誤っていたため正しい記載に修正したもの。
125	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ②, 比較対象との走向の差	26	4	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
126	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ②, 比較対象との傾斜の差	28	39	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
127	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ③, 比較対象との走向の差	3	25	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
128	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ③, 比較対象との傾斜の差	25	36	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
129	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ④, 比較対象との走向の差	9	13	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
130	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ④, 比較対象との傾斜の差	0	11	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
131	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H24-D1-1, ④, 条線方向	85R	-	A	条線方向について、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
132	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-D1-1, ⑤, 走向～条線方向	表の色の修正		D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わり、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、表の該当箇所の着色が変わったもの。
133	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ⑤, 比較対象との走向の差	8	14	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
134	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ⑤, 比較対象との傾斜の差	10	21	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
135	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ⑥, 比較対象との走向の差	48	26	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
136	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ⑥, 比較対象との傾斜の差	30	41	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
137	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-D1-1, ⑥, 変位センス	N	R	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
138	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ⑦, 比較対象との走向の差	13	9	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
139	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ⑦, 比較対象との傾斜の差	24	35	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
140	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-D1-1, ⑦, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
141	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-D1-1, ⑦, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
142	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-D1-1, ⑦, 変位センス	-	R,RL	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
143	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ⑧, 比較対象との走向の差	46	24	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
144	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ⑧, 比較対象との傾斜の差	1	12	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
145	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ⑨, 比較対象との走向の差	39	17	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
146	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ⑨, 比較対象との傾斜の差	22	33	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
147	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ⑩, 比較対象との走向の差	70	48	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
148	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ⑩, 比較対象との傾斜の差	22	33	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一



番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
149	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ①, 比較対象との走向の差	14	36	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
150	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ①, 比較対象との傾斜の差	19	30	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
151	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H24-D1-1, ②, 比較対象との走向の差	6	16	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
152	93	本編資料 連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H24-D1-1, ②, 比較対象との傾斜の差	19	30	D	転記ミスによって発生した起点破砕部の走向・傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の走向・傾斜の差が変わったもの。
153	95	本編資料 連続性評価結果	—	f-14-1	伴わない	伴う	A	断層ガウジ又は断層角礫が伴うかどうかについて、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
154	95	本編資料 連続性評価結果	—	H-3b	伴わない	伴う	A	断層ガウジ又は断層角礫が伴うかどうかについて、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
155	97	本編資料 性状一覧表	断層ガウジ・ 断層角礫の幅	f-④-2-1, H20-④-2, 断層ガウジ・断層角礫の幅	12.0	10.0	A	断層ガウジ・断層角礫の幅について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
156	99	本編資料 性状一覧表	断層ガウジ・ 断層角礫の幅	f-⑥-4-1, H20-⑥-5, 断層ガウジ・断層角礫の幅	—	フィルム状	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
157	101	本編資料	—	H24-B8-15, 拡大範囲断面図	—	角度修正	B	岩盤上面の高まりと、破砕帯の位置関係を示したものであり、参考として周辺のボーリングの位置を示したもの。断面図の水平・垂直比を1:2から1:1に変換した際にボーリングの角度を変更し忘れたもの。
158	101	本編資料	—	H24-B8-17, 拡大範囲断面図	—	角度修正	B	岩盤上面の高まりと、破砕帯の位置関係を示したものであり、参考として周辺のボーリングの位置を示したもの。断面図の水平・垂直比を1:2から1:1に変換した際にボーリングの角度を変更し忘れたもの。
159	101	本編資料	—	H24-B8-21, 拡大範囲断面図	—	角度修正	B	岩盤上面の高まりと、破砕帯の位置関係を示したものであり、参考として周辺のボーリングの位置を示したもの。断面図の水平・垂直比を1:2から1:1に変換した際にボーリングの角度を変更し忘れたもの。
160	103	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-③-1, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
161	105	連続性評価の 具体的プロセス	—	凡例	—	起点破砕部に記号の追加	E	他のページで使用している凡例を転用したものであるが、コピーする際に一部の記号が選択されていなかった。
162	105	連続性評価の 具体的プロセス	—	方位記号	—	方位記号の追加	E	方位記号は拡大範囲図とは別に作成して貼り付けていたが、貼り付けを忘れたもの。
163	107	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B14-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
164	107	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-1, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	—	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
165	107	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B14-1, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
166	107	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-1, ⑤, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	—	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
167	107	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-2, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
168	107	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
169	109	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-③-1, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
170	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.19, ①, 破砕帯深度変更	—	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
171	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.19, ②, 破砕帯深度変更	—	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
172	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.19, ③, 破砕帯深度変更	—	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
173	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.19, ④, 破砕帯深度変更	—	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
174	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.19, ⑤, 破砕帯深度変更	—	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。

(直接的な記載の誤り)  
分類A: 転記の誤り  
分類B: 作図の誤り  
分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
175	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ⑥, 破砕帯深度変更		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
176	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ⑦, 破砕帯深度変更		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
177	111	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.19, ⑦, 破砕帯深度変更		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
178	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H27-B-2, ①~⑧, ⑩, 性状一覧表	2-194	参考2-194	E	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、記載元の性状一覧表から転記したが、「参考」を付け忘れたもの。
179	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H27-B-2, ⑪, ⑫, ⑮, ⑯, ⑰, 性状一覧表	2-195	参考2-195	E	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、記載元の性状一覧表から転記したが、「参考」を付け忘れたもの。
180	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑧, 変位センス	R	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
181	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑫, 変位センス	N	N,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
182	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑮, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
183	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑰, 変位センス	LL	R,LL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
184	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H27-B-2, ⑩, 条線方向	90	-	A	条線方向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
185	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.19, ⑦, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	表の着色の誤りを修正したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
186	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.19, ⑦, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※2	D	表の着色の誤りを修正したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
187	113	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.19, ⑦, 性状		表の色の修正	E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、誤って着色し忘れた。
188	115	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
189	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ③, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
190	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ④, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
191	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑤, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
192	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑥, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
193	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑦, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
194	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑧, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
195	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑨, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
196	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.15, ③, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
197	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ②, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
198	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ③, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
199	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ④, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
200	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ⑤, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
201	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ⑥, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
202	117	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ⑦, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
203	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
204	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
205	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ⑧, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
206	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ⑫, 断層ガウジ・断層角礫の有無	有	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
207	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.17, ⑧, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
208	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.15, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
209	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.15, ③, 性状(条線方向を除く)	表の色の修正		D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
210	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
211	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ③, 性状(条線方向を除く)	表の色の修正		D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
212	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ⑩, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
213	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
214	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
215	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ⑧, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
216	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ⑫, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	有	-	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
217	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.17, ⑧, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
218	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.15, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
219	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
220	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑥, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無, 変位センサ	表の色の修正		E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、着色する必要がない箇所に着色してしまったもの。
221	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ⑩, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
222	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑤, 断面図上の番号～比較対 象との傾斜の差	表の色の修正		D	断面図の破砕部のプロット位置の誤りを修正したことにより連続性検討範囲内の破砕部となったため、表の該当箇所の着色が変わったもの。
223	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.2, ⑧, 走向	N2W	N1E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
224	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑧, 比較対象との走向の差	13	10	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
225	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.2, ⑨, 走向	N15E	N21E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
226	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との走向の差	4	10	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
227	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H19-No.2, ⑨, 傾斜	61W	70W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
228	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との傾斜の差	14	5	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
229	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H20-④-3, ①, 走向	N5W	N5E	A	走向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
230	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-④-3, ①, 比較対象との走向の差	16	6	D	当該破砕部の走向の誤りを修正したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
231	119	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H20-②-1, ④, 連続性検討結果	×	(空欄)	E	連続性検討結果について、記載の必要のない箇所に誤って記載したもの。
232	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ①, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
233	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ②, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
234	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ③, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
235	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ④, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
236	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ⑤, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
237	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ⑥, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
238	121	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.19, ⑦, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
239	123	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑧, 変位センス	R	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
240	123	連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H27-B-2, ⑩, 条線方向	90	-	A	条線方向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
241	123	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑫, 変位センス	N	N,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
242	123	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑮, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
243	123	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H27-B-2, ⑯, 変位センス	LL	R,LL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
244	125	連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H19-No.12, ①, 条線方向	-	57L	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した条線方向を、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
245	127	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B14-2, ①, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
246	129	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B14-2, ①, 走向～明瞭なせん断構造・変形構造の有無、変位センス		表の色の修正	E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、着色する必要がない箇所に着色してしまったもの。
247	129	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
248	131	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.12, ①, 破砕部記号	破砕部記号の傾斜情報あり	破砕部記号の傾斜情報なし	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、破砕部記号の傾斜を示す線を削除したもの。
249	131	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.12, ①, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、破砕部記号の着色が変わったもの。
250	133	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.12, ①, 走向	N3E	-	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
251	133	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H19-No.12, ①, 傾斜	53W	-	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
252	133	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.12, ①, 比較対象との走向差	13	-	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
253	133	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.12, ①, 比較対象との傾斜差	27	-	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
254	133	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.12, ①, 走向～変位センス		表の色の修正	D	当該破砕部の走向・傾斜の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
255	133	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.12, ①, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	当該破砕部の走向・傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
256	135	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
257	137	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
258	139	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B14-2, ⑦, 破砕部記号		破砕部の色の修正	A	破砕部の位置を視覚的に示したもの。連続性評価結果に基づき破砕部を着色するものであるが、着色を誤った。
259	139	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B14-1, ⑧, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
260	139	連続性評価の 具体的プロセス	-	方位		方位記号追加	E	方位記号は拡大範囲図とは別に作成して貼り付けていたが、貼り付けを忘れたもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
261	141	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B14-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
262	141	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B14-1, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
263	141	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B14-1, ⑧, 走向～明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	表の色の修正		E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、着色する必要がない箇所に着色してしまったもの。
264	141	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B14-2, ③, 変位センス	RL	R,RL	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
265	143	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜 破砕部の色	H20-①-1, ③, 破砕部記号	破砕部の位置と色の修正		A	連続性評価結果に基づき破砕部を着色するものであるが、破砕部の位置と着色を取り違えた。
266	143	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H20-①-2, ②, 破砕部記号	破砕部の色の修正		A	連続性評価結果に基づき破砕部を着色するものであるが、破砕部の着色を取り違えた。
267	143	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置, 傾斜 破砕部の色	H20-①-2, ③, 破砕部記号	破砕部の位置と色の修正		A	連続性評価結果に基づき破砕部を着色するものであるが、破砕部の位置と着色を取り違えた。
268	145	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H20-④-1, ②, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
269	145	連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H19-No.14, ④, 条線方向	-	不明	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した条線方向を、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
270	147	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.12, ⑥, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
271	149	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.2, ⑦, 連続性検討結果に関する備考	※3	(空欄)	E	連続性検討結果について、記載の必要のない箇所に誤って記載したもの。
272	149	連続性評価の 具体的プロセス	-	H19-No.2, ⑩, 行高さ	行高さ修正		E	表の行の高さが足りず、文字が見切れていたもの。
273	149	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
274	151	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	「起点破砕部H19-No.7,① から±20°の範囲」記載位置変更	文字の位置の修正		F	連続性検討範囲を示す説明書きの位置がずれていたもの。
275	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-8, ①, 傾斜	77SW	87W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
276	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-8, ①, 比較対象との傾斜の差	10	0	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
277	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-8, ②, 傾斜	78SW	56W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
278	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-8, ②, 比較対象との傾斜の差	9	31	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
279	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-9, ①, 傾斜	79SW	63NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
280	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-9, ①, 比較対象との傾斜の差	8	24	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
281	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-9, ②, 傾斜	80SW	77NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
282	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-9, ②, 比較対象との傾斜の差	7	10	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
283	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ①, 傾斜	81SW	85W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
284	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ①, 比較対象との傾斜の差	6	2	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
285	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ②, 傾斜	82SW	85W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
286	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ②, 比較対象との傾斜の差	5	2	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
287	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	27-Br-12, ③, 傾斜	83SW	78NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
288	153	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ③, 比較対象との傾斜の差	4	9	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
289	155	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H20-②-1, ②, 破砕部記号	破砕部の色の修正		A	破砕部の位置を視覚的に示したものを、連続性評価結果に基づき破砕部を着色するものであるが、着色を誤った。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
290	157	連続性評価の 具体的プロセス	表：走向	H19-No.2, ⑨, 走向	N15E	N21E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
291	157	連続性評価の 具体的プロセス	表：比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との走向の差	5	1	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
292	157	連続性評価の 具体的プロセス	表：傾斜	H19-No.2, ⑨, 傾斜	61W	70W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
293	157	連続性評価の 具体的プロセス	表：比較対象との 傾斜の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との傾斜の差	20	11	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
294	157	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
295	159	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の 位置、傾斜	H20-①-1, ①～④, H20-①-2, ①～④	丸数字の位置修正		F	破砕部の位置を視覚的に示したものを、破砕部の番号を分かり易い位置に変更したものの。
296	161	連続性評価の 具体的プロセス	表：性状一覧表	H20-④-6, ②, 性状一覧表	参考2-143	参考2-144	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
297	163	連続性評価の 具体的プロセス	表：条線方向	H20-①-3, ⑥, 条線方向	-	10R	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した条線方向を、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
298	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の色	H27-Br-1, ①, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
299	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の色	H27-Br-1, ④, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
300	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：連続性 検討範囲	文字色「起点破砕部H20-①-9, ① から±20°の範囲」	文字の色の修正		F	連続性検討範囲を示す説明書きの文字の色が統一されていないもの。
301	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の色	H20-①-4, ③, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
302	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の色	H20-①-4, ⑤, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
303	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の色	H20-①-3, ②, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
304	165	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の色	H20-①-3, ③, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
305	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層がウジ・ 断層角礫の有無	H20-①-9, ①, 断層がウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層がウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
306	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-①-9, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層がウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
307	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H27-Br-1, ①, 性状(条線方向を除く)	表の色の修正		D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
308	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H27-Br-1, ④, 性状	表の色の修正		D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
309	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果	H27-Br-1, ④, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
310	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果	H20-①-3, ②, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
311	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果に 関する備考	H20-①-3, ②, 連続性検討結果に関する備考	※1	(空欄)	D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
312	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H20-①-3, ②, 性状	表の色の修正		D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
313	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H20-①-3, ③, 性状	表の色の修正		D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
314	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果	H20-①-3, ③, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
315	167	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H20-①-4, ①, 断層がウジ・断層角礫の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層がウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
316	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
317	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ③, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
318	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H20-①-4, ③, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
319	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
320	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ⑤, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
321	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H20-①-4, ⑤, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
322	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H20-①-4, ⑤, 連続性検討結果に関する備考	※1	(空欄)	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
323	167	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ⑥, 断層ガウジ・断層角礫の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
324	169	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	「起点破砕部H20-④-5, ③ から±20°の範囲」		重なった文字の削除	E	連続性検討範囲を示す説明書きの文字が重なっていたため削除
325	171	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H20-④-5, ③, 性状一覧表	参考2-141	参考2-144	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
326	173	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	文字色「起点破砕部H20-①-8, ① から±20°の範囲」		文字の色の修正	F	連続性検討範囲を示す説明書きの文字の色が統一されていないもの。
327	175	連続性評価の 具体的プロセス	表:破砕帯範囲	H20-①-8, ①, 下端深度	25.54	26.15	A	下端深度について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
328	177	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H27-Br-1, ①, 走向	16E	N16E	A	走向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
329	179	連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H19-No.14, ④, 条線方向	-	不明	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した条線方向を、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
330	179	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑪, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
331	181	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
332	183	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑧, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
333	183	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑨, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
334	183	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑩, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
335	183	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.4, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
336	183	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
337	185	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ③, 傾斜	78W	78NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
338	187	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.16, ③, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
339	187	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.16, ④, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
340	187	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.16, ⑥, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
341	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H20-④-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
342	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-④-1, ① 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
343	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
344	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
345	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ③, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
346	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.16, ③, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
347	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.16, ③, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
348	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ④, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
349	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.16, ④, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
350	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.16, ④, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
351	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
352	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ⑥, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
353	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.16⑥, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
354	189	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.16, ⑥, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
355	191	連続性評価の 具体的プロセス	-	孔名	H24-①-3	H20-①-3	E	孔名を誤って記載したもの。
356	191	連続性評価の 具体的プロセス	-	孔名	H24-①-4	H20-①-4	E	孔名を誤って記載したもの。
357	193	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	文字色「起点破砕部H20-①-10, ②」		文字の色の修正	F	連続性検討範囲を示す説明書きの文字の色が統一されていないもの。
358	195	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑧, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
359	195	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑨, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
360	195	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑩, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
361	197	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-③-1, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
362	199	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.2, ⑧, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
363	199	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.2, ⑩, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
364	199	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H20-②-1, ④, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
365	199	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.3, ②, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一



番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
366	199	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.3, ③, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示した。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
367	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H20-③-1, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
368	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-③-1, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
369	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑥, 断層ガウジ・断層角礫の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
370	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑧, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
371	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.2, ⑧, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
372	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑨, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 条線方向		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
373	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑩, 断層ガウジ・断層角礫の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
374	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑫, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
375	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.2, ⑫, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
376	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.2, ⑫, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
377	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-②-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
378	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-②-1, ④, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
379	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H20-②-1, ④, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
380	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.3, ②, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
381	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.3, ②, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
382	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.3, ②, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
383	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.3, ③, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
384	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.3, ③, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
385	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.3, ③, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
386	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.4, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
387	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
388	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	明瞭なせん断構造・変形構造の有無の誤りを修正したことにより、表の当該箇所の着色が変わったもの。
389	201	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.4, ②, 連続性検討範囲～下端深度		表の色の修正	E	断面図の連続性検討範囲内にある破砕部の着色を忘れたもの。
390	203	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.16, ③, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
391	205	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H20-④-2, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
392	205	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H20-④-2, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
393	205	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
394	205	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.16, ③, 性状		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
395	205	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.16, ③, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの、
396	205	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.16, ③, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの、
397	207	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
398	209	連続性評価の 具体的プロセス	表:破砕帯名	H20-④-4, ①, 破砕帯名	f-④-4-1	非モデル化	A	破砕帯名について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
399	209	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H20-④-4, ①, 性状一覧表	(空欄)	参考2-188	D	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、破砕帯名を修正したため、参照先を記載した。
400	211	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の番号	H20-①-2, ②		破砕部番号の位置の修正	F	破砕部の位置を視覚的に示したものを、破砕部の番号を分かり易い位置に変更したもの。
401	211	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の番号	H20-①-1, ③		破砕部番号の位置の修正	F	破砕部の位置を視覚的に示したものを、破砕部の番号を分かり易い位置に変更したもの。
402	213	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-①-5, ②, 走向との差	120	60	C	走向の差が90°以上の数値の処理が考慮されていなかった。
403	213	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-①-6, ②, 走向との差	112	68	C	走向の差が90°以上の数値の処理が考慮されていなかった。
404	213	連続性評価の 具体的プロセス	表:破砕帯名	H20-①-5, ②, 破砕帯名	f-①-5-2	非モデル化	E	破砕帯名について、仮名称を変更し忘れたもの。
405	213	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H20-①-5, ②, 性状一覧表	参考2-150	参考2-188	D	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、破砕帯名を修正したため、参照先を記載した。
406	215	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
407	215	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ③, 傾斜	78W	78NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
408	217	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	起点破砕部から ±20°の範囲テキストの色		文字の色の修正	F	連続性検討範囲を示す説明書きの文字の色が統一されていないもの。
409	219	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H20-④-1, ①, 性状一覧表	参考2-143	参考2-142	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
410	219	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H20-④-5, ③, 性状一覧表	参考2-143	参考2-144	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
411	221	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H27-Br-2, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
412	221	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H27-Br-2, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
413	221	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H27-Br-3, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
414	221	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H27-Br-3, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
415	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	2号炉原子炉建屋南側道路, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
416	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	2号炉原子炉建屋南側道路, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
417	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	2号炉原子炉建屋南側道路, 性状一覧表	参考2-167	参考2-168	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
418	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.14, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
419	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.15, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
420	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.15, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
421	223	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.15, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
422	225	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑨, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
423	227	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-2, ①, 連続性検討結果	(空欄)	×	E	連続性検討結果について、記載の必要な箇所に記載を忘れたもの。
424	227	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H27-Br-3, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	有	無	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
425	227	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、誤って違う色を着色したものの。
426	227	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ⑦, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、誤って違う色を着色したものの。
427	229	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.3, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
428	229	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.3, ④, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
429	231	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H27-Br-1, ①, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
430	231	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H20-①-3, ③, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
431	233	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.4, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
432	233	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
433	233	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
434	233	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ①, 変位センス		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
435	233	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-3, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
436	233	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-3, ③, 変位センス		表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
437	233	連続性評価の 具体的プロセス	-	凡例7行目		右端テキスト非表示修正	E	凡例のテキストボックスの右端の幅が不足していたため、文字が切れていたもの。
438	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-8, ①, 傾斜	77SW	87W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
439	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-8, ①, 比較対象との傾斜の差	2	12	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
440	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-8, ②, 傾斜	78SW	56W	A	傾斜について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったもの。
441	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-8, ②, 比較対象との傾斜の差	3	19	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
442	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-9, ①, 傾斜	79SW	63NW	A	傾斜について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったもの。
443	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-9, ①, 比較対象との傾斜の差	4	12	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
444	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-9, ②, 傾斜	80SW	77NW	A	傾斜について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったもの。
445	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-9, ②, 比較対象との傾斜の差	5	2	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
446	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ①, 傾斜	81SW	85W	A	傾斜について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったもの。
447	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ①, 比較対象との傾斜の差	6	10	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
448	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ②, 傾斜	82SW	85W	A	傾斜について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったもの。
449	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ②, 比較対象との傾斜の差	7	10	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
450	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ③, 傾斜	83SW	78NW	A	傾斜について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったもの。
451	235	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ③, 比較対象との傾斜の差	8	3	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより, 起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
452	237	連続性評価の 具体的プロセス	表:条線方向	H20-①-3, ⑧, 条線方向	2	85R	A	条線方向について, 転記元の性状一覧表から転記したが, 転記を誤ったも の。
453	239	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.14, ②, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示した。転記元である連続性検討結果を示し た表の着色が誤っていたため, 本図の破砕部の着色も誤った。
454	239	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.14, ⑤, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示した。転記元である連続性検討結果を示し た表の着色が誤っていたため, 本図の破砕部の着色も誤った。
455	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無に ついて, 保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
456	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無に ついて, 保守的に修正した結果を本表に反映したことによって, 明瞭なせん 断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
457	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.13, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 表の該当箇所の着色が変わったも の。
458	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.13, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 表の該当箇所の着色が変わったも の。
459	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.13, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 表の該当箇所の着色が変わったも の。
460	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.14, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 表の該当箇所の着色が変わったも の。
461	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.14, ②, 性状	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 表の該当箇所の着色が変わったも の。
462	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.14, ②, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 起点破砕部と連続する可能性があ る候補の一つとなったため, 連続性を検討した結果を記載したもの。
463	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H19-No.14, ②, 連続性検討結果に関する備考備考	(空欄)	※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 起点破砕部と連続する可能性があ る候補の一つとなったため, 連続性を検討した結果を記載したもの。
464	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.14, ⑤, 性状	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより, 表の該当箇所の着色が変わったも の。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由		
				対象箇所	誤			正	
465	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H19-No.14, ⑤, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの、起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。	
466	241	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.14, ⑥, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
467	243	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.2, ⑩, 変位センス	-		N,R/L	A	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
468	243	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ①, 変位センス			表の色の修正	D	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
469	245	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-		N	A	起点破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
470	247	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H27-Br-1, ①, 破砕部記号			破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
471	247	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H20-①-3, ②, 破砕部記号			破砕部の色の修正	D	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
472	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ⑩, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無		有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
473	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ⑩, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-		無	A	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
474	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ①, 性状			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの、起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
475	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-1, ①, 連続性検討結果	(空欄)		×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの、起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
476	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-3, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
477	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-3, ③, 性状			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
478	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H20-①-3, ③, 連続性検討結果	(空欄)		×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの、起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
479	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-3, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
480	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-3, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
481	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
482	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
483	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
484	249	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H20-①-4, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
485	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ③, 破砕部記号			破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものの、破砕部をプロットする際に位置を誤った。
486	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ④, 破砕部記号			破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものの、破砕部をプロットする際に位置を誤った。
487	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑤, 破砕部記号			破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものの、破砕部をプロットする際に位置を誤った。
488	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑥, 破砕部記号			破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものの、破砕部をプロットする際に位置を誤った。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由
				対象箇所	誤		
489	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ㉗, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
490	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ㉘, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
491	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ㉙, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
492	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ㉚, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
493	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ㉛, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
494	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ㉜, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
495	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ㉝, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
496	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ㉞, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
497	251	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.17, ㉟, 破砕部記号	破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したものを。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
498	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H20-④-6, ㉑, 変位センス	-	N.LL	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
499	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ㉑, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
500	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ㉑, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
501	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ㉒, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
502	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ㉒, 明瞭なせん断構造の有無	-	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
503	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ㉓, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
504	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ㉓, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
505	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ㉔, 断層ガウジ・断層角礫の有無	有	無	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
506	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ㉔, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	有	-	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
507	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.17, ㉕, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
508	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.17, ㉕, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
509	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.15, ㉖, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
510	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.15, ㉖, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
511	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ㉖, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
512	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ㉖, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
513	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.2, ㉗, 走向	N2W	N1E	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
514	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.2, ㉗, 比較対象との走向の差	57	54	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
515	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.2, ㉘, 走向	N15E	N21E	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
516	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との走向の差	40	34	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
517	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H19-No.2, ⑨, 傾斜	61W	70W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
518	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との傾斜の差	50	41	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
519	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ⑩, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
520	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ⑩, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
521	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H20-④-3, ①, 走向	N5W	N5E	A	走向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
522	253	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-④-3, ①, 比較対象との走向の差	5	50	D	当該破砕部の走向の誤りを修正したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
523	255	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H20-④-1, ③, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
524	255	連続性評価の 具体的プロセス	-	凡例7行目	右端テキスト非表示修正		E	凡例のテキストボックスの右端の幅が不足していたため、文字が切れていたもの。
525	257	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H20-④-3, ②, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
526	259	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.13, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	断層ガウジ・断層角礫の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
527	259	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.13, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
528	259	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-③-1, ①, 比較対象との走向の差	97	83	C	走向の差が90°以上の数値の処理が考慮されていなかった。
529	259	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H20-③-1, ③, 走向	N2E	N1E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
530	259	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-③-1, ③, 比較対象との走向の差	16	17	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
531	261	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.15, ④, 変位センス	N,LL or R,RL	N,LL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
532	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ③, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
533	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ④, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
534	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑤, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
535	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑥, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
536	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑦, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
537	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑧, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
538	263	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の 位置、傾斜	H19-No.2, ⑨, 破砕部記号	破砕部の位置の修正		B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
539	265	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.15, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
540	265	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.15, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
541	265	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
542	265	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
543	265	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.2, ⑧, 走向	N2W	N1E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
544	265	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑧, 比較対象との走向の差	61	58	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
545	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 走向	H19-No.2, ⑨, 走向	N15E	N21E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
546	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との走向の差	44	38	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
547	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 傾斜	H19-No.2, ⑨, 傾斜	61W	70W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
548	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 比較対象との 傾斜の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との傾斜の差	0	9	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
549	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ⑩, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
550	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ⑩, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
551	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 走向	H20-④-3, ①, 走向	N5W	N5E	A	走向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
552	265	連続性評価の 具体的プロセス	表: 比較対象との 走向の差	H20-④-3, ①, 比較対象との走向の差	64	54	D	当該破砕部の走向の誤りを修正したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
553	265	連続性評価の 具体的プロセス	-	凡例7行目	右端テキスト非表示修正		E	凡例のテキストボックスの右端の幅が不足していたため、文字が切れていたもの。
554	267	連続性評価の 具体的プロセス	表: 変位センス	H19-No.15, ④, 変位センス	-	N,LL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
555	267	連続性評価の 具体的プロセス	表: 性状一覧表	H20-④-1, ①, 性状一覧表	参考2-143	参考2-142	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
556	267	連続性評価の 具体的プロセス	表: 変位センス	H20-④-1, ②, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
557	267	連続性評価の 具体的プロセス	表: 変位センス	H20-④-1, ③, 変位センス	-	N,RL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
558	267	連続性評価の 具体的プロセス	表: 性状一覧表	H20-④-5, ③, 性状一覧表	参考2-143	参考2-144	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
559	269	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の色	H27-Br-1, ①, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
560	271	連続性評価の 具体的プロセス	表: 断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.3, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
561	271	連続性評価の 具体的プロセス	表: 明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.3, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
562	271	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H27-Br-1, ①, 性状	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
563	271	連続性評価の 具体的プロセス	表: 連続性検討結果に 関する備考	H27-Br-1, ①, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
564	271	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-①-4, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
565	271	連続性評価の 具体的プロセス	-	凡例7行目	右端テキスト非表示修正		E	凡例のテキストボックスの右端の幅が不足していたため、文字が切れていたもの。
566	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 傾斜	H27-Br-8, ①, 傾斜	77SW	87W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
567	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 比較対象との 傾斜の差	H27-Br-8, ①, 比較対象との傾斜の差	17	27	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
568	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 傾斜	H27-Br-8, ②, 傾斜	78SW	56W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
569	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 比較対象との 傾斜の差	H27-Br-8, ②, 比較対象との傾斜の差	18	4	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
570	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 傾斜	H27-Br-9, ①, 傾斜	79SW	63NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
571	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 比較対象との 傾斜の差	H27-Br-9, ①, 比較対象との傾斜の差	19	3	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
572	273	連続性評価の 具体的プロセス	表: 傾斜	H27-Br-9, ②, 傾斜	80SW	77NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類 A: 転記の誤り  
 分類 B: 作図の誤り  
 分類 C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類 D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類 E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類 F: 表現の不統一



番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容			分類	誤りの理由
				対象箇所	誤	正		
573	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-9, ②, 比較対象との傾斜の差	20	17	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
574	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ①, 傾斜	81SW	85W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
575	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ①, 比較対象との傾斜の差	21	25	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
576	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ②, 傾斜	82SW	85W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
577	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ②, 比較対象との傾斜の差	22	25	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
578	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H27-Br-12, ③, 傾斜	83SW	78NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
579	273	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H27-Br-12, ③, 比較対象との傾斜の差	23	18	D	転記ミスによって発生した傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と対 比破砕部の傾斜の差が変わったもの。
580	275	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無につ いて、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
581	275	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無につ いて、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん 断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
582	275	連続性評価の 具体的プロセス	-	凡例7行目	テキスト右端非表示修正		E	凡例のテキストボックスの右端の幅が不足していたため、文字が切れていた もの。
583	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H20-①-10, ⑤, 変位センス	-	LL	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表 に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
584	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ③, 変位センス	表の色の修正		D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着 色が変わったもの。
585	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ④, 変位センス	表の色の修正		D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着 色が変わったもの。
586	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-1, ⑤, 変位センス	表の色の修正		D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着 色が変わったもの。
587	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-1, ③, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、起点破砕部と連続 する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
588	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-1, ④, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、起点破砕部と連続 する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
589	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-1, ⑤, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、起点破砕部と連続 する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
590	277	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H27-Br-1, ⑤, 連続性検討結果に関する備考	※4	(空欄)	D	起点破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、起点破砕部と連続 する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
591	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.14, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無につ いて、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
592	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.14, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無につ いて、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん 断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
593	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったも の。
594	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったも の。
595	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったも の。
596	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.2, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構 造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったも の。
597	279	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.4, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	無	有	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転 記したが、転記を誤ったもの。
598	281	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	起点破砕部H19-No.15, ③ から±20°の範囲テキストの色	文字の色の修正		F	連続性検討範囲を示す説明書きの文字の色が統一されていないもの。
599	283	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.15, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無につ いて、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。

(直接的な記載の誤り)  
分類A: 転記の誤り  
分類B: 作図の誤り  
分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由
				対象箇所	誤		
600	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: 明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.15, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
601	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-1, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
602	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-1, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
603	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-1, ⑥, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
604	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-2, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
605	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-2, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
606	283	連続性評価の 具体的プロセス	-	H20-④-5, ①, 条線方向	40L	40L(不明瞭)	E 表の行の高さが足りず、文字が見切れていたもの。
607	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-5, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
608	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-5, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
609	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: セルの着色	H20-④-6, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
610	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: 性状一覧表	H20-④-1, ①, 性状一覧表	参考2-143	参考2-142	A 性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
611	283	連続性評価の 具体的プロセス	表: 性状一覧表	H20-④-5, ③, 性状一覧表	参考2-143	参考2-144	A 性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
612	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ③, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
613	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ④, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
614	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ⑤, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
615	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ⑥, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
616	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ⑦, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
617	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ⑧, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
618	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.2, ⑨, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
619	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の色	H19-No.16, ③, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D 破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
620	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の色	H19-No.16, ⑧, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D 破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
621	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.17, ②, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
622	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.17, ③, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
623	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.17, ④, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
624	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.17, ⑤, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
625	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図: 破砕部の 位置, 傾斜	H19-No.17, ⑥, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B 破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
626	285	連続性評価の 具体的プロセス	断面図：破砕部の 位置・傾斜	H19-No.17, ⑦, 破砕部記号		破砕部の位置の修正	B	破砕部の位置を視覚的に示したもの。破砕部をプロットする際に位置を誤った。
627	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
628	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H19-No.16, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
629	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
630	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
631	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H19-No.16, ③, 性状		表の色の修正	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
632	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
633	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果	H19-No.16, ③, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
634	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果に 関する備考	H19-No.16, ③, 連続性検討結果に関する備考	※1	(空欄)	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
635	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ⑧, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
636	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：セルの着色	H19-No.16, ⑧, 性状		表の色の修正	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
637	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ⑧, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
638	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果	H19-No.16, ⑧, 連続性検討結果	×	(空欄)	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
639	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果に 関する備考	H19-No.16, ⑧, 連続性検討結果に関する備考	※1	(空欄)	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補から外れたため、連続性検討結果を削除したもの。
640	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：連続性検討結果	H19-No.16, ⑩, 連続性検討結果	×	(空欄)	E	連続性検討結果について、記載の必要のない箇所に誤って記載したもの。
641	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.16, ⑫, 断層ガウジ・断層角礫の有無	有	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
642	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.16, ⑬, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	有	-	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
643	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.17, ⑧, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
644	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.17, ⑧, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
645	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.15, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
646	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.15, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
647	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ③, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
648	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ③, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
649	287	連続性評価の 具体的プロセス	表：走向	H19-No.2, ⑧, 走向	N2W	N1E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容			分類	誤りの理由
				対象箇所	誤	正		
650	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.2, ⑧, 比較対象との走向の差	77	80	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
651	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.2, ⑨, 走向	N15E	N21E	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
652	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との走向の差	86	80	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
653	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H19-No.2, ⑨, 傾斜	61W	70W	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
654	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.2, ⑨, 比較対象との傾斜の差	12	3	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
655	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.2, ⑩, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
656	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.2, ⑩, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
657	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H20-④-3, ①, 走向	N5W	N5E	A	走向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
658	287	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H20-④-3, ①, 比較対象との走向の差	74	84	D	当該破砕部の走向の誤りを修正したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
659	287	連続性評価の 具体的プロセス	-	凡例7行目	テキスト右端非表示修正		E	凡例のテキストボックスの右端の幅が不足していたため、文字が切れていたもの。
660	289	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N.LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
661	291	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N.LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
662	291	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ④, 変位センス	表の色の修正		D	当該破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
663	291	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H24-B11-1, ④, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	当該破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
664	291	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H24-B11-1, ④, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※3	D	当該破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
665	293	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N.LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
666	295	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B8-15, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
667	295	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B8-15, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
668	295	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N.LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
669	297	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B8-21, ①, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
670	299	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N.LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
671	299	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H24-B11-1, ④, 性状一覧表	参考2-192	参考2-191	A	性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
672	299	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B8-21, ①, 変位センス	表の色の修正		D	起点破砕部の変位センスの誤りを修正したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
673	301	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H27-Br-3, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
674	301	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H27-Br-3, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
675	301	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H27-Br-8, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
676	301	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H27-Br-8, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
677	303	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N.LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
678	303	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
679	305	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
680	307	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
681	307	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
682	309	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
683	309	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
684	309	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.6, ①, 変位センス	表の色の修正		D	当該破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
685	311	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H24-B8-21, ②, 傾斜	81W	81NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
686	313	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
687	313	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
688	315	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
689	315	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
690	315	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.6, ①, 変位センス	表の色の修正		D	当該破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
691	317	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B11-1, ②, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D	破砕部の位置を視覚的に示したものを。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
692	319	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ②, 性状	表の色の修正		D	当該破砕部の明瞭なせん断構造・変形構造の有無の誤りを修正したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
693	319	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B11-1, ②, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	有	無	A	明瞭なせん断構造・変形構造の有無について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
694	319	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H24-B11-1, ②, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	当該破砕部の明瞭なせん断構造・変形構造の有無の誤りを修正したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものを。
695	319	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果に 関する備考	H24-B11-1, ②, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)	※4	D	当該破砕部の明瞭なせん断構造・変形構造の有無の誤りを修正したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものを。
696	319	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
697	319	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
698	321	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
699	321	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
700	323	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものを。
701	323	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会にて説明済)。
702	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.12, ①, 走向	N3E	-	A	H30年11月30日審査会にて説明した当該破砕部の走向を修正した結果を本表に反映していなかった。
703	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.12, ①, 比較対象との走向の差	5	-	D	当該破砕部の走向の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。
704	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H19-No.12, ①, 傾斜	53W	-	A	H30年11月30日審査会にて説明した当該破砕部の傾斜を修正した結果を本表に反映していなかった。
705	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.12, ①, 比較対象との傾斜の差	31	-	D	当該破砕部の傾斜の修正を反映したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
706	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:走向	H19-No.12, ③, 走向	-	N12E	A	走向について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
707	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 走向の差	H19-No.12, ③, 比較対象との走向の差	-	4	D	当該破砕部の走向の誤りを修正したことにより、起点破砕部と当該破砕部の走向の差が変わったもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
708	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:傾斜	H19-No.12, ③, 傾斜	-	89W	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
709	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:比較対象との 傾斜の差	H19-No.12, ③, 比較対象との傾斜の差	-	5	D	当該破砕部の傾斜の誤りを修正したことにより、起点破砕部と当該破砕部の傾斜の差が変わったもの。
710	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.12, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
711	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.12, ④, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無		表の色の修正	D	当該破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
712	325	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.12, ④, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
713	327	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B8-21, ⑦, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
714	329	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B8-21, ⑦, 変位センス		表の色の修正	E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、誤って着色し忘れた。
715	331	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
716	333	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
717	333	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
718	335	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
719	337	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
720	339	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
721	341	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B11-1, ④, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	破砕部の位置を視覚的に示したものの、転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
722	343	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
723	343	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ④, 変位センス		表の色の修正	D	当該破砕部の変位センスの誤りを修正したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
724	345	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
725	345	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
726	347	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.3, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	湯	有	E	断層ガウジ・断層角礫の有無を入力した際にタイプミスしたものの。
727	347	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
728	349	連続性評価の 具体的プロセス	-	方位		方位記号の追加	E	方位記号は拡大範囲図とは別に作成して貼り付けていたが、貼り付けを忘れたもの。
729	351	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
730	353	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
731	355	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
732	355	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
733	357	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
734	359	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
735	359	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-2, ①, 条線方向		表の色の修正	E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、誤って着色し忘れた。
736	359	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H24-B11-2, ①, 連続性検討結果	(空欄)	×	D	当該破砕部の条線方向の着色の誤りを修正したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したものの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由
				対象箇所	誤		
737	359	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A 連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
738	361	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B11-1, ①, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D 破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
739	363	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.12, ⑥, 変位センス	-	N,RL	A 連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
740	363	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ①, 変位センス	表の色の修正		D 起点破砕部の変位センスの追加を反映したことで、表の該当箇所の着色が変わったもの。
741	363	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D 変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
742	365	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D 変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
743	365	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A 連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
744	367	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D 変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
745	367	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A 連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
746	369	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D 変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
747	371	連続性評価の 具体的プロセス	表:性状一覧表	H24-B11-1, ⑤, 性状一覧表	参考2-192	参考2-191	A 性状一覧表を参照するために記載したページ番号について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
748	373	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B11-1, ③, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D 破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
749	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B8-34, ② 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
750	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B8-34, ② 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
751	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D 起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことで、表の該当箇所の着色が変わったもの。
752	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ②, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D 起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことで、表の該当箇所の着色が変わったもの。
753	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ③, 性状	表の色の修正		D 起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことで、表の該当箇所の着色が変わったもの。
754	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討結果	H24-B11-1, ③, 連続性検討結果	(空欄)	×	D 起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことで、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
755	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D 変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
756	375	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ⑤, 断層ガウジ・断層角礫の有無, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	表の色の修正		D 起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことで、表の該当箇所の着色が変わったもの。
757	377	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.8, ⑩ 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
758	377	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.8, ⑩ 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。
759	379	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H27-Br-12, ①, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D 破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
760	379	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H27-Br-12, ②, 破砕部記号	破砕部の色の修正		D 破砕部の位置を視覚的に示したものの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
761	381	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H19-No.8, ⑩ 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
762	381	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H19-No.8, ⑩ 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由		
				対象箇所	誤			正	
763	381	連続性評価の具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-12, ①, 性状			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
764	381	連続性評価の具体的プロセス	表:セルの着色	H27-Br-12, ②, 性状			表の色の修正	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
765	381	連続性評価の具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-12, ①, 連続性検討結果	(空欄)		×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
766	381	連続性評価の具体的プロセス	表:連続性検討結果	H27-Br-12, ②, 連続性検討結果	(空欄)		×	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
767	381	連続性評価の具体的プロセス	表:連続性検討結果に関する備考	H27-Br-12, ①, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)		※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
768	381	連続性評価の具体的プロセス	表:連続性検討結果に関する備考	H27-Br-12, ②, 連続性検討結果に関する備考	(空欄)		※3	D	起点破砕部の断層ガウジ・断層角礫の有無及び明瞭なせん断構造・変形構造の有無の修正を反映したことにより、起点破砕部と連続する可能性がある候補の一つとなったため、連続性を検討した結果を記載したもの。
769	383	連続性評価の具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.6, ①, 破砕部記号				D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
770	385	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
771	385	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-		N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
772	385	連続性評価の具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.6, ①, 変位センス				D	当該破砕部の変位センスの追加を反映したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
773	387	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
774	387	連続性評価の具体的プロセス	-	枠の右下部分				E	表の下端の一部にテキストボックスが干渉し、枠線が消えていたもの。
775	389	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
776	389	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-		N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
777	391	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ①, 変位センス	-		LL	A	変位センスについて、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
778	391	連続性評価の具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-1, ①, 変位センス				D	当該破砕部の変位センスの誤りを修正したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
779	391	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ②, 変位センス	-		N,LL	A	変位センスについて、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
780	391	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
781	393	連続性評価の具体的プロセス	表:傾斜	H24-B8-21, ②, 傾斜	81W		81NW	A	傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記を誤ったもの。
782	395	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
783	397	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
784	397	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-		N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
785	399	連続性評価の具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H24-B11-2, ②, 破砕部記号				D	破砕部の位置を視覚的に示したもの。転記元である連続性検討結果を示した表の着色が誤っていたため、本図の破砕部の着色も誤った。
786	401	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。
787	401	連続性評価の具体的プロセス	表:セルの着色	H24-B11-2, ②, 走向～比較対象との傾斜の差				E	起点破砕部と対比破砕部の連続性検討の結果、手作業で表の該当箇所に着色する必要があったが、誤って着色し忘れた。
788	401	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-		N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
789	403	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-		N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
790	405	連続性評価の具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL		N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一



番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
791	407	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
792	409	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
793	409	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
794	409	連続性評価の 具体的プロセス	表:断層ガウジ・ 断層角礫の有無	H24-B11-2, ①, 断層ガウジ・断層角礫の有無	無	有	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映していなかった。
795	409	連続性評価の 具体的プロセス	表:明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	H24-B11-2, ①, 明瞭なせん断構造・変形構造の有無	-	無	A	H30年11月30日審査会合にて説明した起点破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を本表に反映したことによって、明瞭なせん断構造・変形構造の有無についても判断を加えたものの。
796	411	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
797	413	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:連続性 検討範囲	連続性検討範囲		連続性検討範囲の位置の修正	B	連続性検討範囲の作図位置を誤ったもの。
798	413	連続性評価の 具体的プロセス	断面図:破砕部の色	H19-No.18, ①, 破砕部記号		破砕部の色の修正	D	断面図の連続性検討範囲の誤りを修正したことにより、表の該当箇所の着色が変わったことに伴い断面図の当該破砕部の着色が変わったもの。
799	415	連続性評価の 具体的プロセス	表:連続性検討範囲	H19-No.18, ①, 連続性検討範囲	範囲外	範囲内	D	断面図の連続性検討範囲の誤りを修正したことにより、連続性検討範囲外であったものが、連続性検討範囲内になったもの。
800	415	連続性評価の 具体的プロセス	表:セルの着色	H19-No.18, ①, 連続性検討範囲～下端深度		表の色の修正	D	断面図の連続性検討範囲の誤りを修正したことにより、表の該当箇所の着色が変わったもの。
801	417	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
802	417	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H19-No.6, ①, 変位センス	-	N	A	連続性評価に関するデータを拡充するために追加した変位センスを、本表に反映していなかった(H30年11月30日審査会合にて説明済)。
803	419	連続性評価の 具体的プロセス	表:変位センス	H24-B11-1, ④, 変位センス	N,LL	N	D	変位センスについて転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。
804	421	性状一覧表	-	目次のページ番号	参考2-53	参考2-54	A	性状一覧表の目次のページ番号について、転記元の性状一覧表の当該ページから転記したが、転記を誤ったもの。
805	423	性状一覧表	走向・傾斜	浦底断層Bトレンチ走向傾斜	N20W,70E	N27W,69E	A	走向・傾斜について、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
806	423	性状一覧表	条線方向	浦底断層Bトレンチ条線方向	27L	28L	A	条線方向について、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
807	425	性状一覧表	-	D-1, 2号炉試掘坑B坑スケッチ		テキストボックスのずれを修正	E	記載のテキストボックスの幅が不足していたため、体裁が崩れていたもの。
808	427	性状一覧表	-	D-1, 2号炉試掘坑A坑スケッチ		テキストボックスのずれを修正	E	記載のテキストボックスの幅が不足していたため、体裁が崩れていたもの。
809	429	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	K, H24-B'-1変位センス	-,-	逆,左	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
810	431	性状一覧表	-	断層ガウジ・断層角礫の幅		黄色枠消し忘れ修正	E	審査資料の変更箇所を示す黄枠を消し忘れたもの。
811	431	性状一覧表	-	凡例		黄色枠消し忘れ修正	E	審査資料の変更箇所を示す黄枠を消し忘れたもの。
812	433	性状一覧表	-	調査位置図		スケール消し忘れ修正	E	調査位置図の不要なスケールを消し忘れたもの。
813	435	性状一覧表	-	調査位置図		文字の色の修正	F	調査位置図の破砕帯名の文字の色が統一されていないもの。
814	437	性状一覧表	-	調査位置図		消し忘れ修正	E	調査位置図の不要な破線を消し忘れたもの。
815	439	性状一覧表	-	調査位置図		消し忘れ修正	E	調査位置図の不要な破線を消し忘れたもの。
816	439	性状一覧表	-	凡例		2号炉原子炉建屋削除	E	凡例の不要な記載を消し忘れたもの。
817	441	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	f-④-12, H21-No.④, 変位センス	右	-	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
818	443	性状一覧表	-	破砕帯名	H-3b(s)	H-3b	E	破砕帯名について、仮名称を変更し忘れたもの。
819	445	性状一覧表	-	破砕帯名	H-3c(s)	H-3c	E	破砕帯名について、仮名称を変更し忘れたもの。
820	447	性状一覧表	-	②確認箇所	H19-No.2	H19-No.2(傾斜42°)	E	ポーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A: 転記の誤り  
 分類B: 作図の誤り  
 分類C: 表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D: 転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E: 誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F: 表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容			分類	誤りの理由
				対象箇所	誤	正		
821	447	性状一覧表	—	④確認箇所	H19-No.2	H19-No.2(傾斜42°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
822	447	性状一覧表	—	⑨確認箇所	H19-No.4	H19-No.4(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
823	447	性状一覧表	—	①確認箇所	H19-No.5	H19-No.5(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
824	447	性状一覧表	—	②確認箇所	H19-No.5	H19-No.5(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
825	447	性状一覧表	—	③確認箇所	H19-No.5	H19-No.5(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
826	447	性状一覧表	—	①確認箇所	H19-No.10	H19-No.10(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
827	447	性状一覧表	—	②確認箇所	H19-No.10	H19-No.10(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
828	447	性状一覧表	明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
829	449	性状一覧表	—	③確認箇所	H19-No.10	H19-No.10(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
830	449	性状一覧表	—	①確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
831	449	性状一覧表	—	⑦確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
832	449	性状一覧表	—	⑨確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
833	449	性状一覧表	—	⑩確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
834	449	性状一覧表	—	⑪確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
835	449	性状一覧表	明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
836	451	性状一覧表	—	⑬確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
837	451	性状一覧表	—	⑭確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
838	451	性状一覧表	—	⑯確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
839	451	性状一覧表	—	⑲確認箇所	H19-No.16	H19-No.16(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
840	451	性状一覧表	—	③確認箇所	H19-No.17	H19-No.17(傾斜65°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
841	451	性状一覧表	—	④確認箇所	H19-No.17	H19-No.17(傾斜65°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
842	451	性状一覧表	—	⑬確認箇所	H19-No.17	H19-No.17(傾斜65°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
843	451	性状一覧表	明瞭なせん断構造・ 変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
844	453	性状一覧表	—	④確認箇所	H19-No.18	H19-No.18(傾斜60°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
845	453	性状一覧表	—	⑤確認箇所	H19-No.18	H19-No.18(傾斜60°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
846	453	性状一覧表	—	⑥確認箇所	H19-No.18	H19-No.18(傾斜60°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
847	453	性状一覧表	—	③確認箇所	H19-No.19	H19-No.19(傾斜70°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
848	453	性状一覧表	—	⑦確認箇所	H19-No.19	H19-No.19(傾斜70°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
849	453	性状一覧表	—	①確認箇所	H20-①-1	H20-①-1(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
850	453	性状一覧表	—	①確認箇所	H20-①-2	H20-①-2(傾斜54°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
851	453	性状一覧表	—	①確認箇所	H20-①-3	H20-①-3(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容			分類	誤りの理由
				対象箇所	誤	正		
852	453	性状一覧表	—	②確認箇所	H20-①-3	H20-①-3(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
853	453	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
854	455	性状一覧表	—	②確認箇所	H20-①-5	H20-①-5(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
855	455	性状一覧表	—	②確認箇所	H20-①-6	H20-①-6(傾斜50°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
856	455	性状一覧表	—	①確認箇所	H20-④-4	H20-④-4(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
857	455	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
858	457	性状一覧表	—	①確認箇所	H24-B8-15	H24-B8-15(傾斜65°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
859	457	性状一覧表	—	④確認箇所	H24-B8-21	H24-B8-21(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
860	457	性状一覧表	—	⑤確認箇所	H24-B8-21	H24-B8-21(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
861	457	性状一覧表	—	⑥確認箇所	H24-B8-21	H24-B8-21(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
862	457	性状一覧表	—	⑦確認箇所	H24-B8-21	H24-B8-21(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
863	457	性状一覧表	—	②確認箇所	H24-B8-23	H24-B8-23(傾斜65°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
864	457	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
865	459	性状一覧表	—	③確認箇所	H24-B8-27	H24-B8-27(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
866	459	性状一覧表	—	②確認箇所	H24-B8-29	H24-B8-29(傾斜60°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
867	459	性状一覧表	—	③確認箇所	H24-B8-29	H24-B8-29(傾斜60°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
868	459	性状一覧表	—	①確認箇所	H24-B8-30	H24-B8-30(傾斜65°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
869	459	性状一覧表	—	①確認箇所	H24-B8-34	H24-B8-34(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
870	459	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
871	461	性状一覧表	—	②確認箇所	H24-B8-35	H24-B8-35(傾斜50°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
872	461	性状一覧表	—	③確認箇所	H24-B8-35	H24-B8-35(傾斜50°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
873	461	性状一覧表	—	①確認箇所	H24-B8-36	H24-B8-36(傾斜70°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
874	461	性状一覧表	—	④確認箇所	H24-B11-1	H24-B11-1(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
875	461	性状一覧表	—	⑤確認箇所	H24-B11-1	H24-B11-1(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
876	461	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
877	461	性状一覧表	変位センス(鉛直/水平)	H24-B11-1, ④, 変位センス	左	—	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
878	463	性状一覧表	—	⑥確認箇所	H24-B14-1	H24-B14-1(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
879	463	性状一覧表	—	⑦確認箇所	H24-B14-1	H24-B14-1(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
880	463	性状一覧表	—	⑧確認箇所	H24-B14-1	H24-B14-1(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
881	463	性状一覧表	—	⑨確認箇所	H24-B14-1	H24-B14-1(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
882	463	性状一覧表	—	③確認箇所	H24-B14-2	H24-B14-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容			分類	誤りの理由
				対象箇所	誤	正		
883	463	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
884	463	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	H24-B14-2, ③, 変位センス	-	逆	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
885	465	性状一覧表	-	①確認箇所	H27-Br-3	H27-Br-3(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
886	465	性状一覧表	-	①確認箇所	H27-Br-4	H27-Br-4(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
887	465	性状一覧表	-	②確認箇所	H27-Br-8	H27-Br-8(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
888	465	性状一覧表	-	①確認箇所	H27-Br-9	H27-Br-9(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
889	465	性状一覧表	-	②確認箇所	H27-Br-9	H27-Br-9(鉛直)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
890	465	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
891	467	性状一覧表	-	断面図上の番号	破砕帯名	断面図上の番号	E	書式を転用した際に正しい項目名への修正を失念した。
892	467	性状一覧表	-	①確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
893	467	性状一覧表	-	②確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
894	467	性状一覧表	-	③確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
895	467	性状一覧表	-	④確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
896	467	性状一覧表	-	⑤確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
897	467	性状一覧表	-	⑥確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
898	467	性状一覧表	-	⑦確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
899	467	性状一覧表	-	⑧確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
900	467	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	H27-B-2, ⑧, 変位センス	-	右	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
901	467	性状一覧表	-	⑩確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
902	467	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
903	469	性状一覧表	-	断面図上の番号	破砕帯名	断面図上の番号	E	書式を転用した際に正しい項目名への修正を失念した。
904	469	性状一覧表	-	⑪確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
905	469	性状一覧表	-	⑫確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
906	469	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	H27-B-2, ⑫, 変位センス	-	右	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
907	469	性状一覧表	-	⑮確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
908	469	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	H27-B-2, ⑮, 変位センス	-	逆	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
909	469	性状一覧表	-	⑯確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
910	469	性状一覧表	変位センス (鉛直/水平)	H27-B-2, ⑯, 変位センス	-	逆	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
911	469	性状一覧表	-	⑲確認箇所	H27-B-2	H27-B-2(傾斜45°)	E	ボーリングの傾斜角を記載すべきであったが、記載を忘れたもの。
912	469	性状一覧表	明瞭なせん断構造・変形構造の有無	明瞭なせん断構造・変形構造	せん断構造変形構造	明瞭なせん断構造変形構造	E	項目名に「明瞭な」を記載し忘れたもの。
913	471	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事56.69~56.72m	右ずれセンス	右ずれ正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。

(直接的な記載の誤り)

分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)

分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)

分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

番号	頁	資料名	項目名	正誤の内容		分類	誤りの理由	
				対象箇所	誤			正
914	473	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事47.37～47.40m	右ずれセンス	右ずれ逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
915	475	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事45.91～48.28m	左ずれセンス	左ずれ正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
916	475	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事49.20～49.91m	西上がりセンス	正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
917	477	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事68.84～69.00m	西上がり及び西下がりセンス	逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
918	479	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事34.54～34.59m	左ずれセンス	左ずれ逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
919	479	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事44.53～44.83m	左ずれセンス	左ずれ逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
920	481	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事49.17～49.22m	右ずれセンス	右ずれ正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
921	483	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事78.72～78.87m	右ずれセンス	右ずれ正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
922	485	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事113.51～113.60m	右ずれセンス	右ずれ正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
923	487	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事60.26～60.69m	逆断層センス	右ずれ逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
924	489	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事85.58～85.76m	正断層センス	右ずれ正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
925	489	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事91.69～91.76m	右ずれセンス	右ずれ逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
926	491	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事120.63～120.65m	左ずれセンス	左ずれ逆断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
927	493	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事97.87～99.00m	左ずれ正断層センス	正断層センス	A	変位センスについて、転記元の細分化カタログから転記したが、転記を誤ったもの。
928	495	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事33.27～35.90m	正断層センスがある。	正断層センスである。	E	適切な助詞ではなかった。
929	497	ボーリング柱状図・コア写真	記事(破砕部)	記事6.00～6.12m	・破砕部である。 ・淡赤褐色の固結粘土状部からなる。 ・走向・傾斜はN86° W42° Sである。 ・幅100mmの粘土を狭にする。 ・下端境界の傾斜は11°である。	・破砕部である。 ・走向・傾斜はN86° W42° Sである。 ・幅100mmの粘土を狭にする。 ・下端境界の傾斜は11°である。	A	H30年11月30日審査会合にて説明した当該破砕部の断層ガウジの有無について、保守的に修正した結果を柱状図の記事に反映していなかった。
930	499	ボーリング柱状図・コア写真	コア写真	テキスト	コア写真(20.00m～30.00m)	コア写真(21.00m～30.00m)	E	ノンコア区間を勘違いしたもの。
931	499	ボーリング柱状図・コア写真	コア写真	テキスト	0～20mまで	0～21mまで	E	ノンコア区間を勘違いしたもの。

(直接的な記載の誤り)  
 分類A：転記の誤り  
 分類B：作図の誤り  
 分類C：表記基準の周知不足

(二次的な記載の誤り)  
 分類D：転記元の記載の誤り

(表現の適正化未反映)  
 分類E：誤字・脱字・記載漏れ  
 分類F：表現の不統一

余白

## 2. 個々の記載の不備の具体的内容・類型化

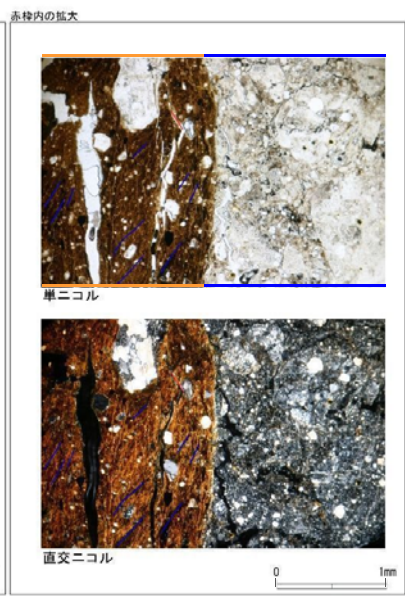
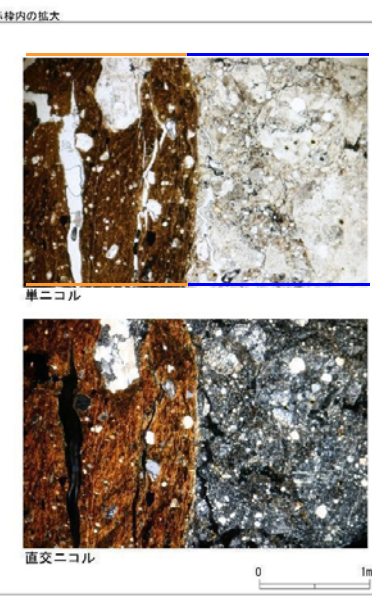
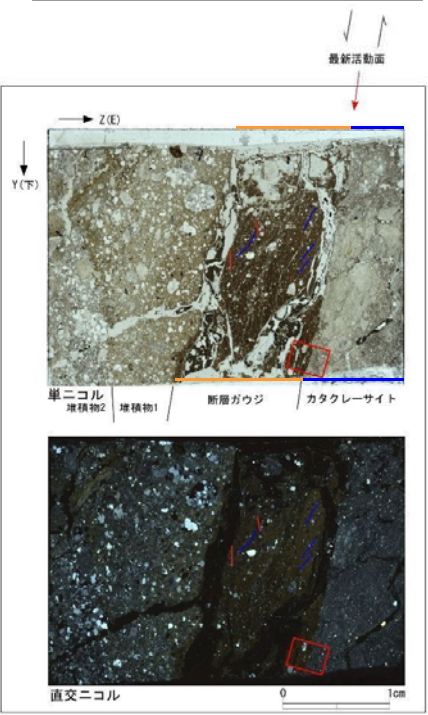
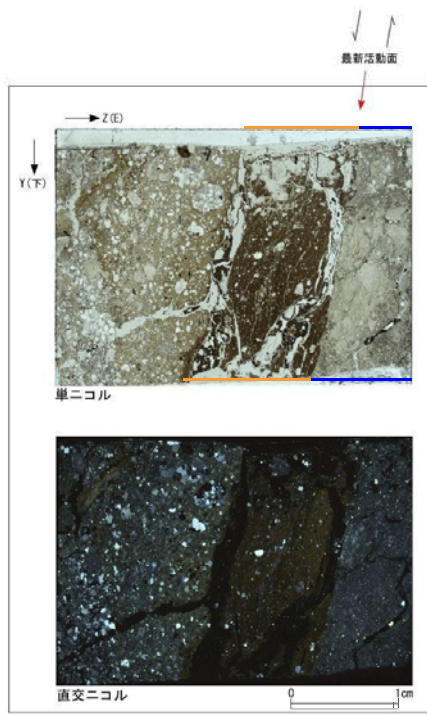
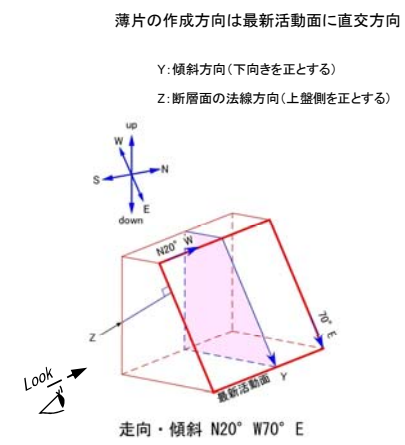
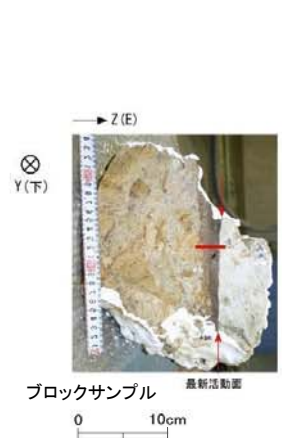
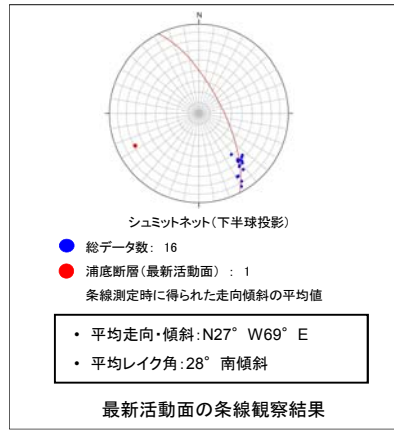
資料名		該当ページ(資料の右下)	正誤比較ページ (資料の右上)		
平成29年12月22日 第536回 審査会合資料	本編資料	5.敷地の地質構造	106,107,179	4～9	
	参考資料(1/3)	2.敷地の地質構造	参考1-201,207～210,223～226,280,292,297,298,302,308～320,333,334, 355,356,384,385,395,396,402,437,438,442	10～87	
平成30年11月30日 第657回 審査会合資料	本編資料	—	27,31,33,47,78,82,103	88～101	
	参考資料1	2.原子炉建屋及びその周辺の重要施設	参考1-13,16,17,21,24,25,29,32,33,36,37,41,44,45,52,53,57,61,64,65	102～141	
		4.原子炉補機冷却海水取水路、貯留堰等	参考1-92,97,109,117,124,125,136,137,152,161,165,168,169,172,173,184,185, 189,193,201,205,209,212,213,220,224,229,237,244,245,248,249,265,277,280, 281,285,288,289,297,301,305,309,317,320,321,325,333,340,341,345,361,368, 369,372,373,381,385,389,397,400,401,409,412,413,417,421,425,429,432,433, 436,437	142～287	
		5.防潮堤(防潮扉含む)及びその周辺の重要施設	参考1-445,449,457,469,472,473,481,485,489,493,497,505,509,513,516,517, 525,529,533,536,537,541,545,553,557,565,568,569,573,577,579,581,593,609, 613,617,620,621,633,641,645,649,652,653,657,660,661,668,669,673,677,681, 693,701,705,708,709,713,717,721,725,733,736,737,741,745	288～419	
	参考資料2	目次	参考2-3	420,421	
		1.浦底断層	参考2-10	422,423	
		2.D-1破砕帯	参考2-35,36	424～427	
		3.K断層	参考2-45	428,429	
		5.D-14	参考2-64	430,431	
		6.D-5破砕帯	参考2-69	432,433	
		7.H-3a破砕帯	参考2-77	434,435	
		9.D-17～D-28破砕帯	参考2-96	436,437	
		10.D-29～D-47破砕帯	参考2-109	438,439	
		12.f-①-1-3～f-④-13破砕帯	参考2-154	440,441	
		14.H-1～f-b-4-6	参考2-167,168	442～445	
		15.非モデル化破砕帯	参考2-184～195	446～469	
		参考資料3	D-1(H27-B-3)	参考3-40	470,471
			D-1(H24-B14-2)	参考3-126	472,473
			D-1(H24-D1-1)	参考3-142,143	474～477
	D-1(H27-B-1)		参考3-154～157	478～485	
D-1(H27-B-2)	参考3-170,172,173		486～491		
D-5(H24-B11-1)	参考3-295		492,493		
D-3(H27-Br-1)	参考3-539		494,495		
D-20(H20-④-2)	参考3-597		496,497		
D-36(H24-B8-29)	参考3-650		498,499		

 : 修正箇所

5.2.1 浦底断層

活動性評価(Bトレンチ 薄片試料観察)(1/2)

・ 浦底断層の最新活動時の変位センスを把握するため、薄片試料観察を行った。  
 ・ トレンチから採取した薄片試料観察の結果、最新活動面からは左ずれを伴う逆断層センスが判読される。



- 凡 例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

鉛直断面: 最新活動面の変位センスは、逆断層センスを示す。



5.2.1 浦底断層

活動性評価(Bトレンチ 薄片試料観察)(1/2)

浦底断層の最新活動時の変位センスを把握するため、薄片試料観察を行った。  
③ Bトレンチから採取した薄片試料観察の結果、最新活動面からは左ずれを伴う逆断層センスが判読される。

1(分類E)①

薄片の作成方向を示すためには十分でなかったため、表現を追記したものの。

2~4(分類D)②

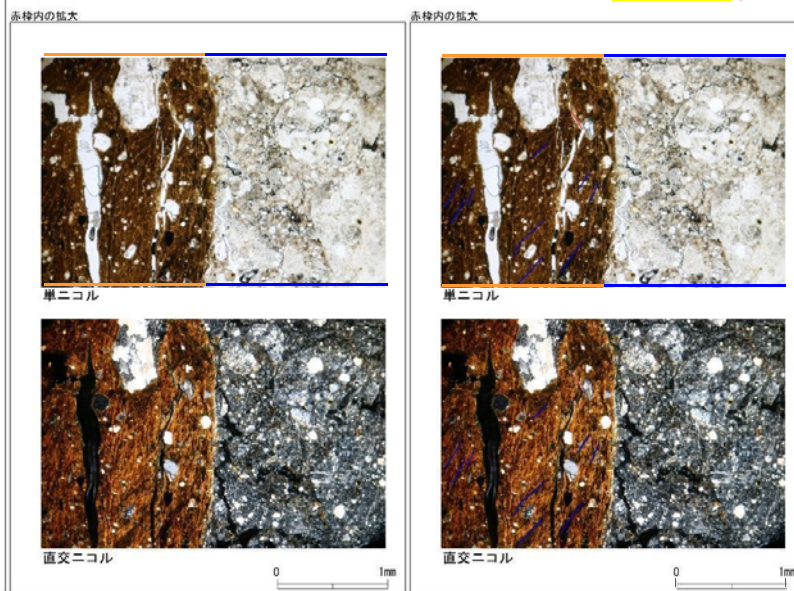
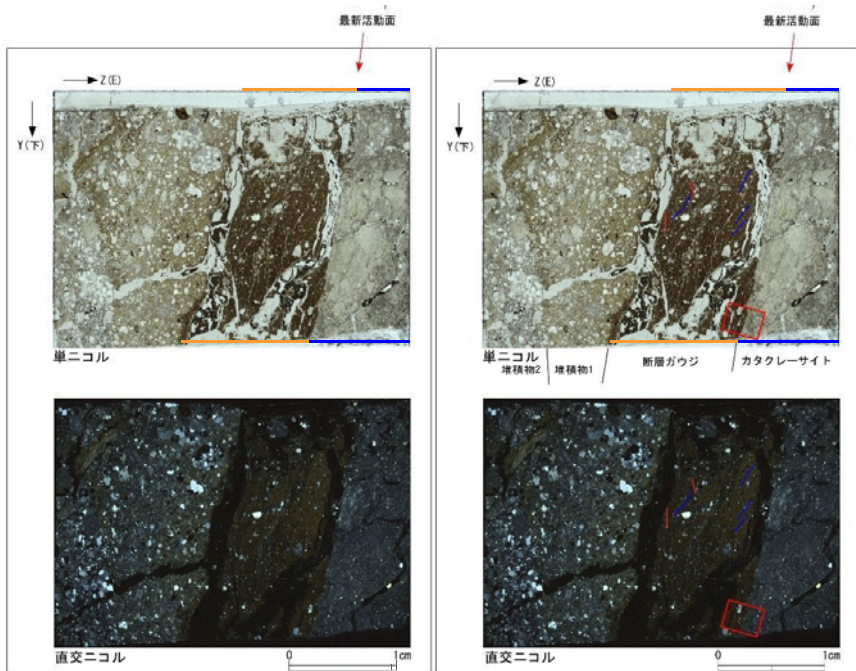
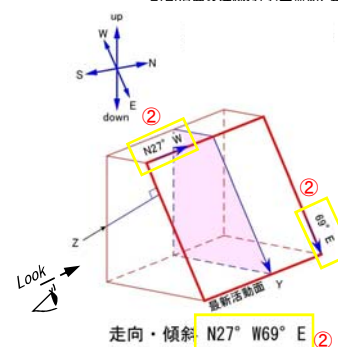
薄片作成位置を模式的に表したものの。  
走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。

5(分類E)③

表題に記載の通りBトレンチで採取した薄片観察結果を示したものの。  
箱書きについても表題と同じくBトレンチと記載すべきところ脱字が生じた。

薄片の作成方向は最新活動面に直交方向  
かつ傾斜方向に平行方向

① Y: 傾斜方向(下向きを正とする)  
Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



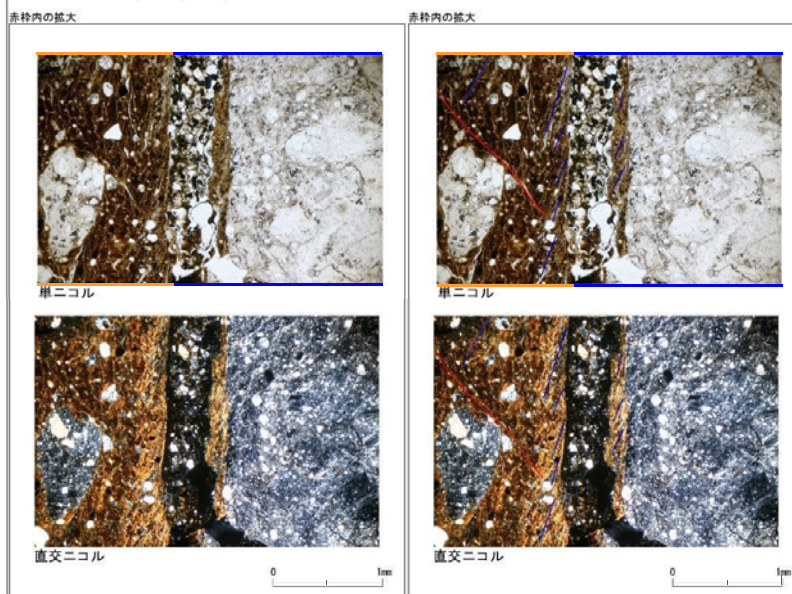
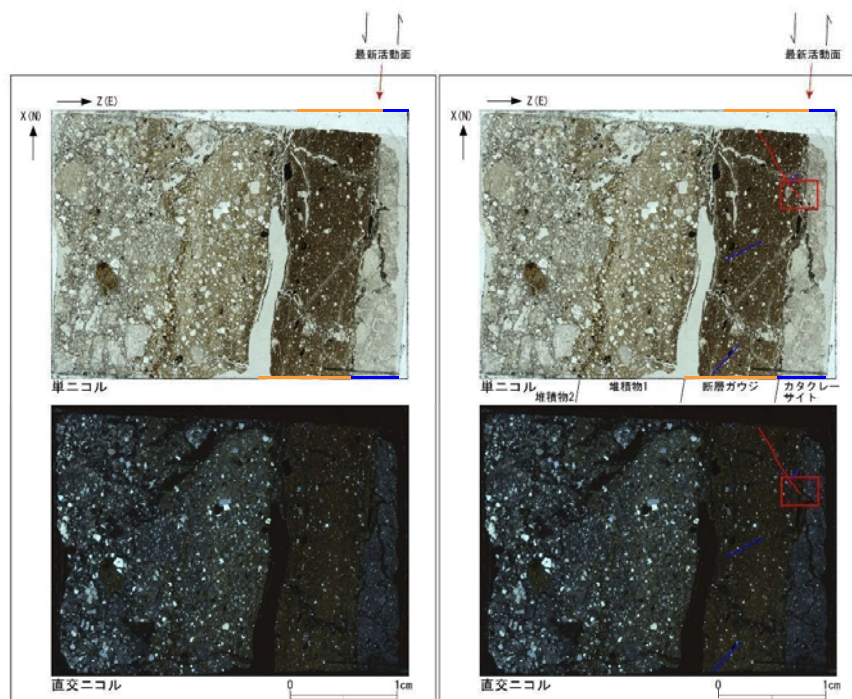
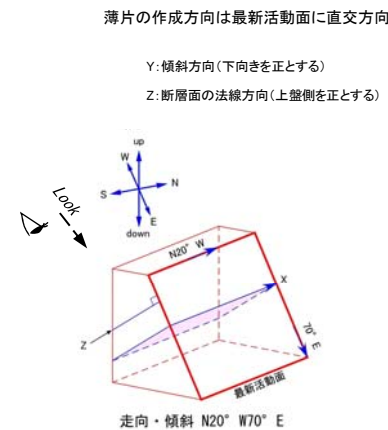
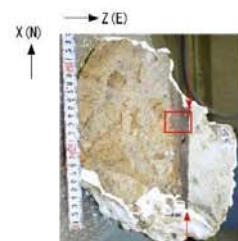
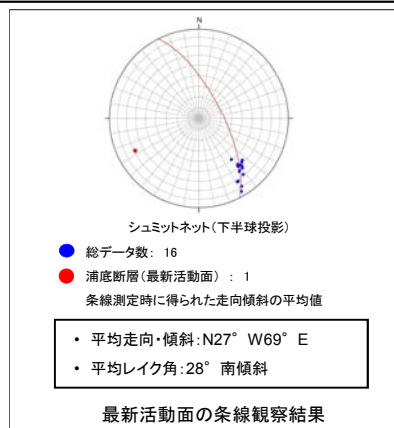
- 凡 例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

鉛直断面: 最新活動面の変位センスは、逆断層センスを示す。

5.2.1 浦底断層

活動性評価(Bトレンチ 薄片試料観察)(2/2)

- 浦底断層の最新活動時の変位センスを把握するため、薄片試料観察を行った。
- Bトレンチから採取した薄片試料観察の結果によれば、最新活動面の変位センスは左ずれを伴う逆断層成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

水平断面: 最新活動面の変位センスは、左ずれセンスを示す。

5.2.1 浦底断層

活動性評価(Bトレンチ 薄片試料観察)(2/2)

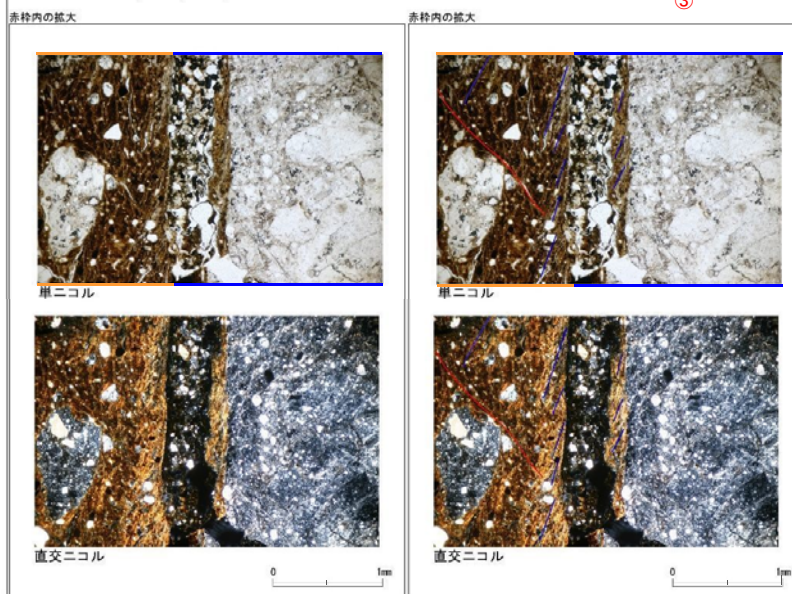
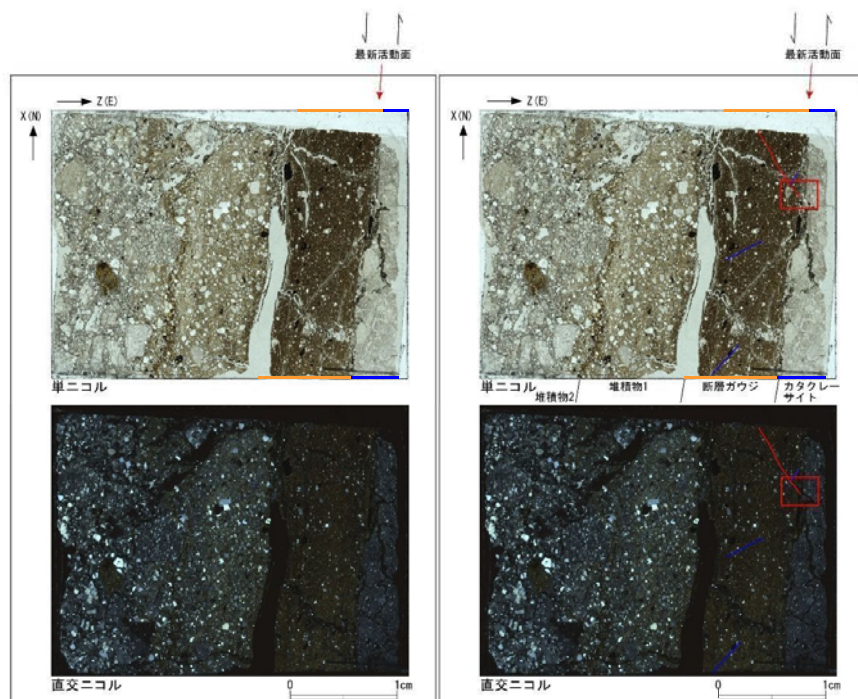
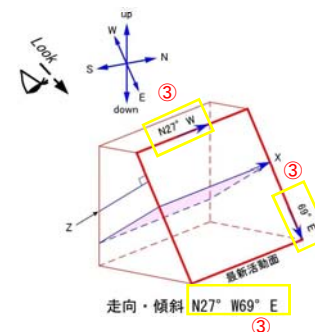
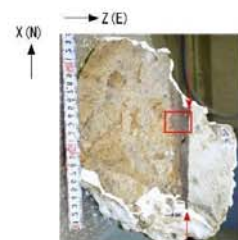
- 浦底断層の最新活動時の変位センスを把握するため、薄片試料観察を行った。
- Bトレンチから採取した薄片試料観察の結果によれば、最新活動面の変位センスは左ずれを伴う逆断層成分が卓越する。

6(分類E)①  
薄片の作成方向を示すためには十分でなかったため、表現を追記したものの。

7(分類E)②  
薄片作成方向を示したものの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

8~10(分類D)③  
薄片作成位置を模式的に表したものの。  
走向・傾斜について、転記元の性状一覧表から転記したが、転記元の記載が誤っていたため、正しい記載に修正したものの。

薄片の作成方向は最新活動面に直交方向  
① かつ走向方向に平行方向  
X: 走向方向(北向きを正とする) ②  
Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



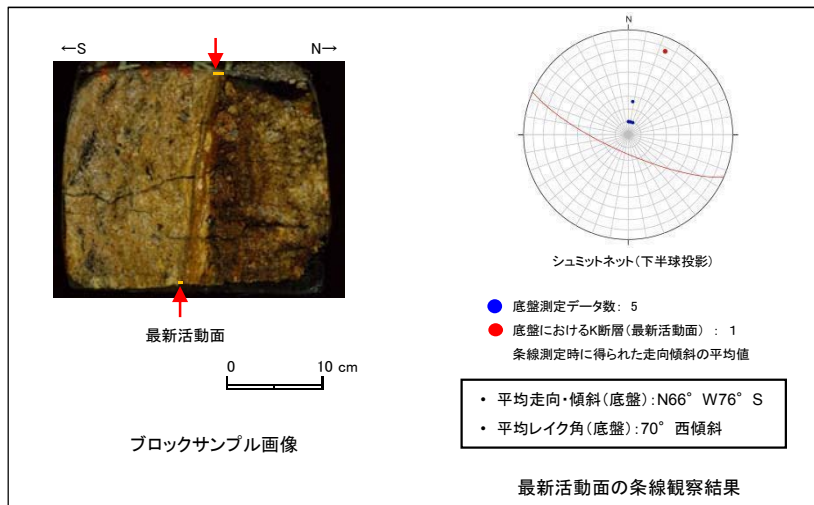
- 凡 例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

水平断面: 最新活動面の変位センスは、左ずれセンスを示す。

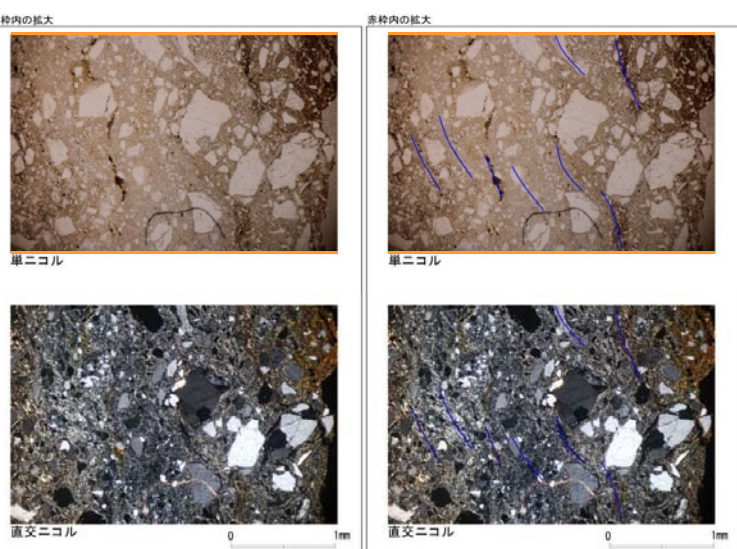
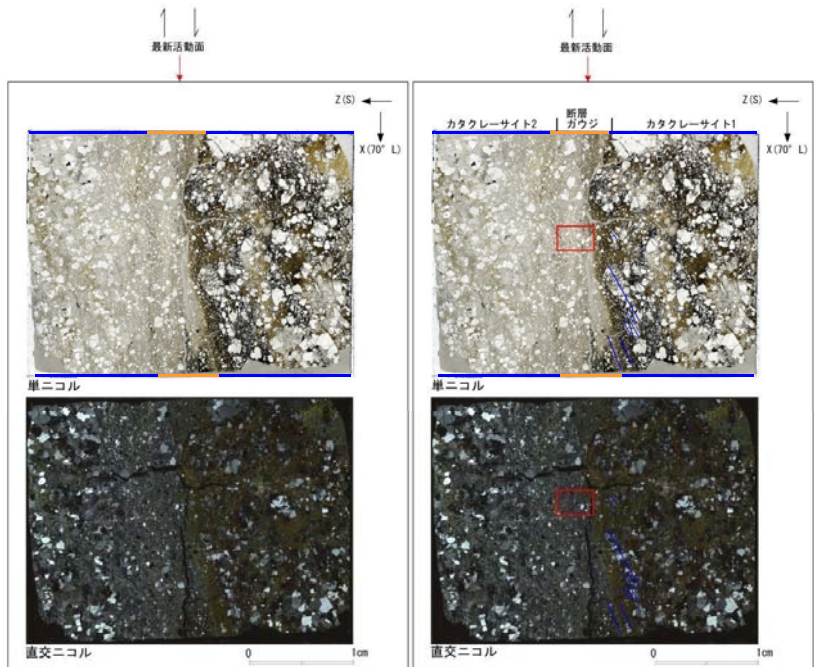
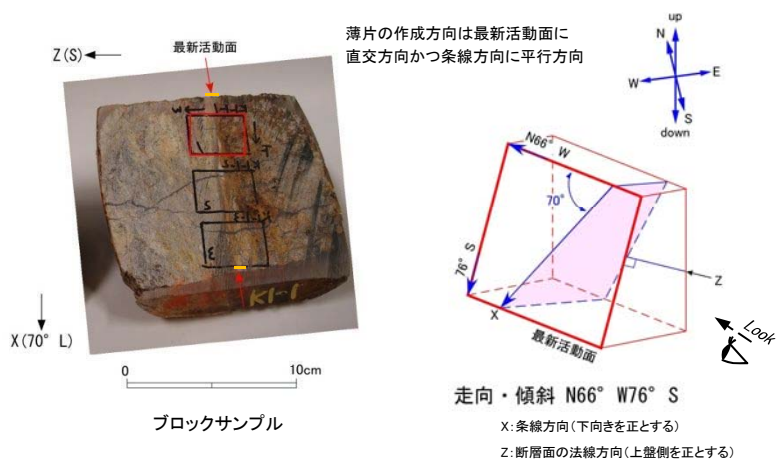
5.2.2.2 (2) K断層

連続性評価(K断層 1-1ピット 薄片試料観察)

1-1ピットで採取した薄片試料の観察結果によれば、最新活動面の変位センスは、逆断層成分が卓越する。



【全景】  
・断層ガウジ: 不明  
【拡大】  
・粒子の配列, 色調の縞及び粘土鉱物の配列からなるP面が認められるとともに引きずり 構造から逆断層センスが判読される。

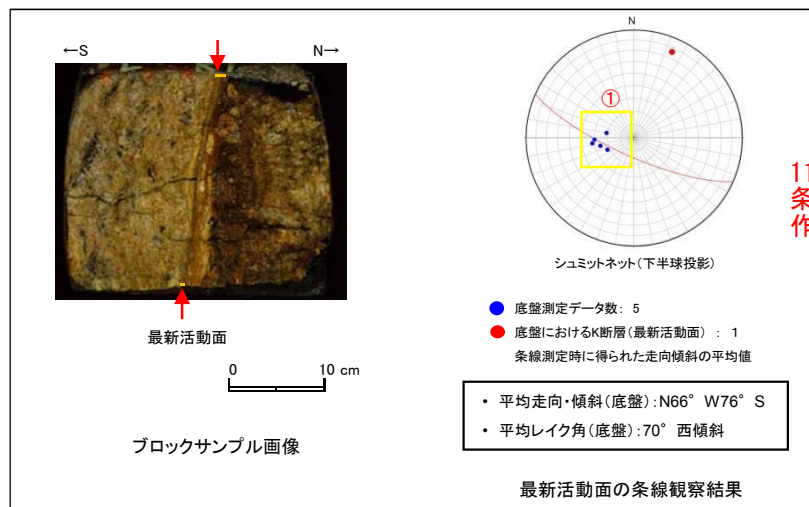


- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

5.2.2.2 (2) K断層

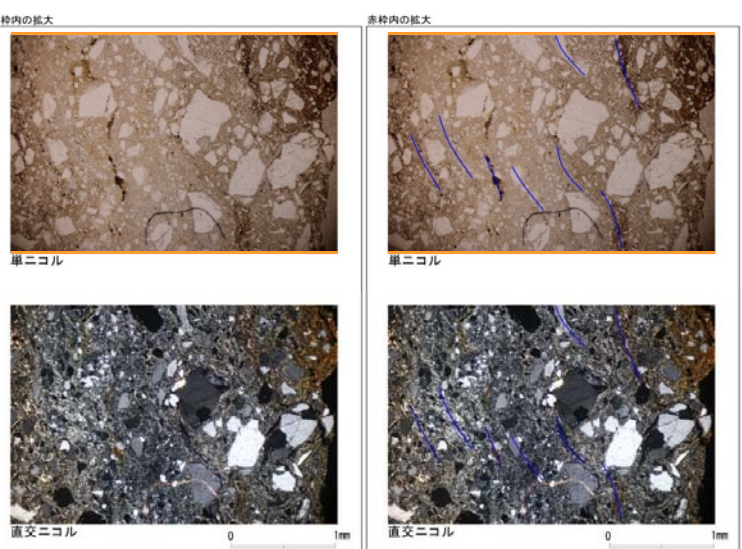
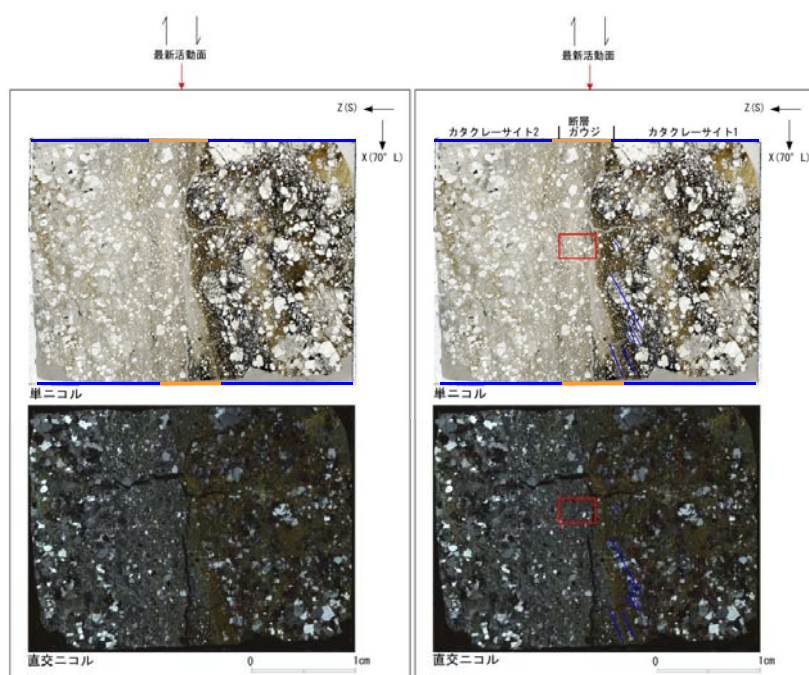
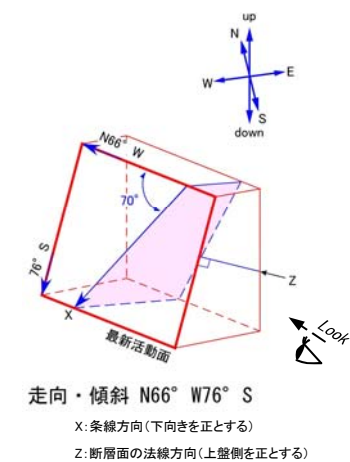
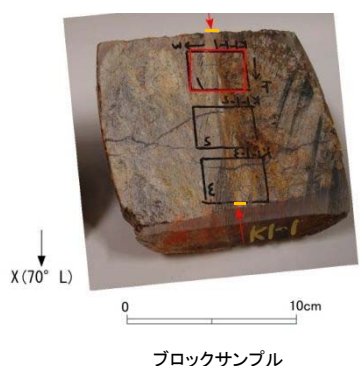
連続性評価(K断層 1-1ピット 薄片試料観察)

1-1ピットで採取した薄片試料の観察結果によれば、最新活動面の変位センスは、逆断層成分が卓越する。



【全景】  
・断層ガウジ: 不明  
【拡大】  
・粒子の配列、色調の縞及び粘土鉱物の配列からなるP面が認められる。  
・P面は、R1面に沿って構造が逆断層と一致する。

11(分類B)①  
条線観察結果を視覚的に示したもの。  
作図する際の入力データを間違えた。



凡例

— 断層ガウジ

— カタクレーサイト

— R1面

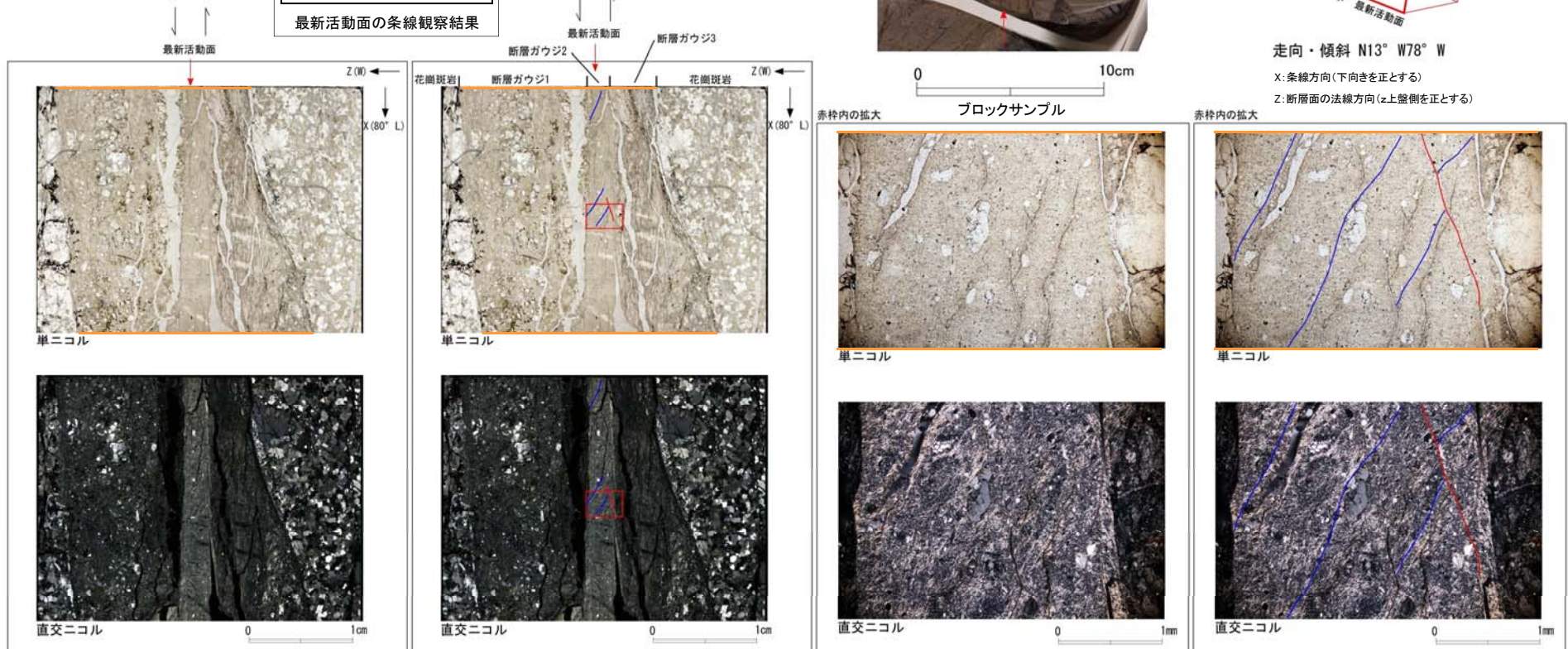
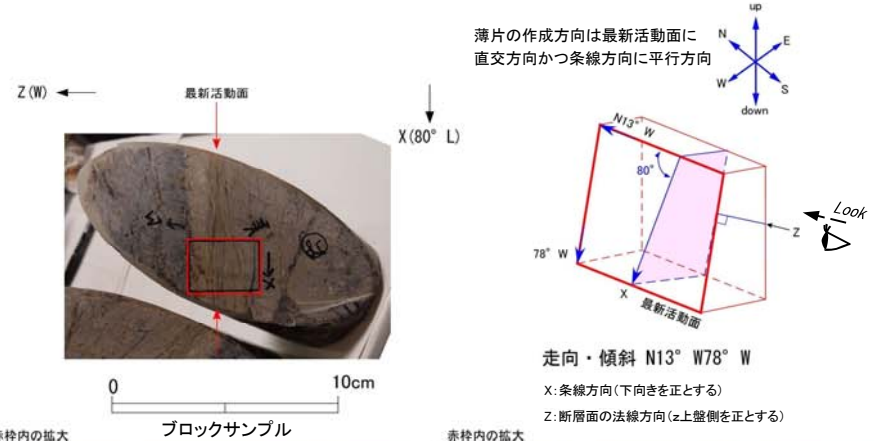
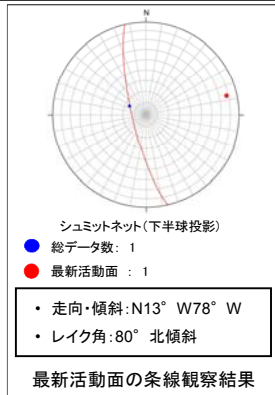
— P面

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋付近)(H24-D1-4孔)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H24-D1-4のボーリングコア(深度10.90m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレースイト
  - R1面
  - P面

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋付近)(H24-D1-4孔)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H24-D1-4のボーリングコア(深度10.91m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

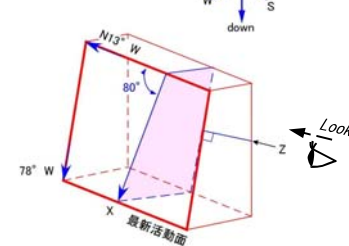
12(分類A)①

最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。

13(分類E)②

断面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。

薄片の作成方向は最新活動面に  
直交方向かつ条線方向に平行方向



走向・傾斜 N13° W78° W

X:条線方向(下向きを正とする)

Z:断面の法線方向(上盤側を正とする)

・ 走向・傾斜:N13° W78° W  
・ レイク角:80° 北傾斜  
最新活動面の条線観察結果

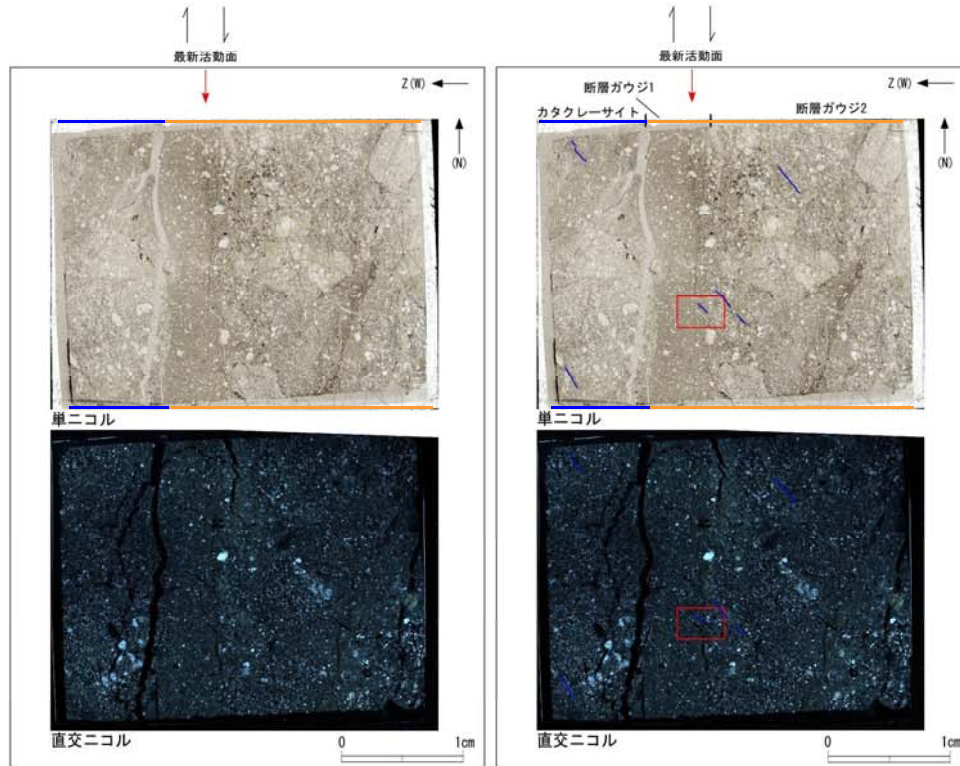
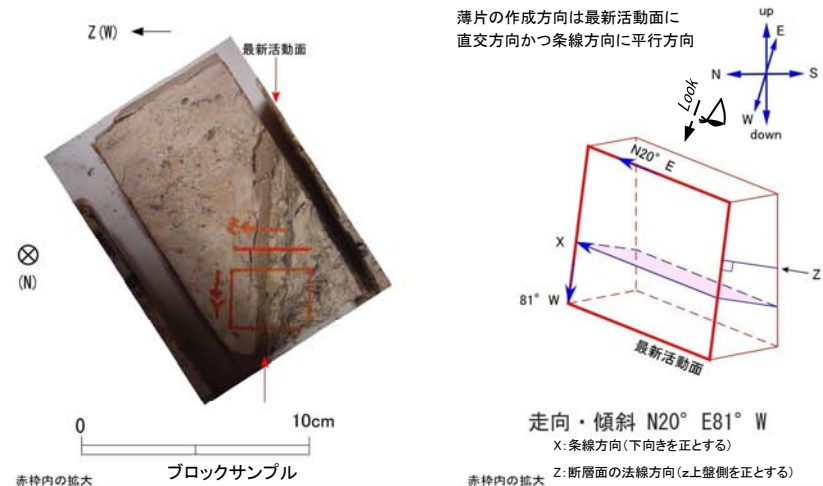
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (1)D-1 破碎帯

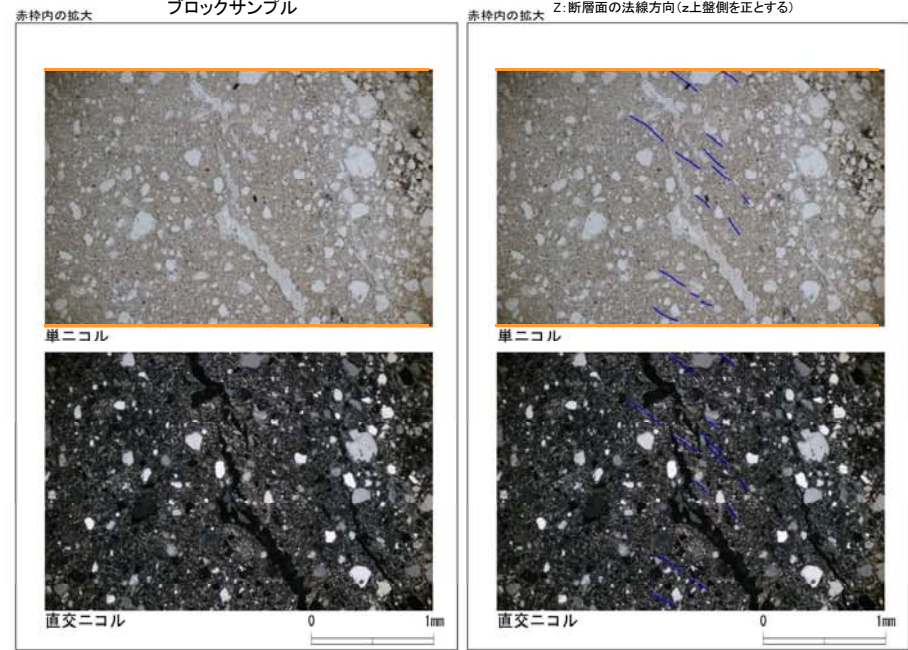
薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H19-No.14孔)(その1)

H19-No.14のボーリングコア(深度87.05m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

条線データなし



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面



水平断面:最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。



2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H19-No.14孔)(その1)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H19-No.14のボーリングコア(深度87.05m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

14, 15(分類E)①

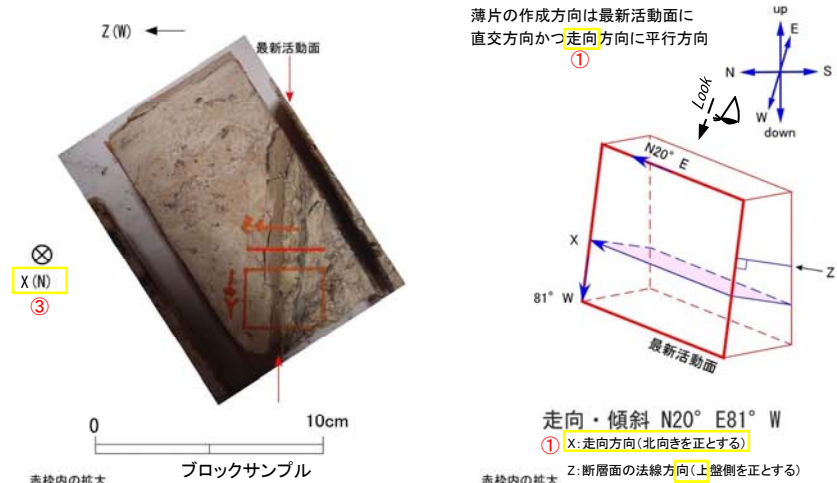
薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

16(分類E)②

断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。

17, 18(分類F)③

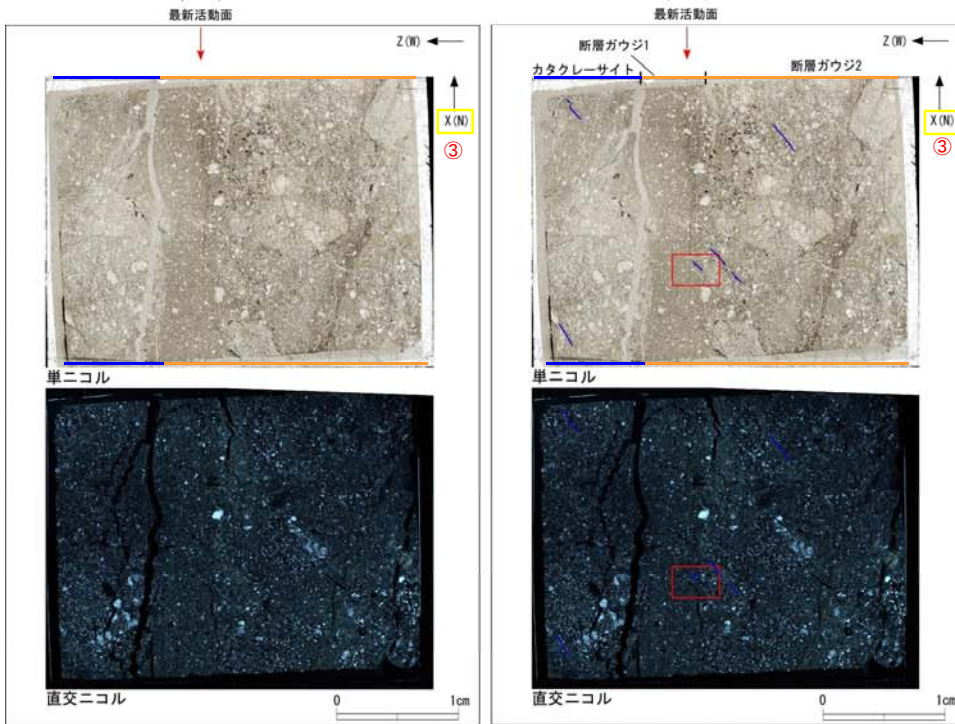
方位と薄片作成方向(X, Y, Z)を併記することとしていたが、方位のみ記載しており、他の資料と統一が図られていなかった。



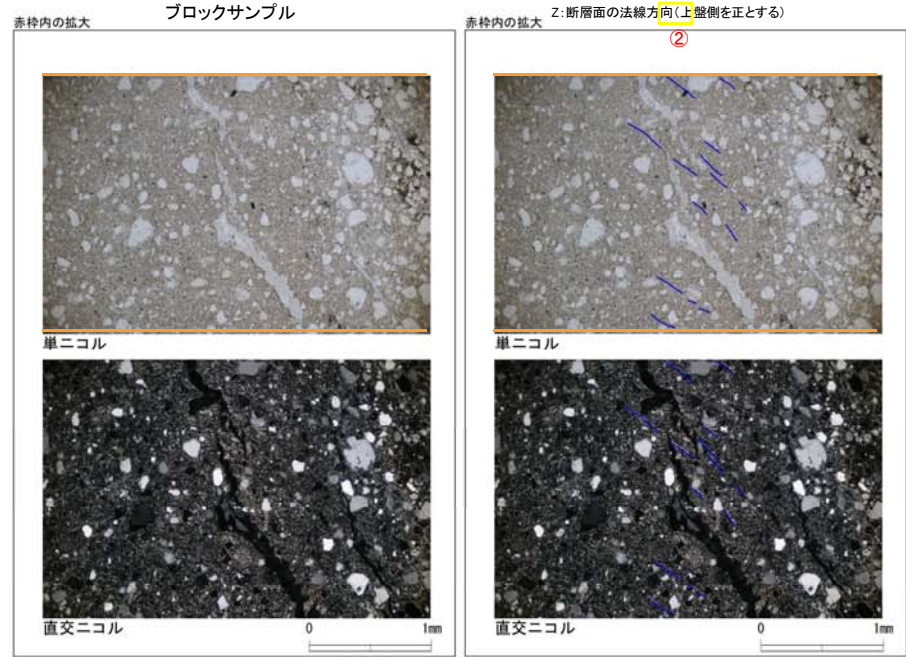
薄片の作成方向は最新活動面に  
直交方向かつ走向方向に平行方向  
①

走向・傾斜 N20° E81° W  
① X:走向方向(北向きを正とする)

Z:断層面の法線方向(上盤側を正とする)  
②



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面



水平断面:最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。

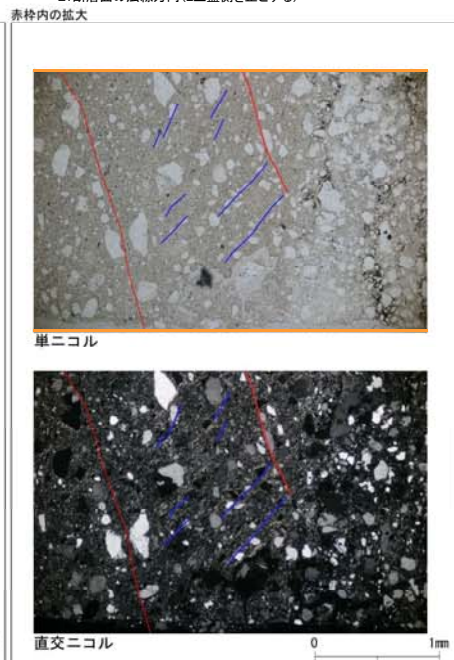
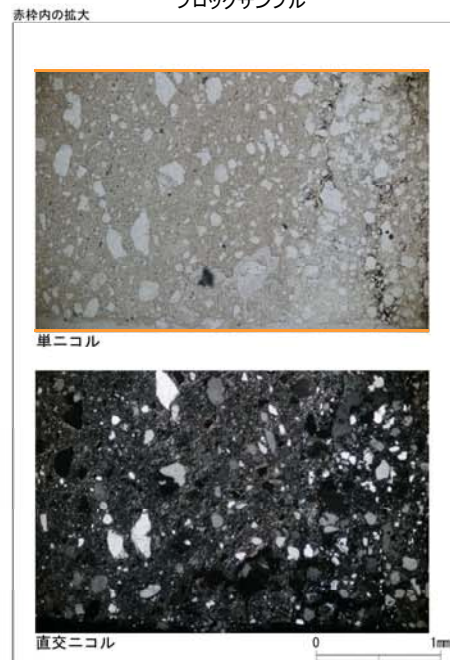
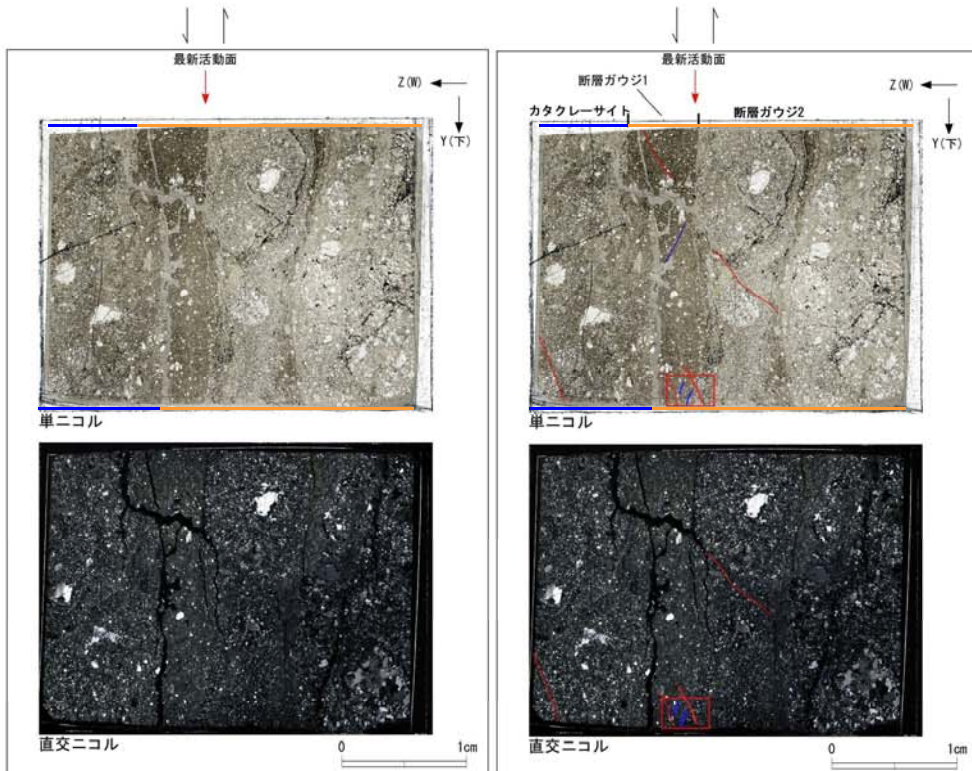
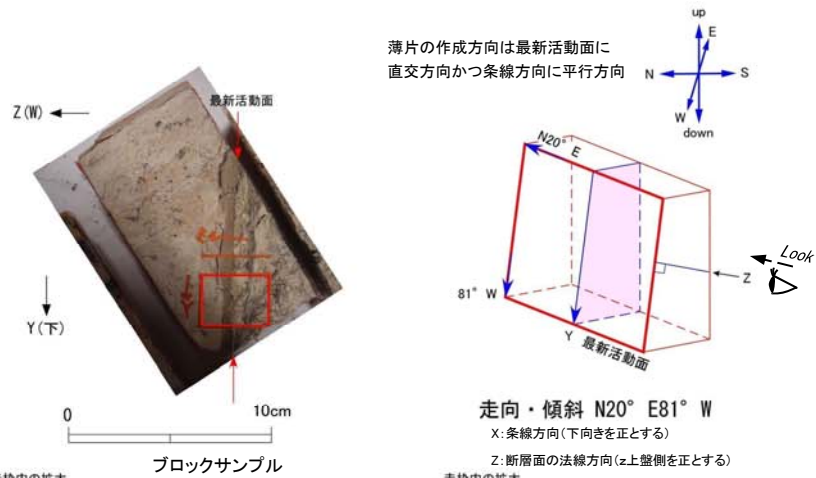
2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H19-No.14孔)(その2)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H19-No.14のボーリングコア(深度87.05m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

条線データなし



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

鉛直断面: 最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H19-No.14孔)(その2)

H19-No.14のボーリングコア(深度87.03m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

19(分類A)①

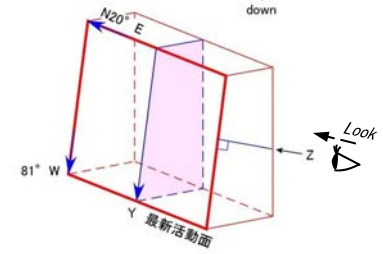
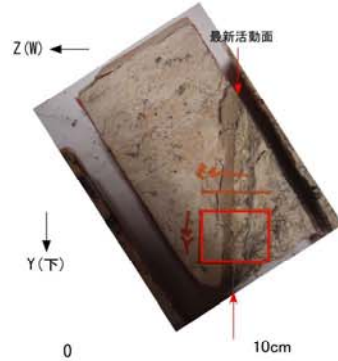
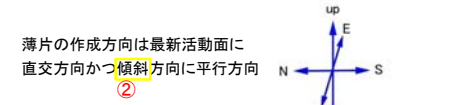
最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。

20, 21(分類E)②

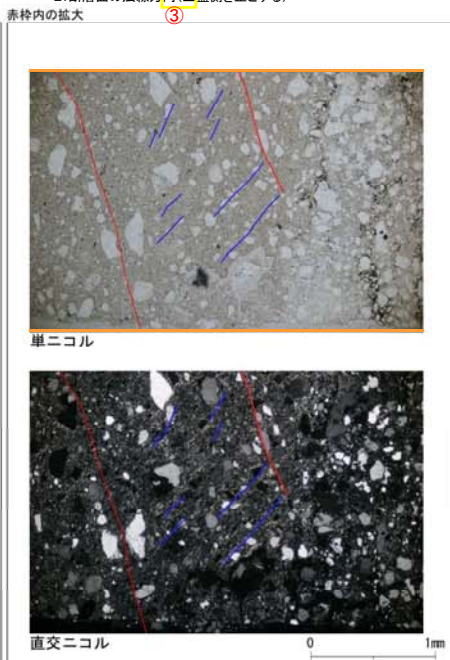
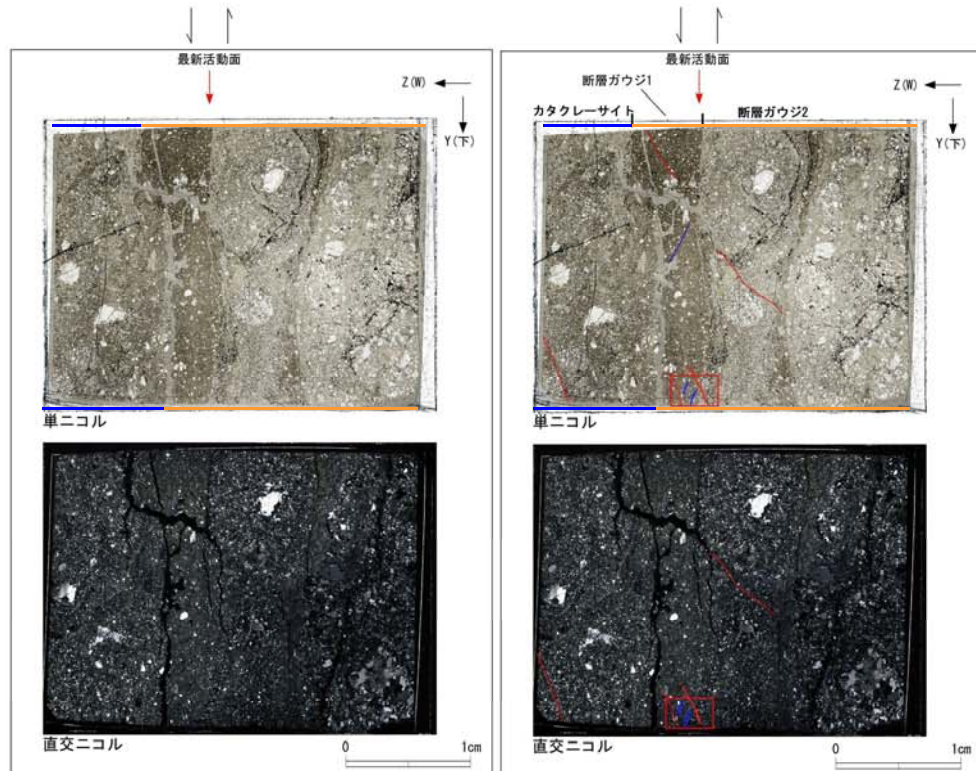
薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

22(分類E)③

断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。



走向・傾斜 N20° E81° W  
② Y: 傾斜方向(下向きを正とする)  
Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

鉛直断面: 最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

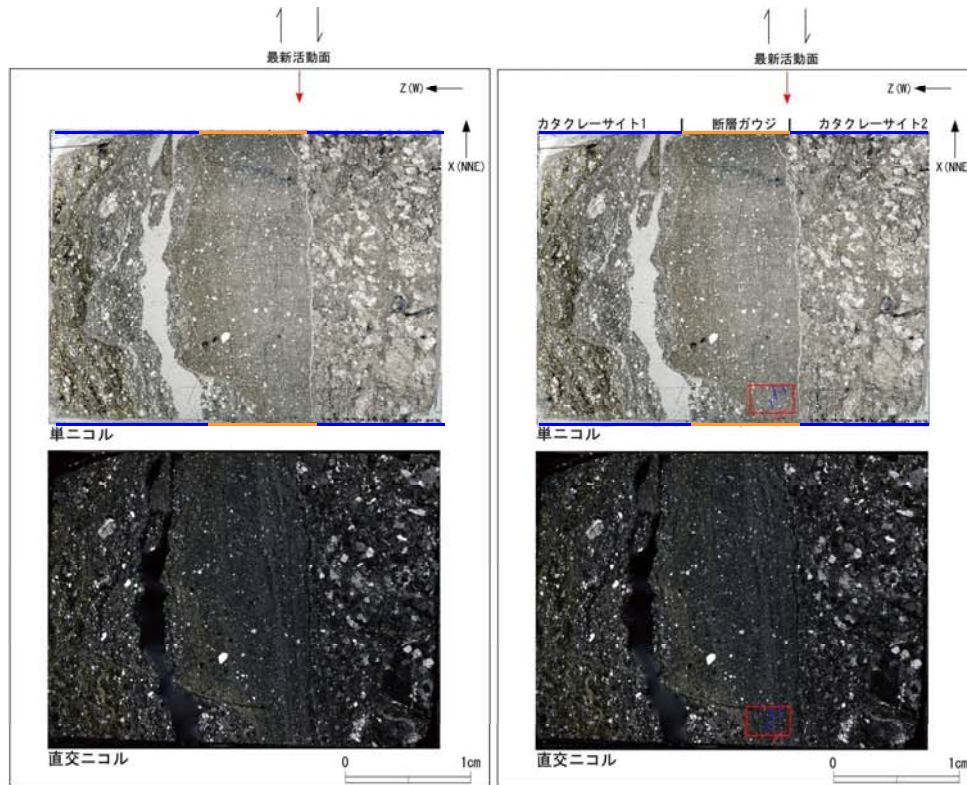
2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H20-No.②-1孔)(その1)

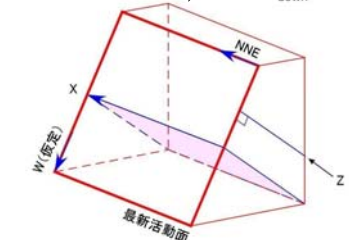
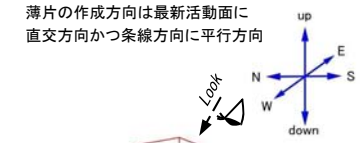
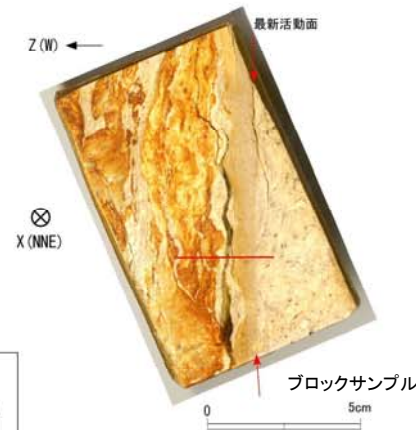
第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H20-No.②-1のボーリングコア(深度50.70m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

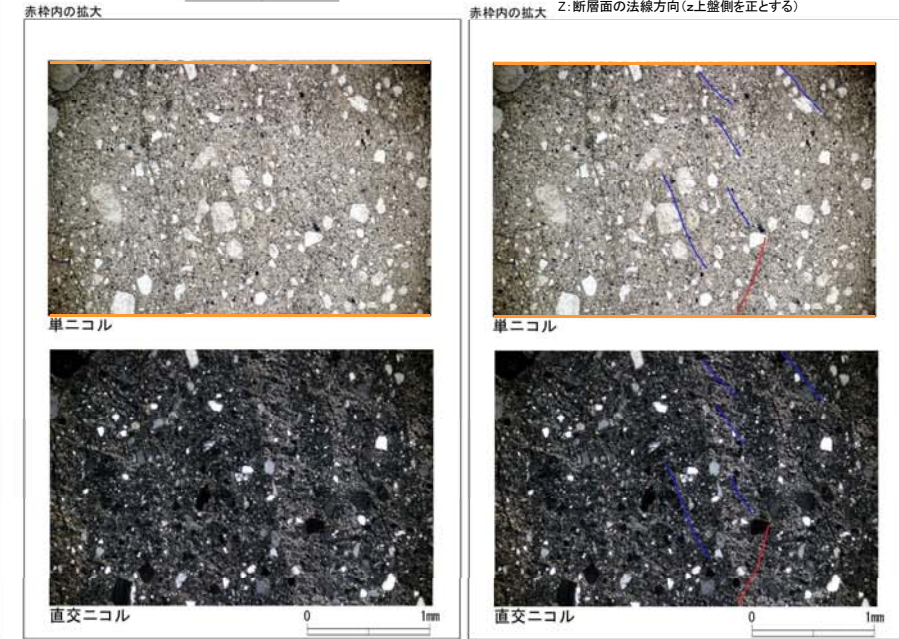
走向・傾斜及び条線データなし



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面



走向・傾斜 NNE-SSW走向 西傾斜  
X: 条線方向(下向きを正とする)  
Z: 断層面の法線方向(z上盤側を正とする)



水平断面: 最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H20-No.②-1孔)(その1)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H20-No.②-1のボーリングコア(深度50.70m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

※H20-No.②-1はボアホールカメラ未実施のため、  
走向・傾斜を仮定している ①

23(分類E)①

走向・傾斜を仮定して薄片を作成しているものであるが、走向・傾斜のデータが取得できていない理由を明記したもの。

24, 26(分類E)②

薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

25(分類E)③

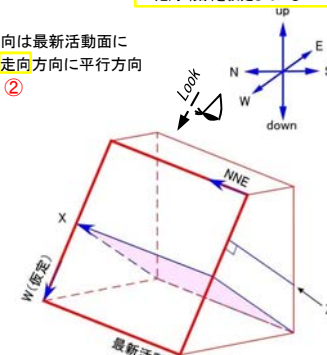
走向・傾斜を仮定して薄片を作成しているものであるが、走向・傾斜のデータが仮定であることを明記したもの。

27(分類E)④

断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。

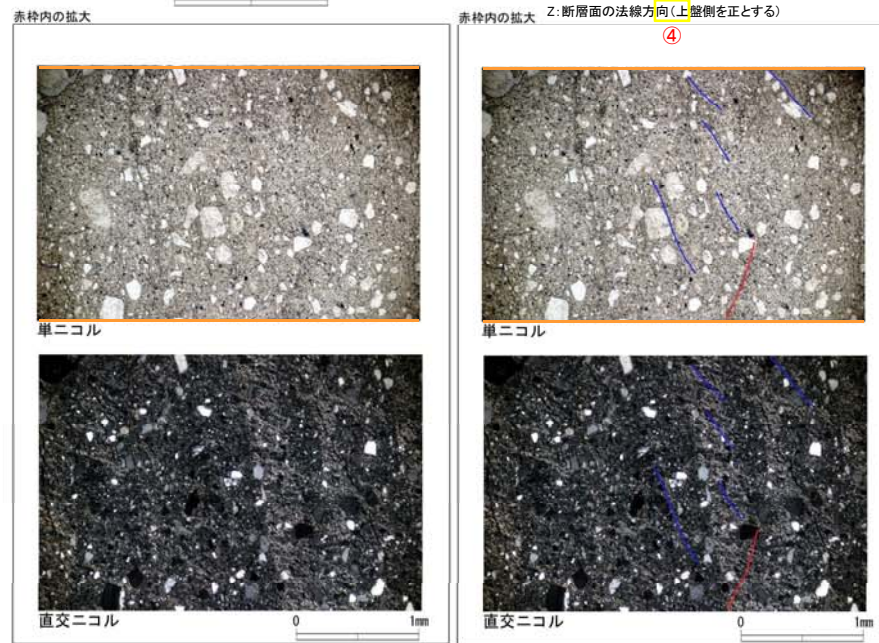
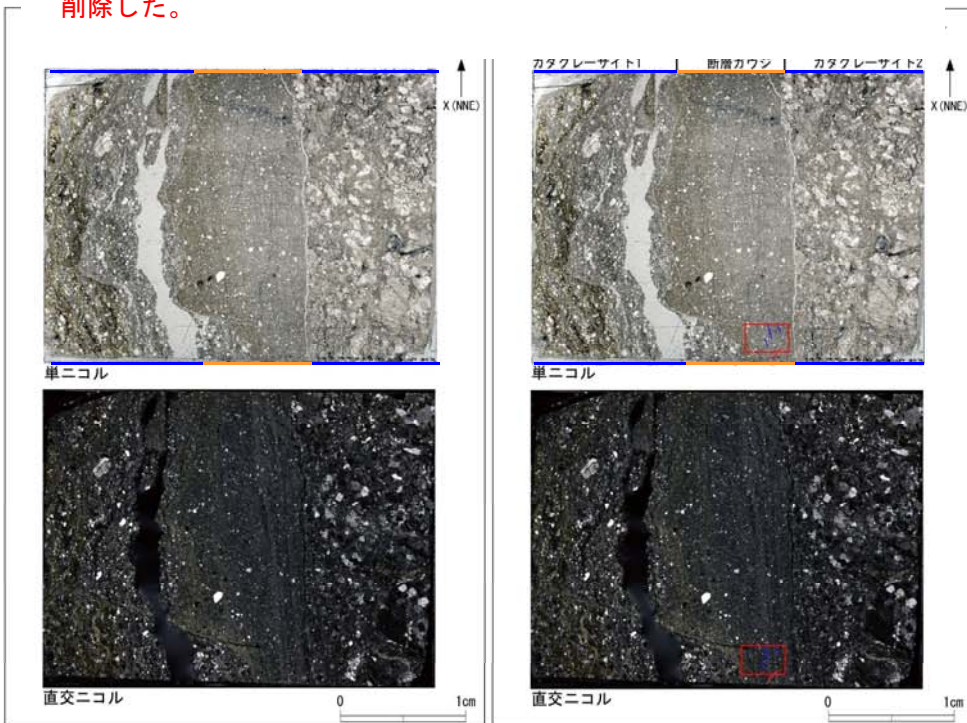


薄片的作成方向は最新活動面に  
直交方向かつ走向方向に平行方向 ②



走向・傾斜 NNE-SSW走向 西傾斜(仮定) ②  
X: 走向方向(北向きを正とする) ③

Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする) ④



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

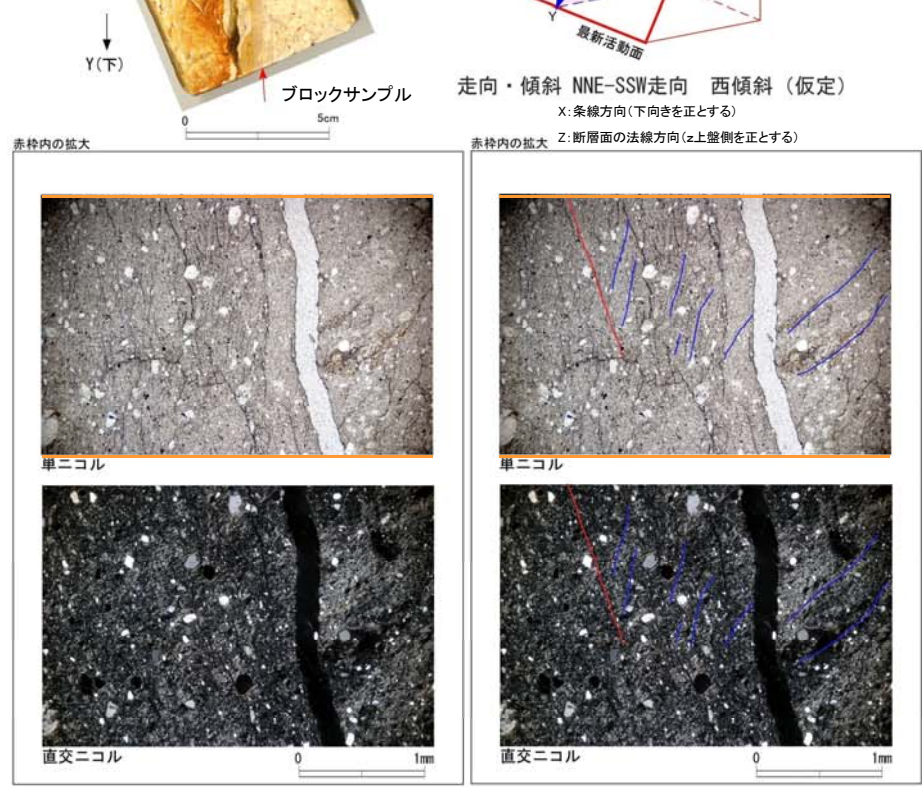
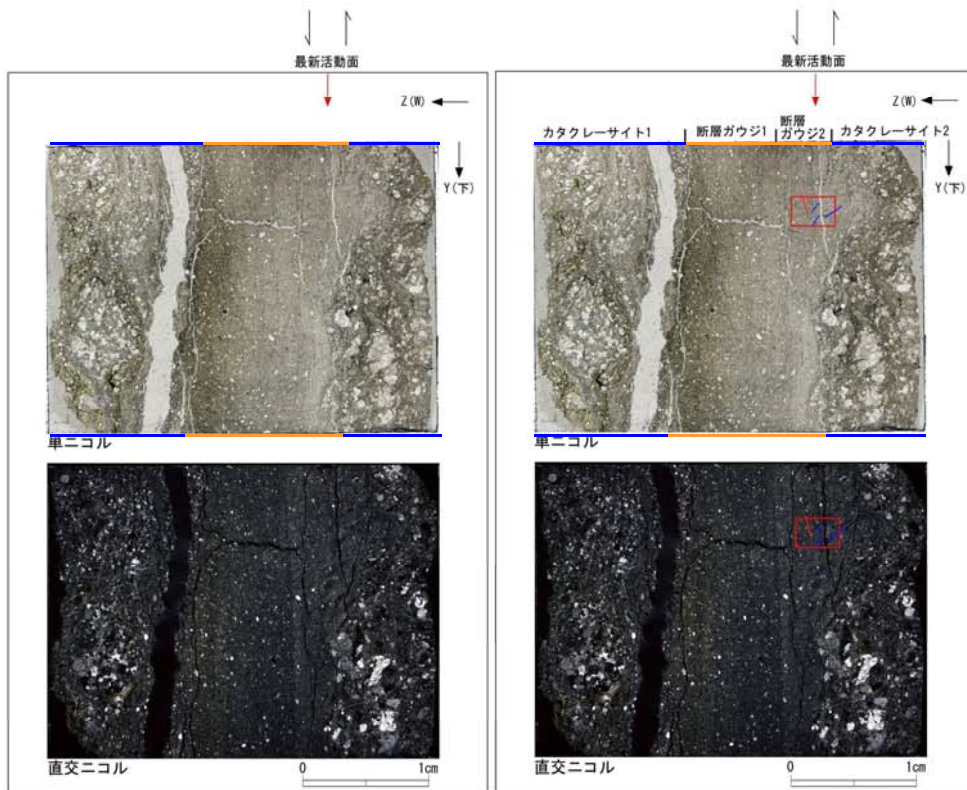
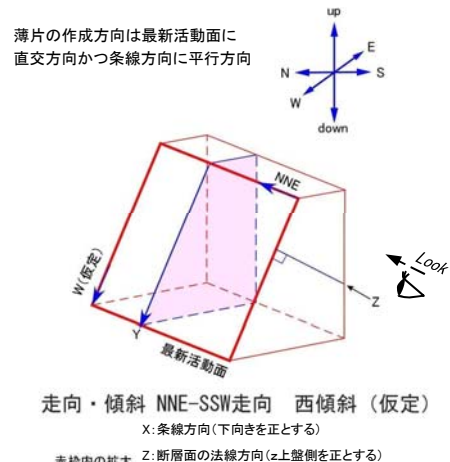
水平断面: 最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H20-No.②-1孔)(その2)

H20-No.②-1のボーリングコア(深度50.70m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

走向・傾斜及び条線データなし



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

鉛直断面:最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋南方)(H20-No.②-1孔)(その2)

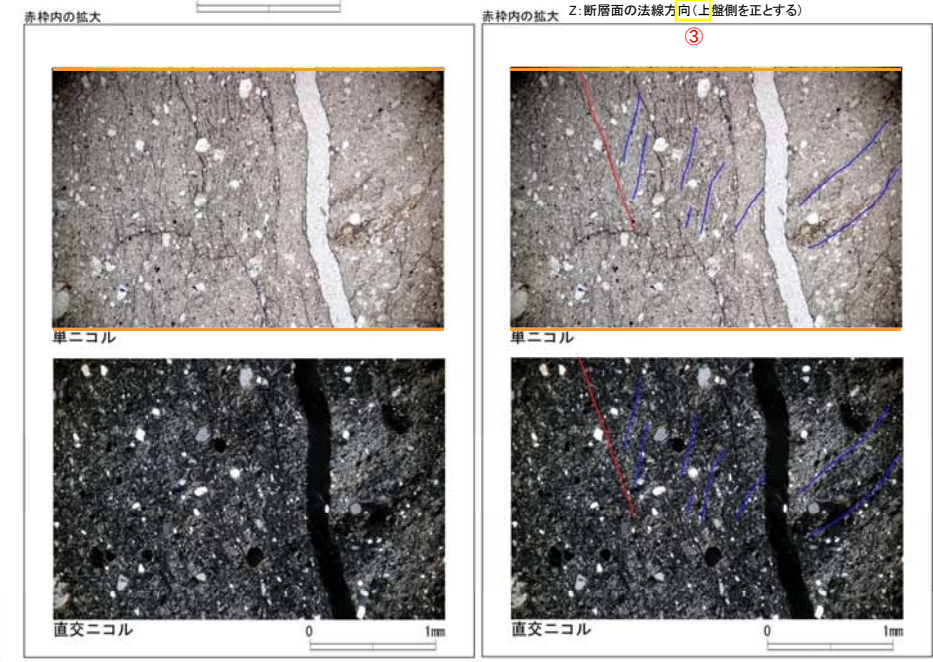
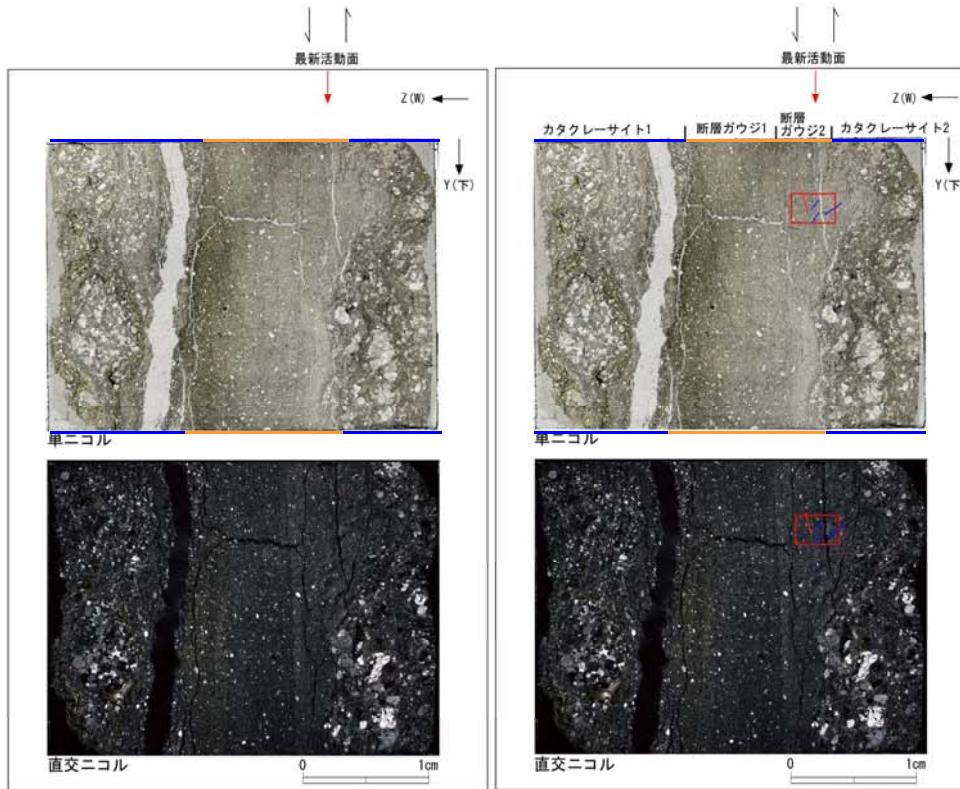
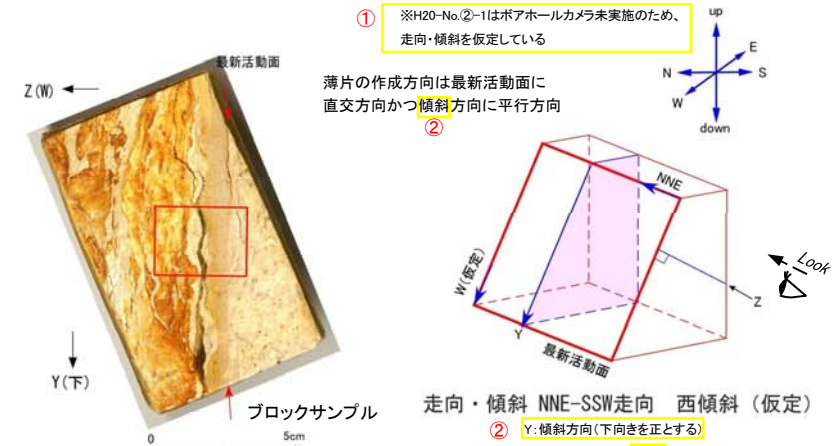
第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H20-No.②-1のボーリングコア(深度50.70m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

28(分類E)①  
走向・傾斜を仮定して薄片を作成しているものであるが、走向・傾斜のデータが取得できていない理由を明記したもの。

29, 30(分類E)②  
薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

31(分類E)③  
断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

鉛直断面:最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

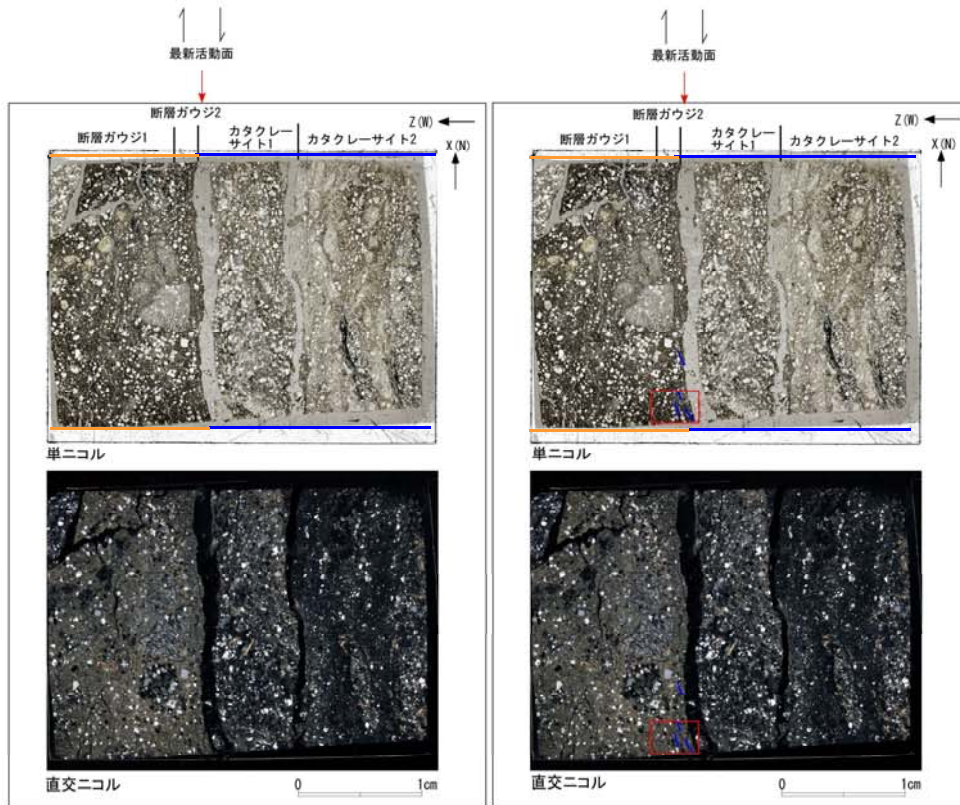
2.2 (1) D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H24-B14-2孔)(その1)

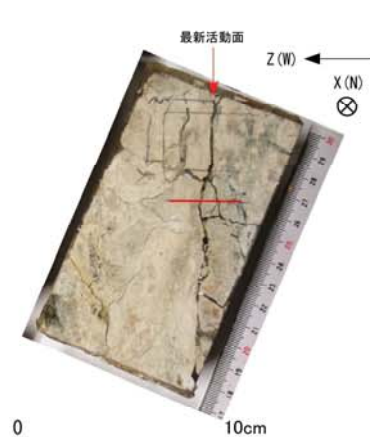
第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H24-B14-2のボーリングコア(深度109.16m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

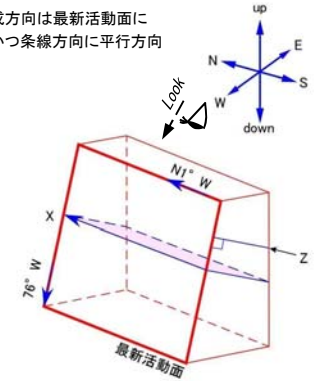
条線データなし



- 凡例
- 断面ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面



薄片の作成方向は最新活動面に  
直交方向かつ条線方向に平行方向

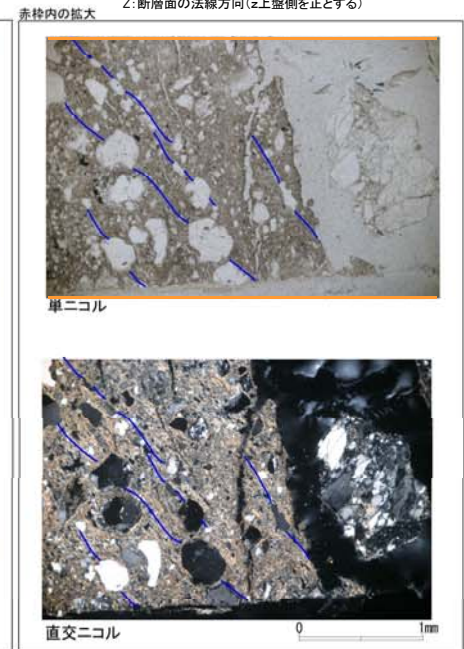
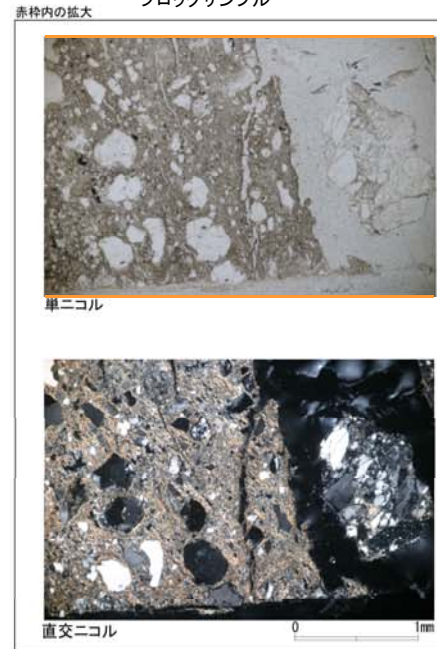


走向・傾斜  $N1^{\circ} W76^{\circ} W$

X: 条線方向(下向きを正とする)

Z: 断面面の法線方向(±上盤側を正とする)

0 10cm  
ブロックサンプル



水平断面: 最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。



2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H24-B14-2孔)(その1)

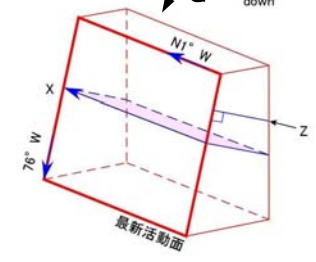
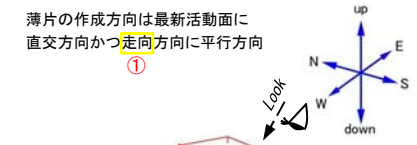
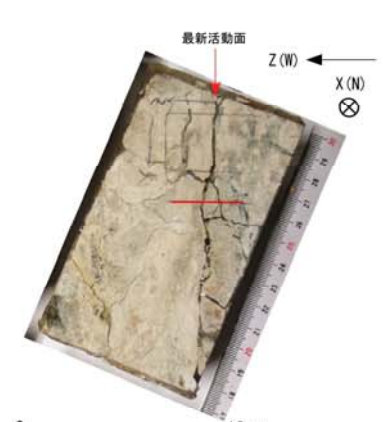
H24-B14-2のボーリングコア(深度109.16m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

32, 33(分類E)①

薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

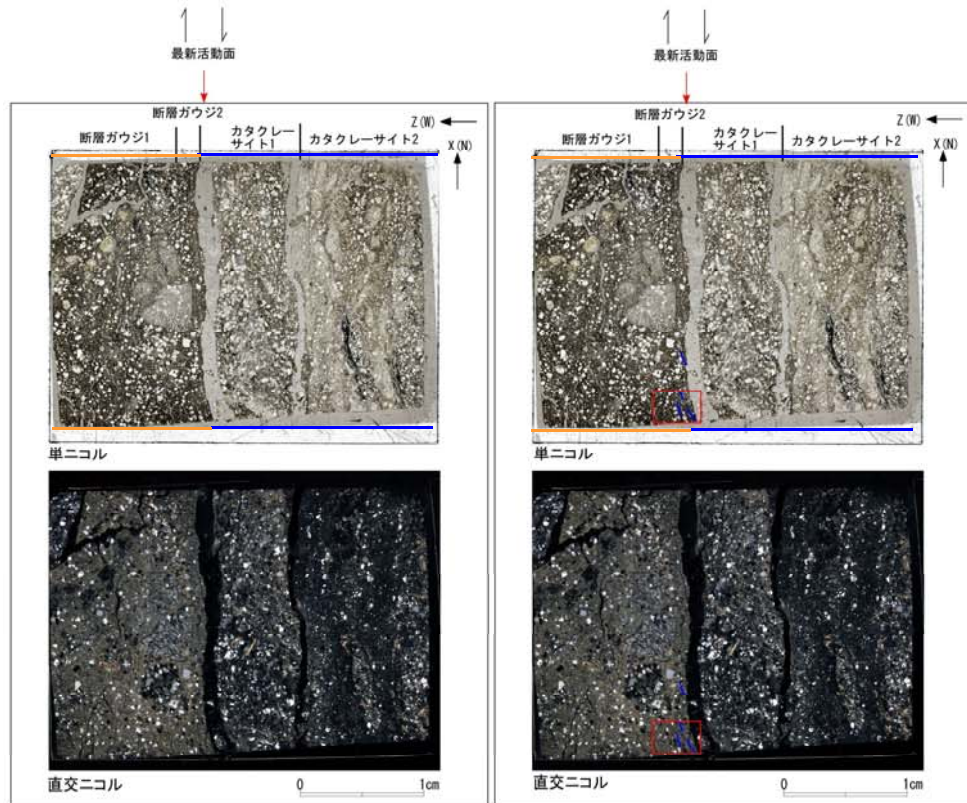
34(分類E)②

断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。

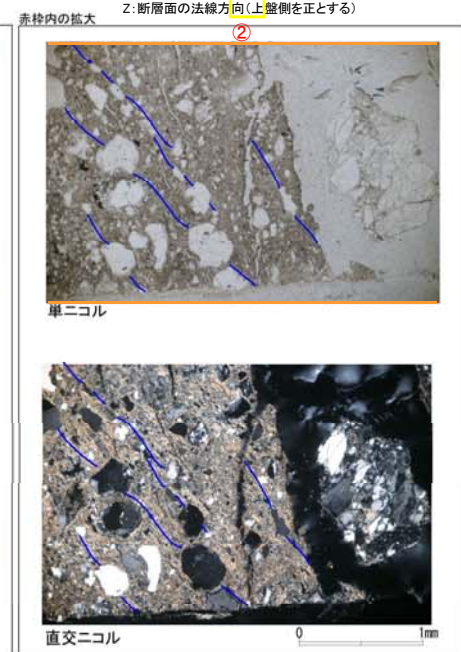
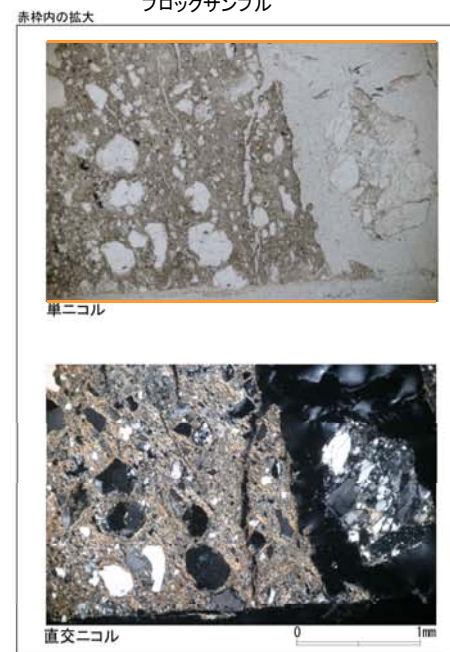


走向・傾斜  $N1^\circ W76^\circ W$

- ① X: 走向方向(北向きを正とする)
- ② Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



0 10cm  
ブロックサンプル



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

水平断面: 最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。

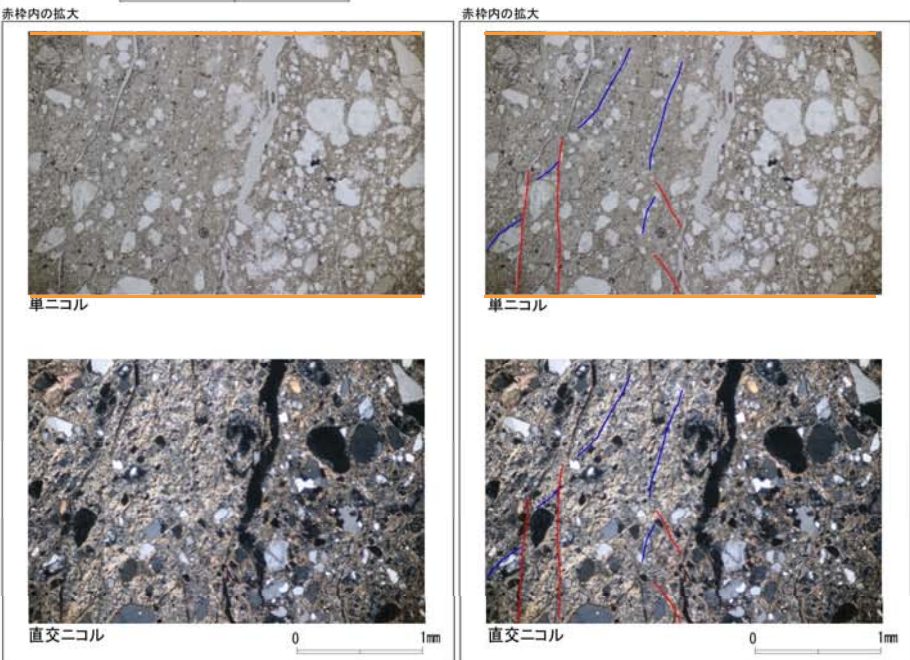
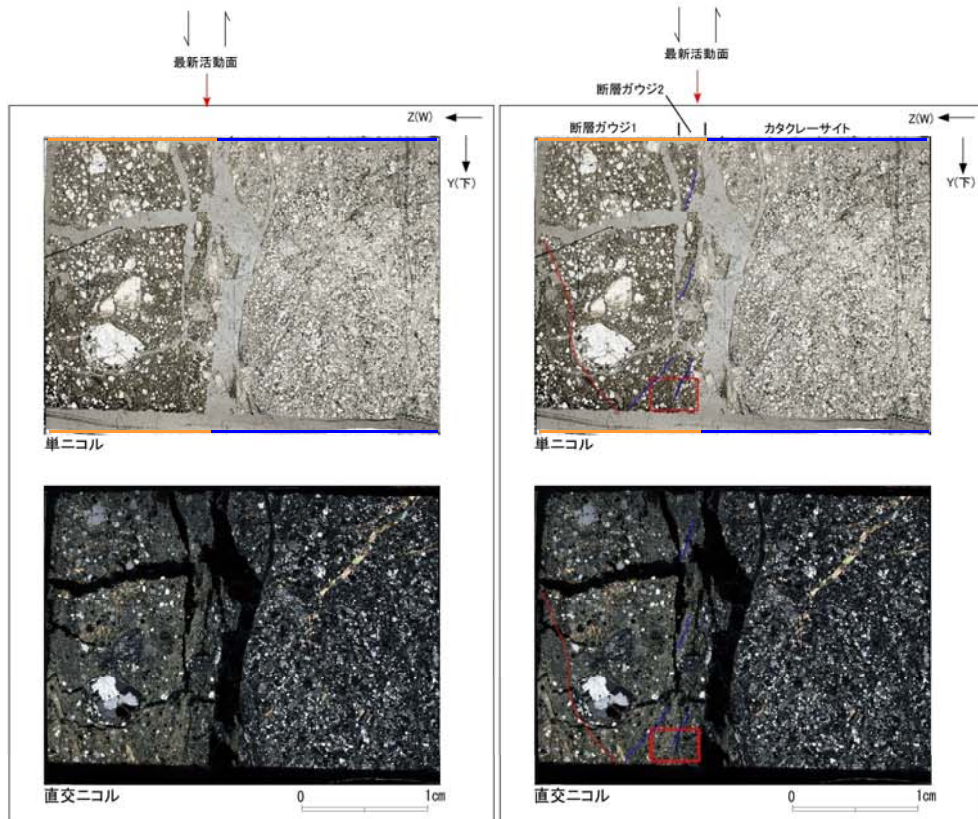
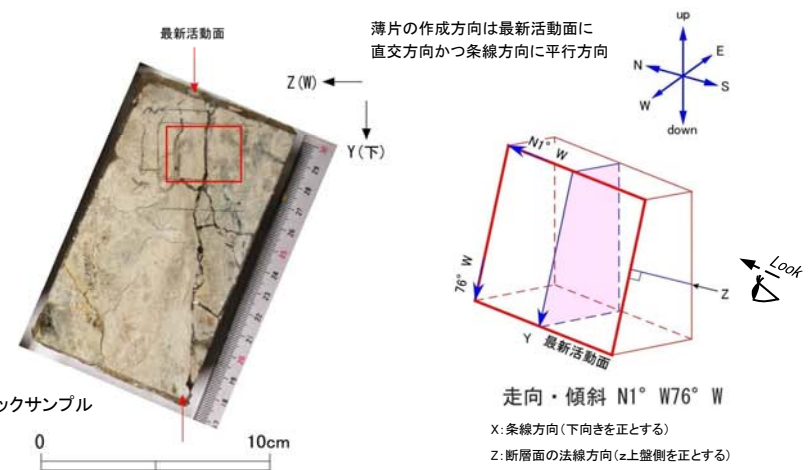
2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H24-B14-2孔)(その2)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H24-B14-2のボーリングコア(深度109.16m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

条線データなし



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

鉛直断面: 最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H24-B14-2孔)(その2)

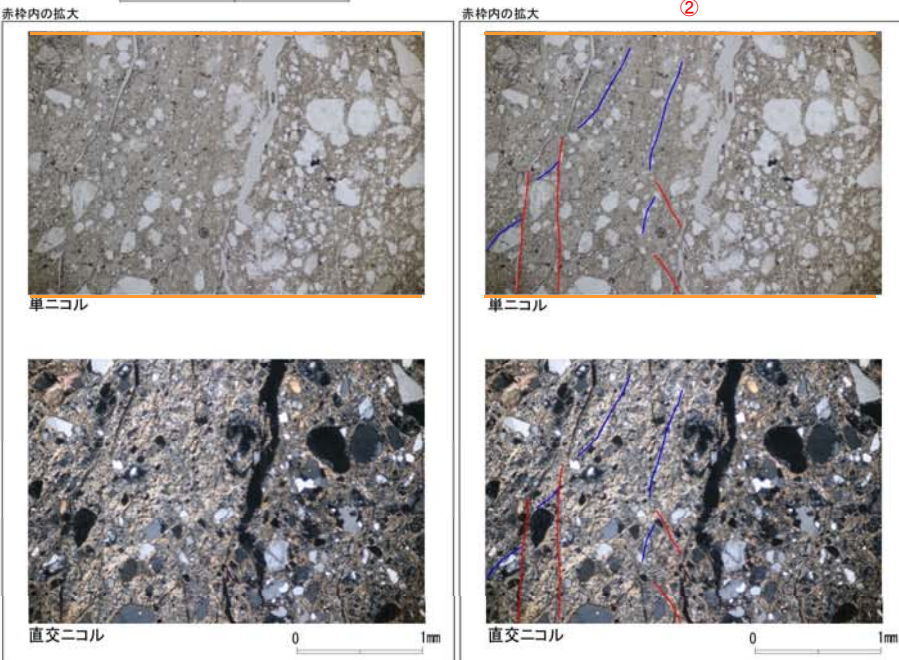
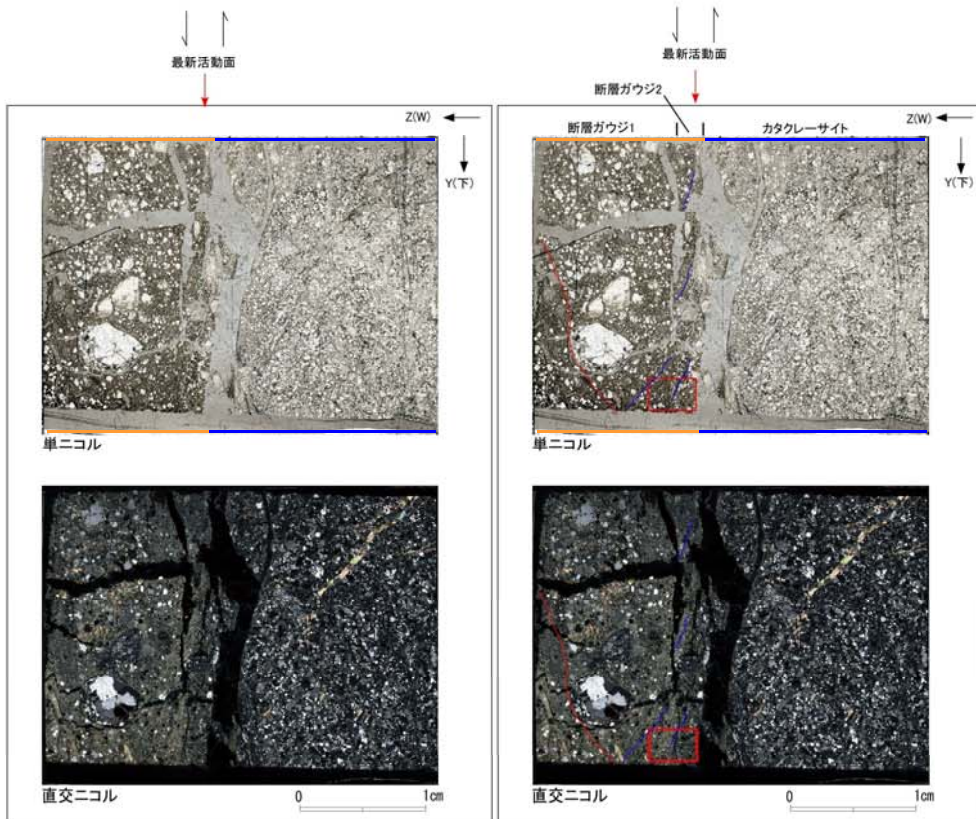
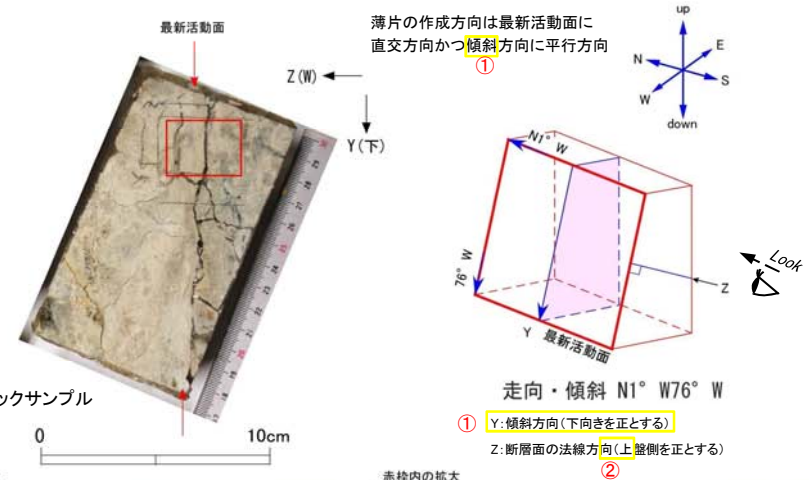
H24-B14-2のボーリングコア(深度109.16m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

35, 36(分類E)①

薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。

37(分類E)②

断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。



- 凡例
- 断層ガウジ
- カタクレーサイト
- R1面
- P面

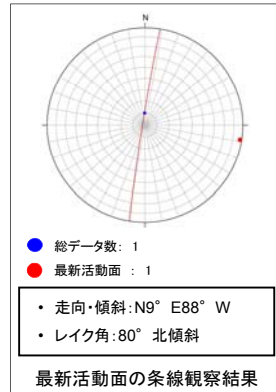
鉛直断面:最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

2.2 (1)D-1 破碎帯

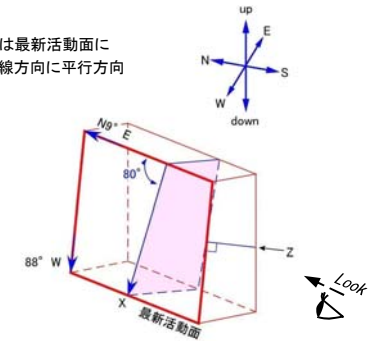
薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H24-D1-1孔)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H24-D1-1のボーリングコア(深度60.11m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

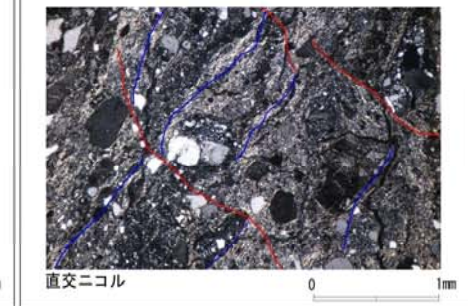
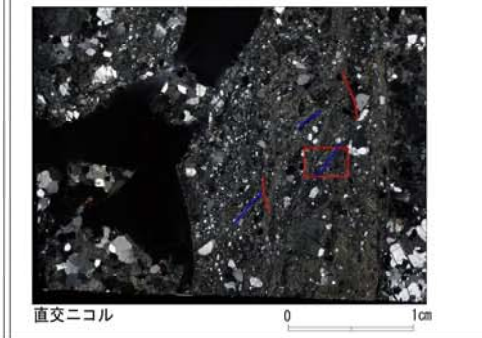
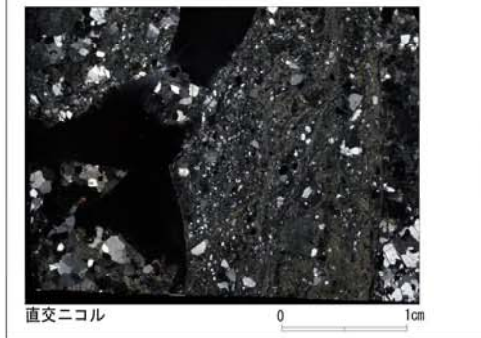
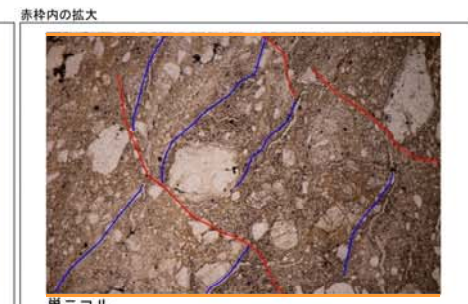
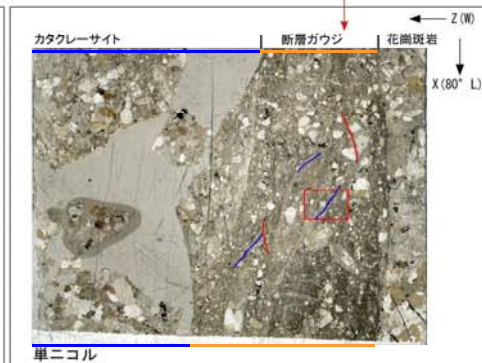
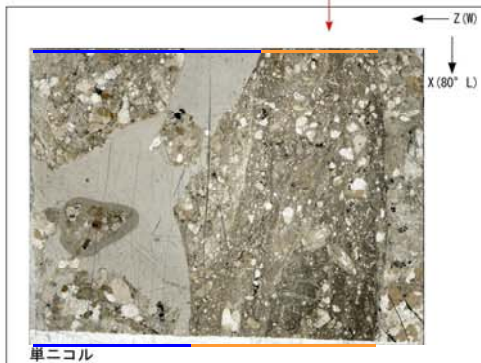


薄片の作成方向は最新活動面に  
直交方向かつ条線方向に平行方向



走向・傾斜 N9° E88° W

X: 条線方向(下向きを正とする)  
Z: 断層面の法線方向(z上盤側を正とする)



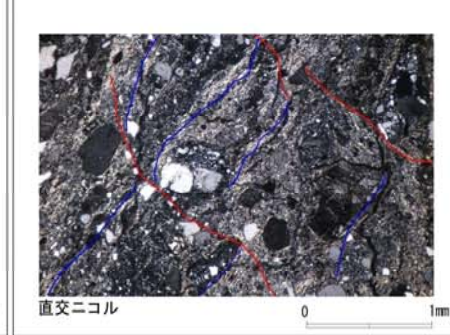
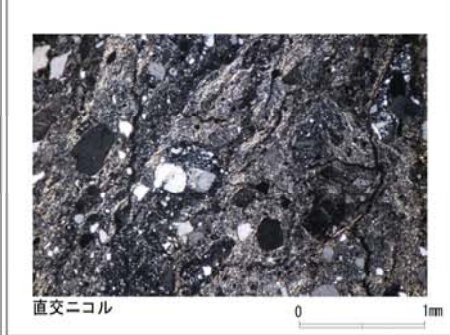
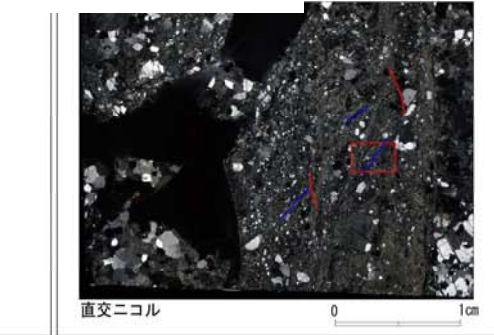
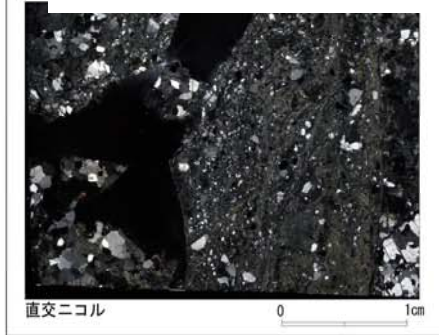
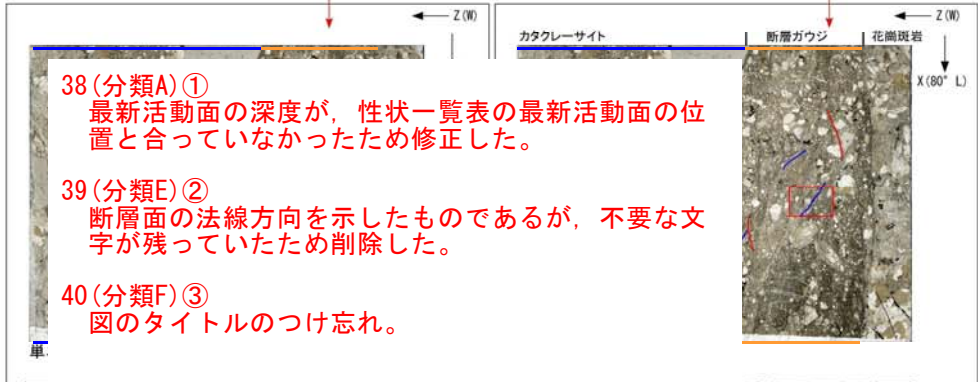
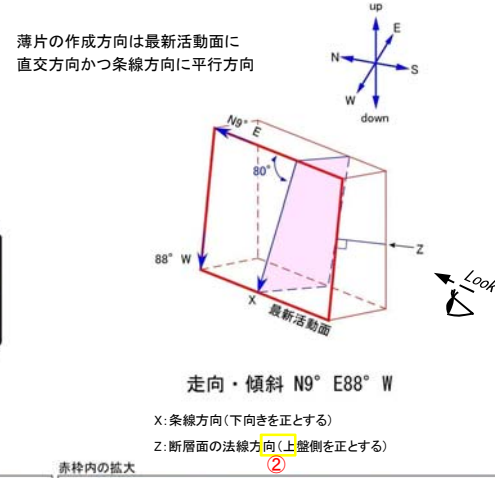
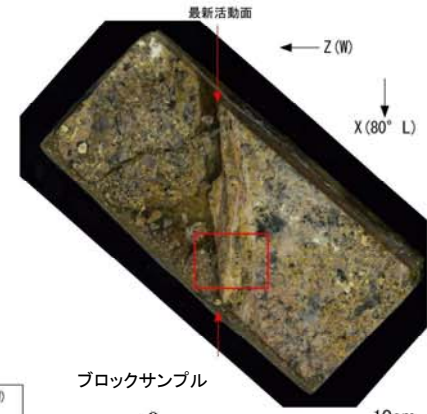
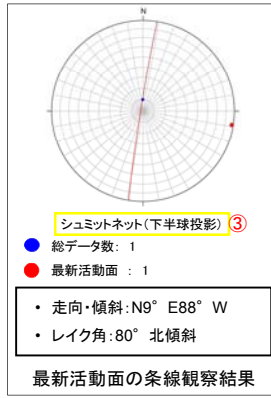
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (1)D-1 破砕帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H24-D1-1孔)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H24-D1-1のボーリングコア(深度60.12m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。



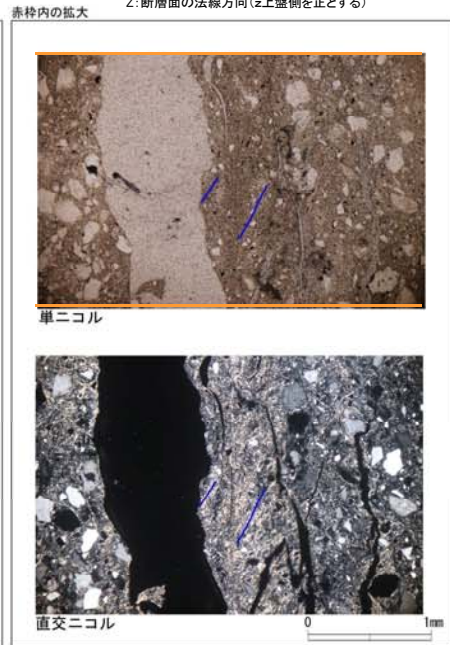
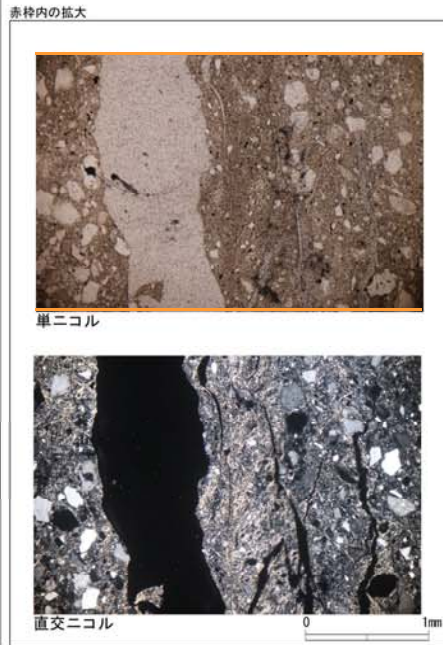
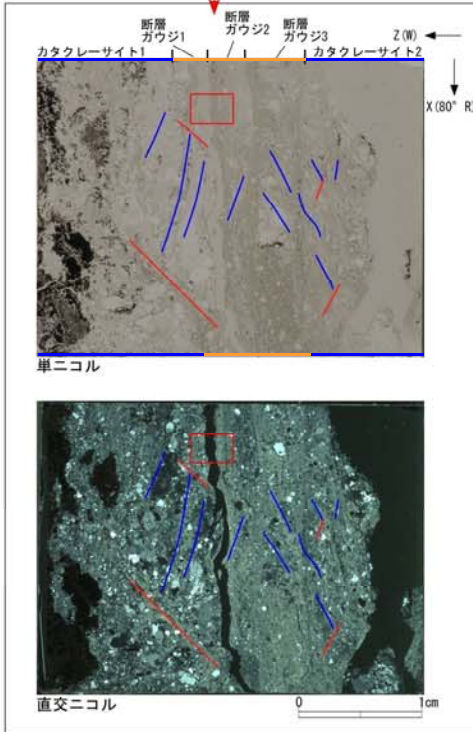
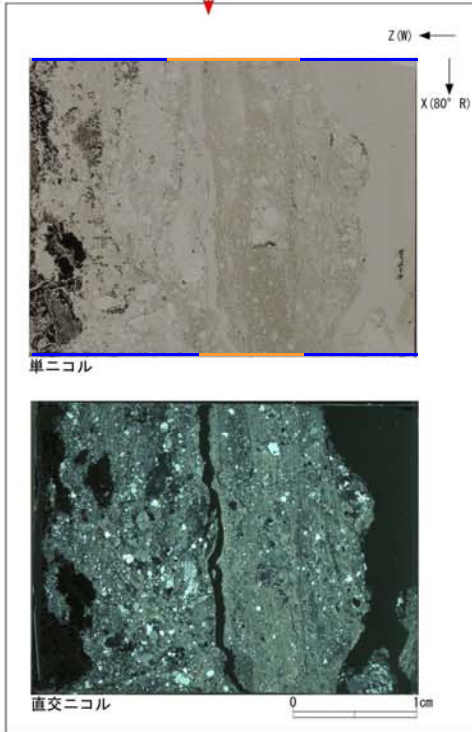
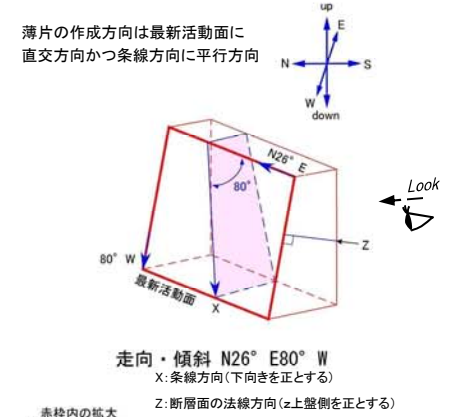
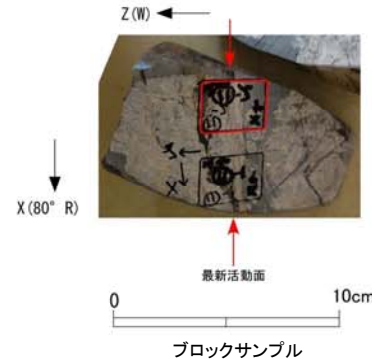
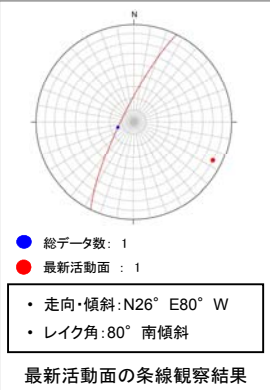
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (1) D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H27-B-1孔)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H27-B-1のボーリングコア(深度59.84m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

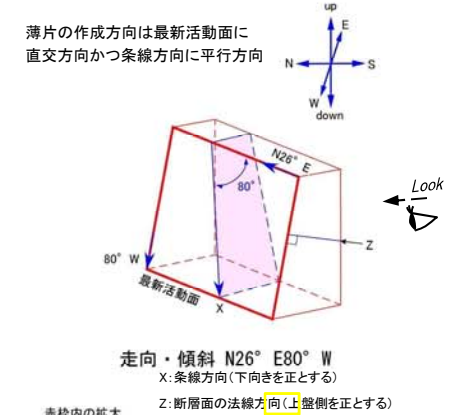
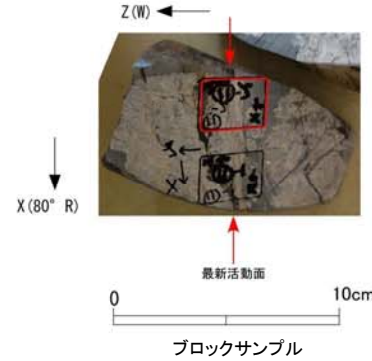
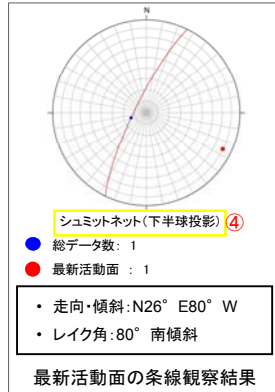
- R1面
- P面

2.2 (1)D-1 破碎帯

薄片試料観察(2号炉原子炉建屋とD-1トレンチの間)(H27-B-1孔)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H27-B-1のボーリングコア(深度59.85m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。



最新活動面

最新活動面

断層ガウジ1 断層ガウジ2 断層ガウジ3  
カタクレーサイト1 カタクレーサイト2

直交ニコル 0 1cm

直交ニコル 0 1cm

直交ニコル 0 1mm

直交ニコル 0 1mm

凡例  
— 断層ガウジ  
— カタクレーサイト  
— R1面  
— P面

- 41(分類A) ①  
最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていないため修正した。
- 42(分類E) ②  
断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。
- 43(分類E) ③  
変位センスを示す複合面の凡例を重複して表示していたため削除した。
- 44(分類F) ④  
図のタイトルのつけ忘れ。

赤枠内の拡大

単ニコル

赤枠内の拡大

単ニコル

直交ニコル 0 1mm

直交ニコル 0 1mm

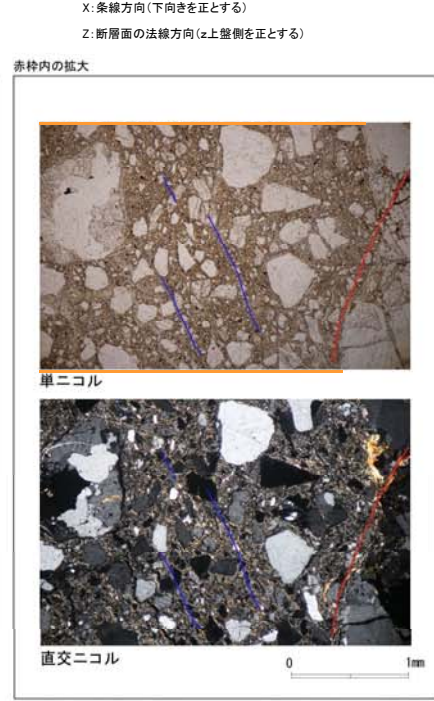
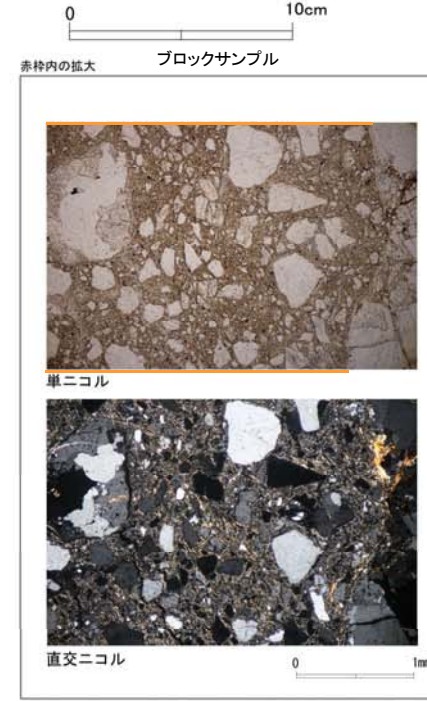
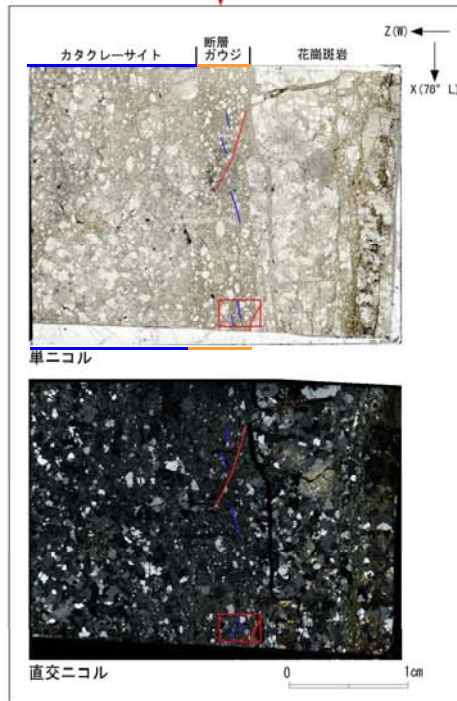
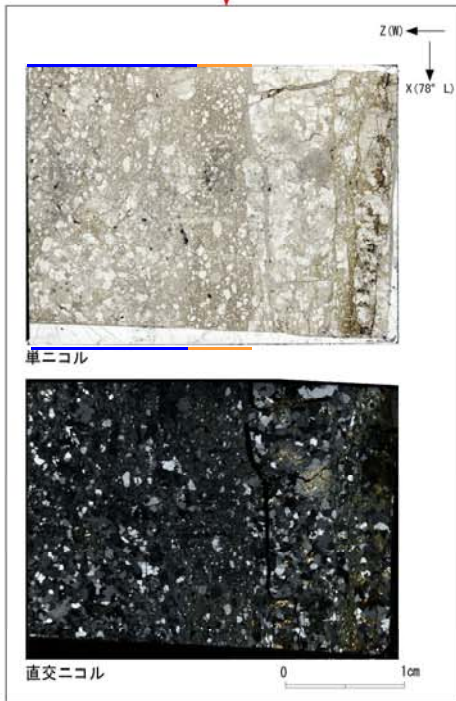
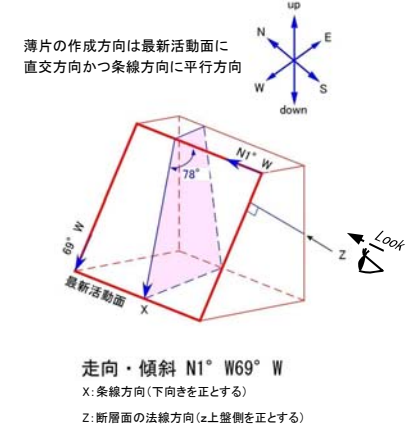
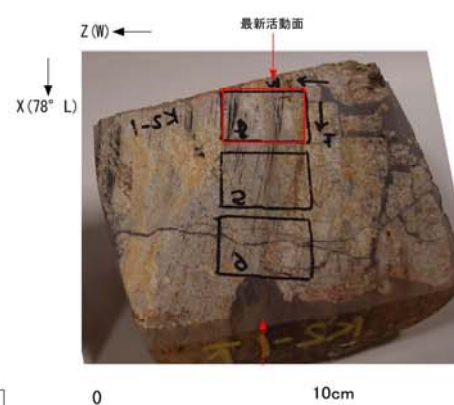
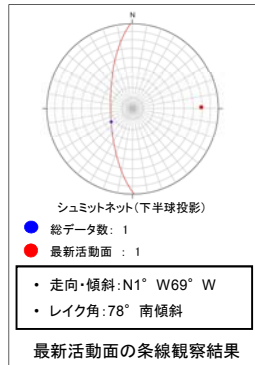
③

2.2 (2) K断層

薄片試料観察(2-1ピット)

第536回審査会  
机上配付資料1 修正前

2-1ピットから採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、逆断層成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面



2.2 (2) K断層

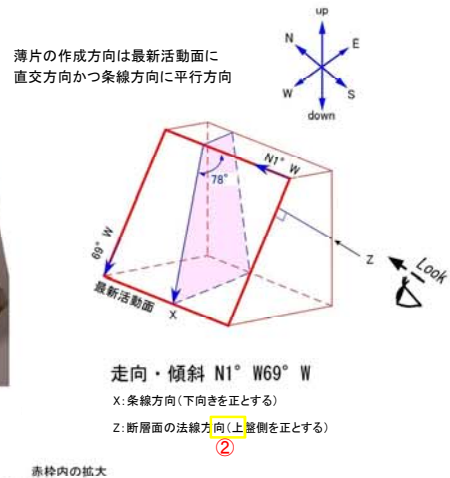
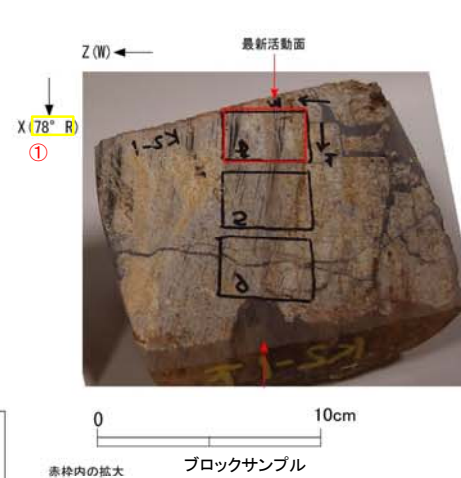
薄片試料観察(2-1ピット)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

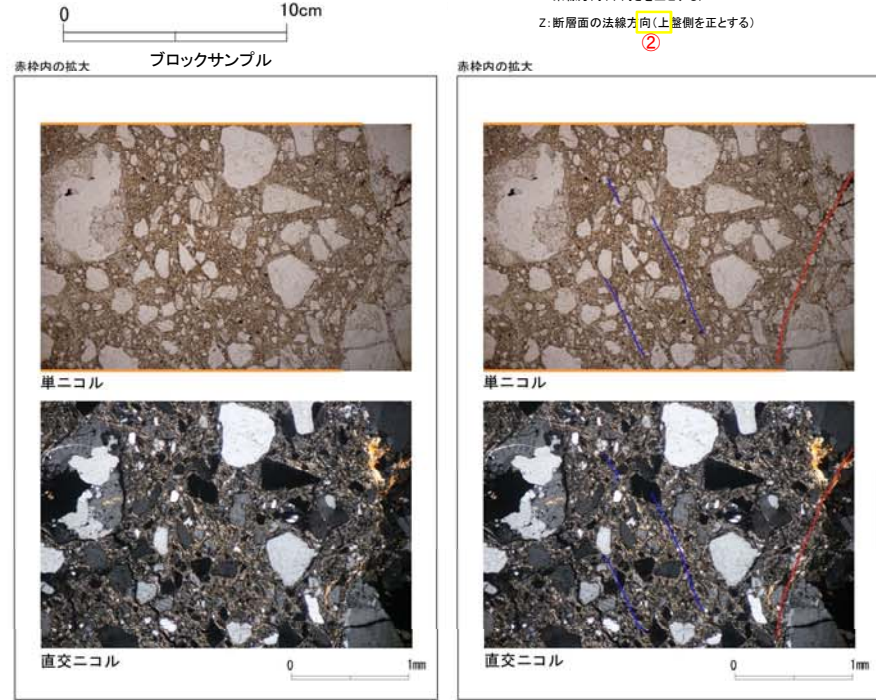
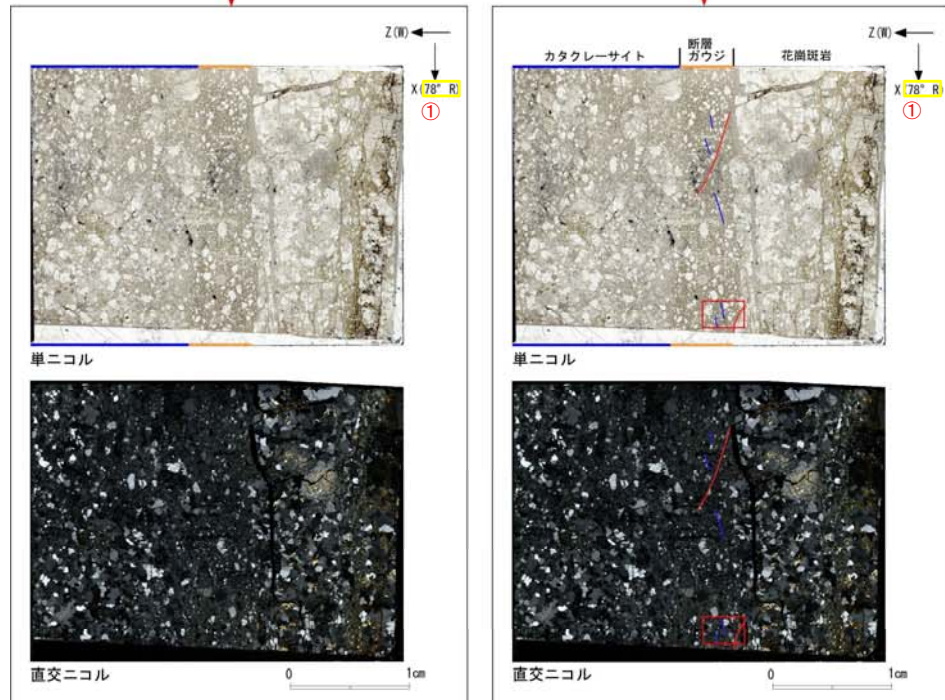
2-1ピットから採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、逆断層成分が卓越する。

45(分類A)①  
条線方向を示したものであるが、性状一覧表からの転記ミスによるもの。

46(分類E)②  
断層面の法線方向を示したものであるが、不要な文字が残っていたため削除した。



シュミットネット(下半球投影)  
● 総データ数: 1  
● 最新活動面: 1  
・ 走向・傾斜: N1° W69° W  
・ レイク角: 78° 南傾斜  
最新活動面の条線観察結果



凡例  
— 断層ガウジ  
— カタクレーサイト  
— R1面  
— P面

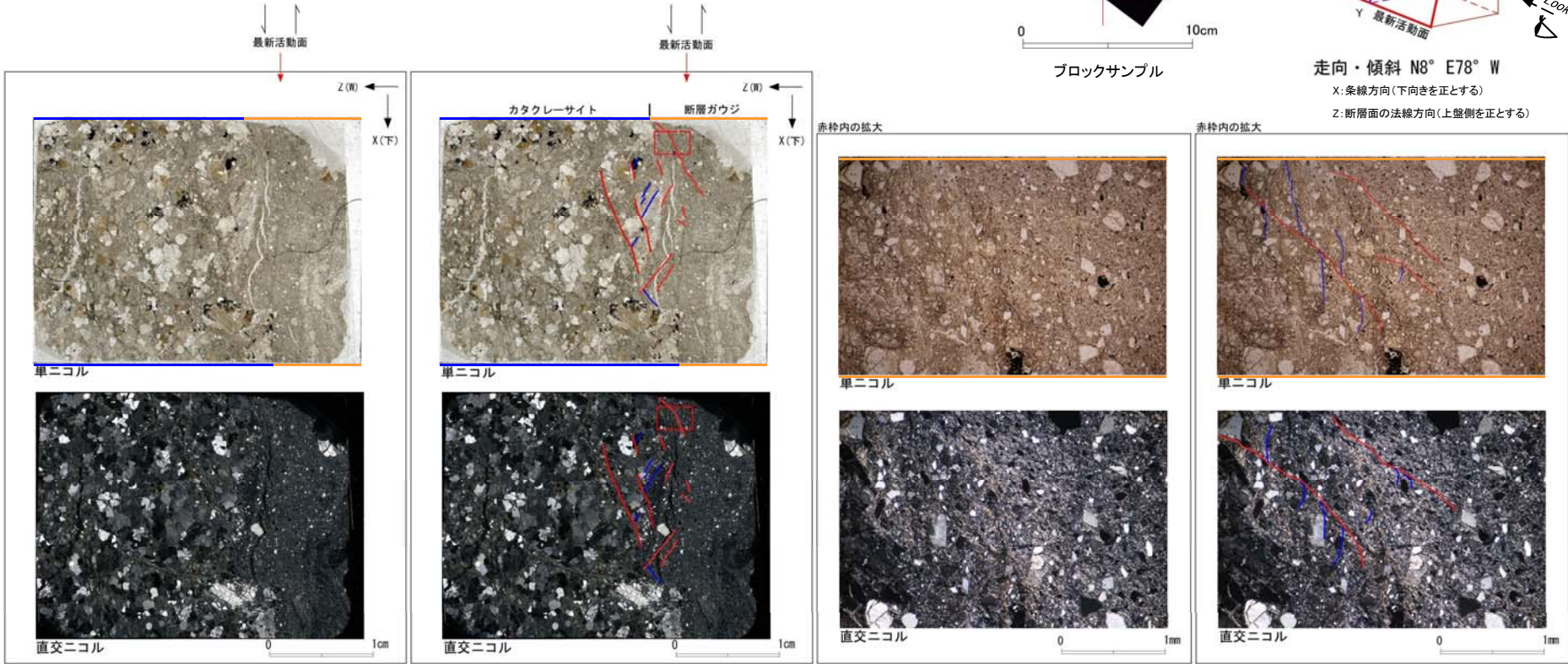
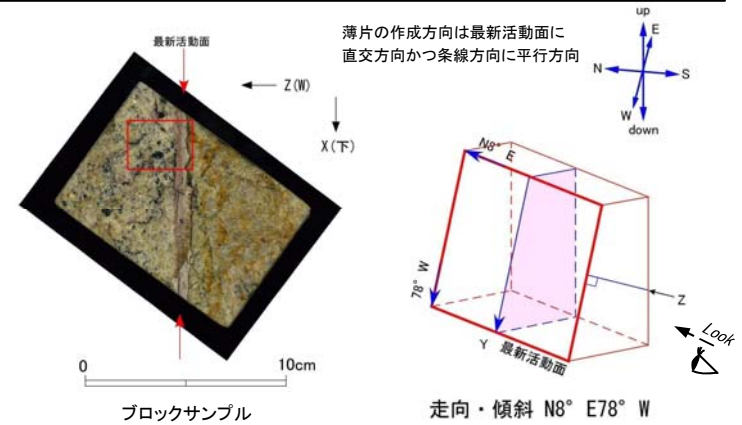
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-1 深度59.16m)

第536回審査会  
机上配付資料1 修正前

H24-D1-1のボーリングコア(深度59.16m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、鉛直方向では正断層成分が卓越する。

条線データなし



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

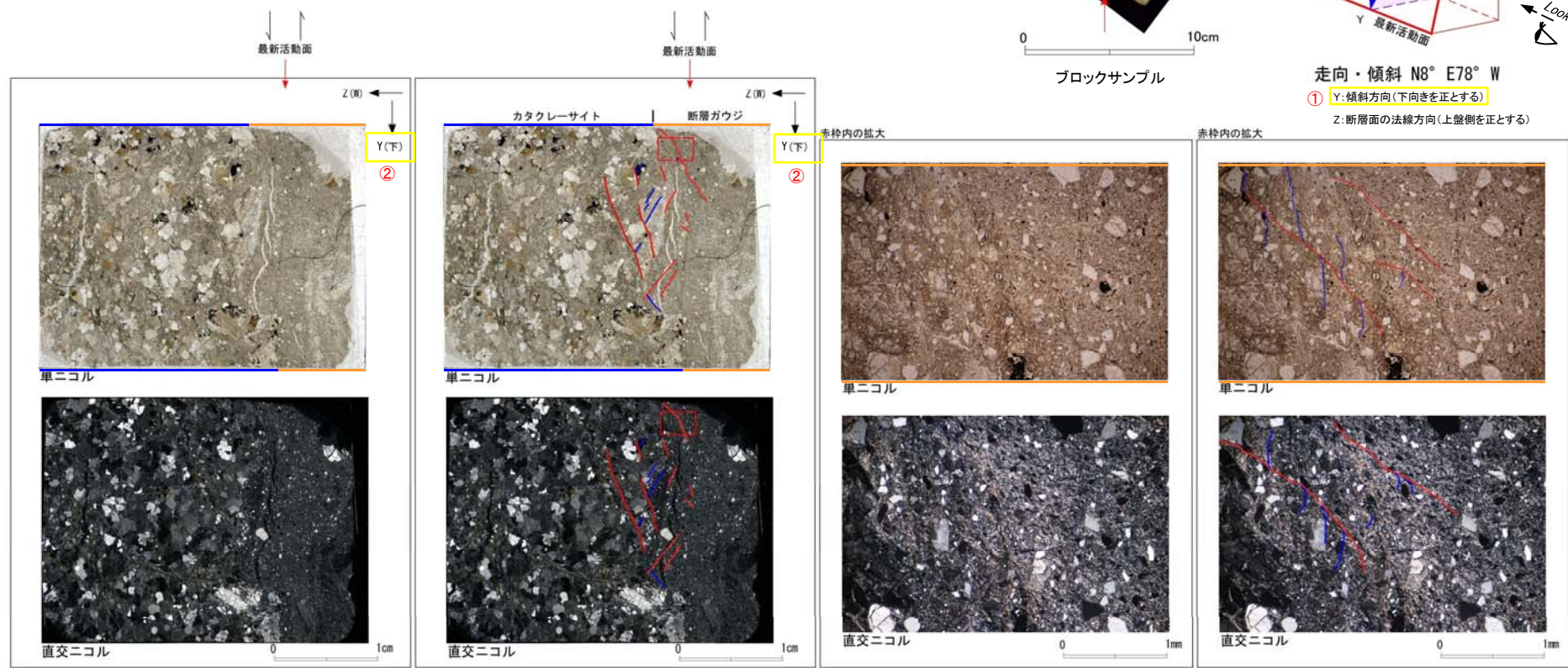
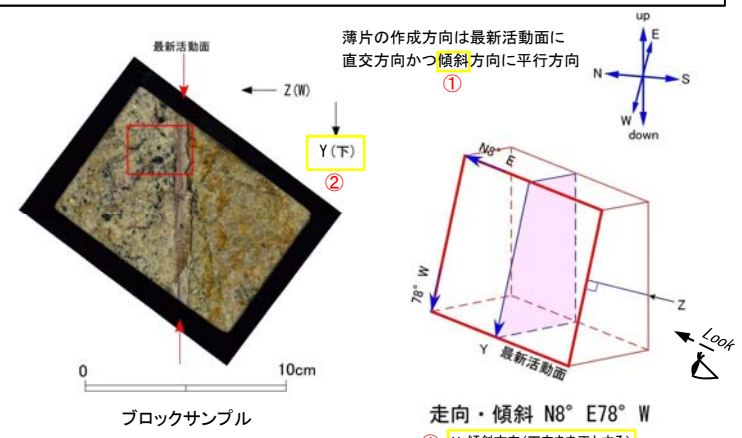
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-1 深度59.16m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H24-D1-1のボーリングコア(深度59.16m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、鉛直方向では正断層成分が卓越する。

- 47, 48 (分類E) ①  
薄片作成方向を示したもの。  
書式を転用した際に正しい方向への修正を失念した。
- 49 (分類E) ②  
掲載した写真における方位を示したものであるが、  
書式を転用した際に正しい記号への修正を失念した。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

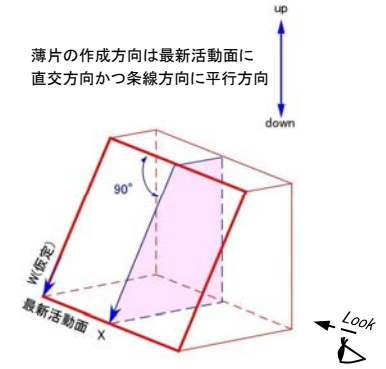
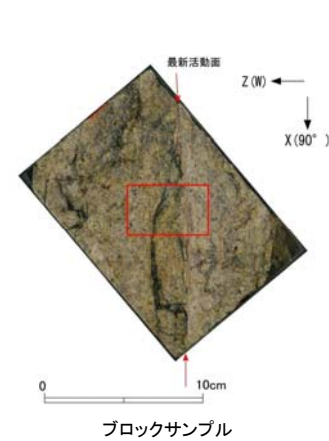
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-1 深度99.70m)

第536回審査会  
机上配付資料1 修正前

H24-D1-1のボーリングコア(深度99.70m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

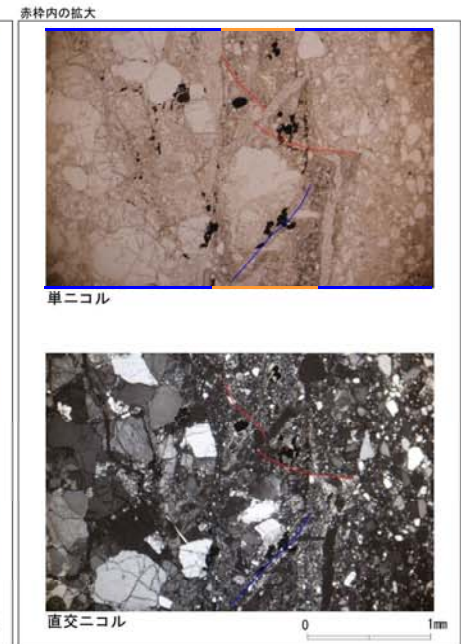
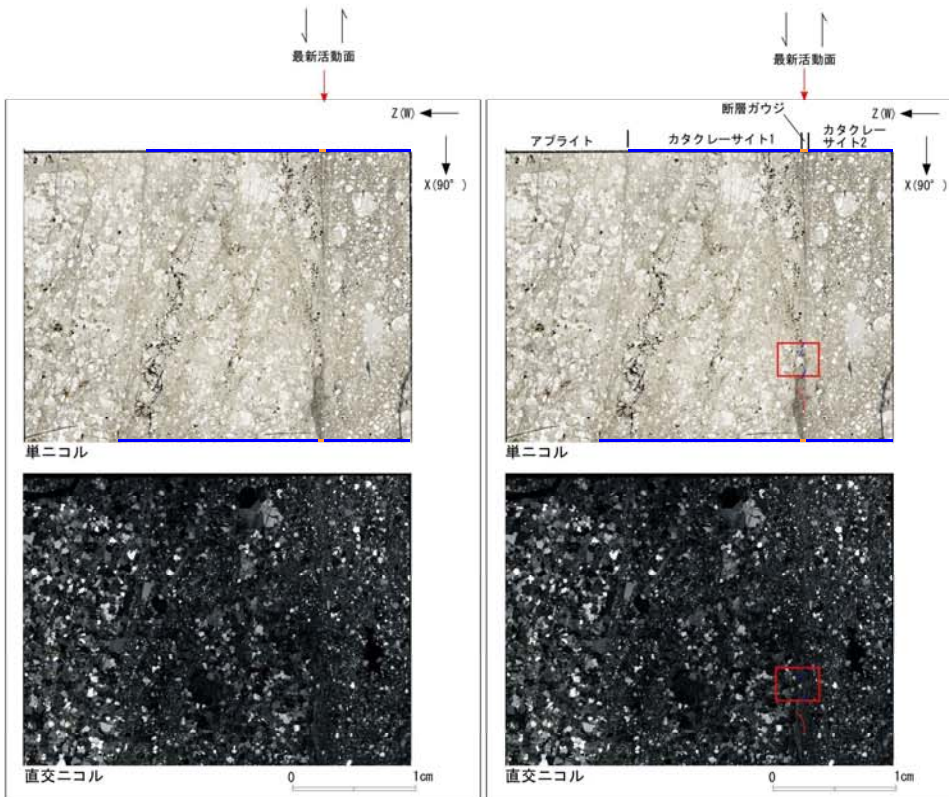
条線データなし



走向・傾斜 未測定

X:条線方向(下向きを正とする)

Z:断層面の法線方向(上盤側を正とする)



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層  
薄片試料観察(H24-D1-1 深度99.70m)

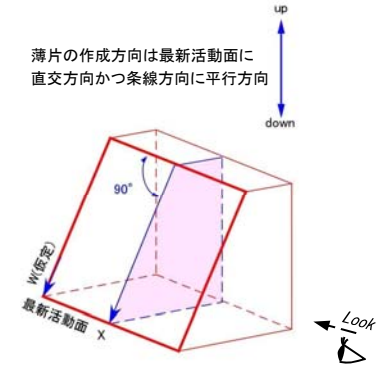
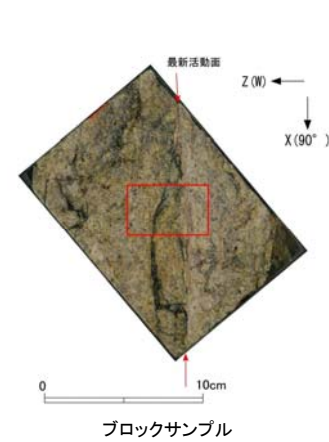
第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H24-D1-1のボーリングコア(深度99.70m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

50(分類E)①  
書式を転用した際に正しい文言への修正を失念した。

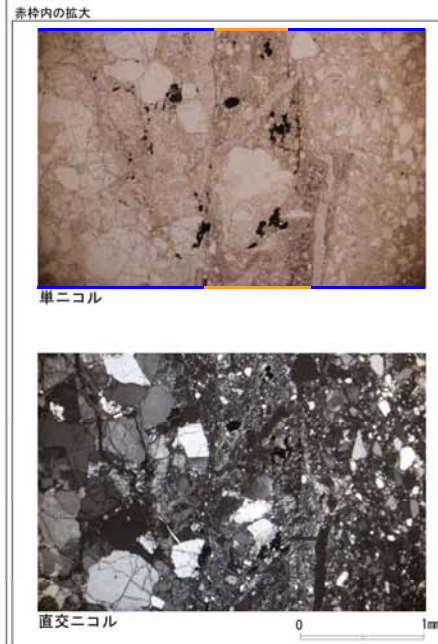
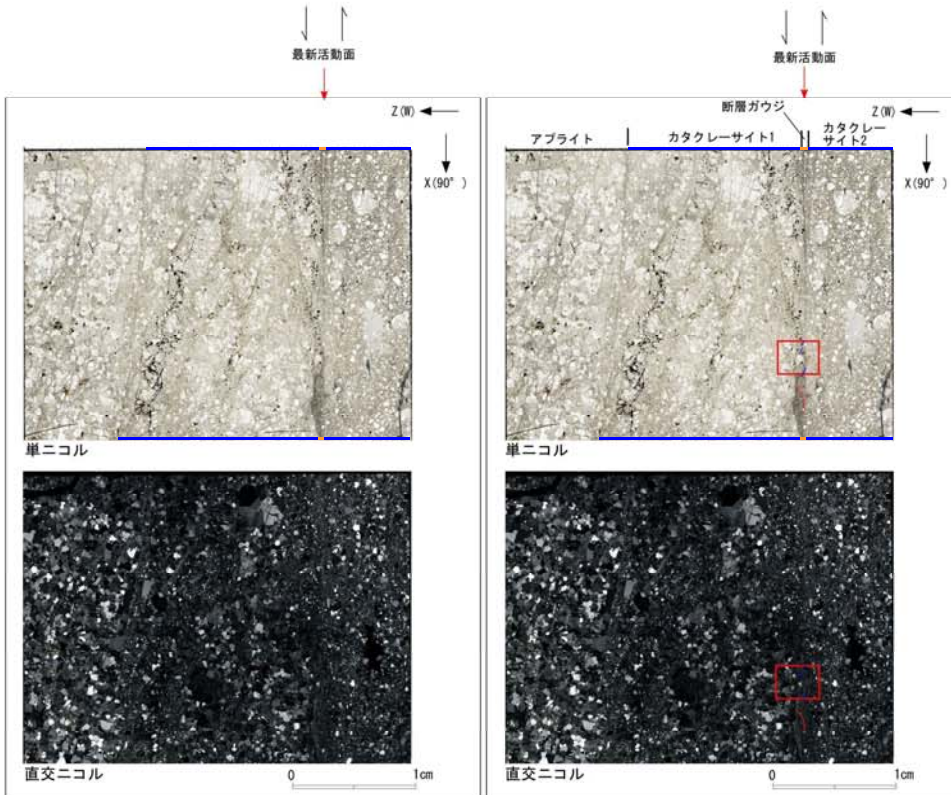
走向・傾斜データなし

①



走向・傾斜 未測定

X: 条線方向(下向きを正とする)  
Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



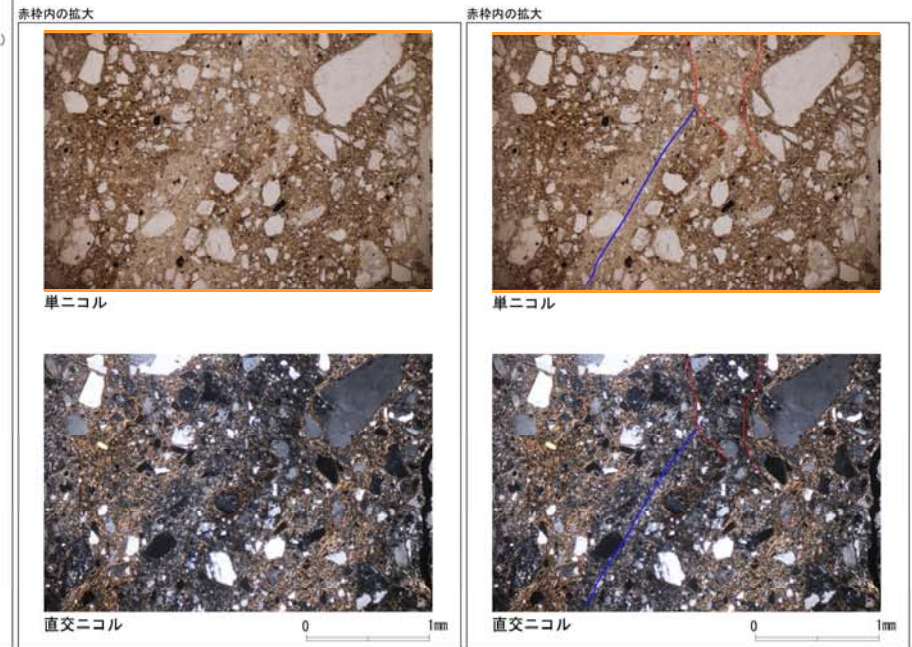
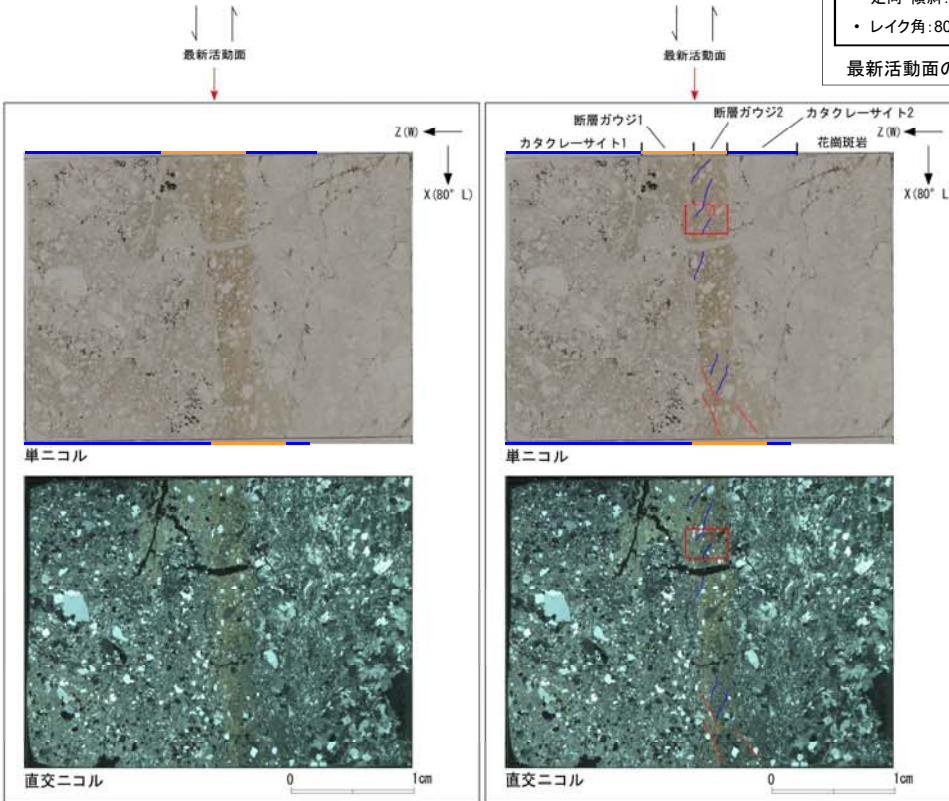
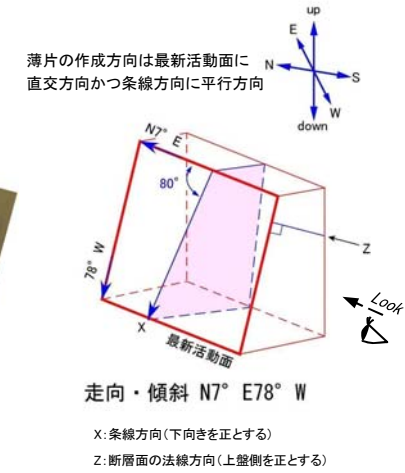
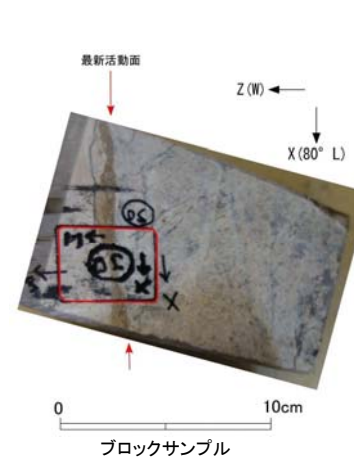
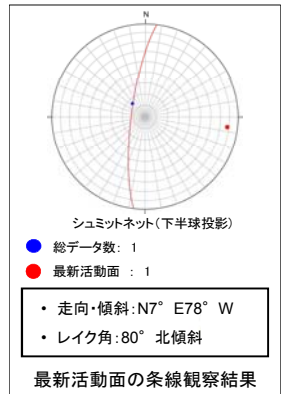
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H27-B-2 深度31.29m)

第536回審査会  
机上配付資料1 修正前

H24-B-2のボーリングコア(深度31.29m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

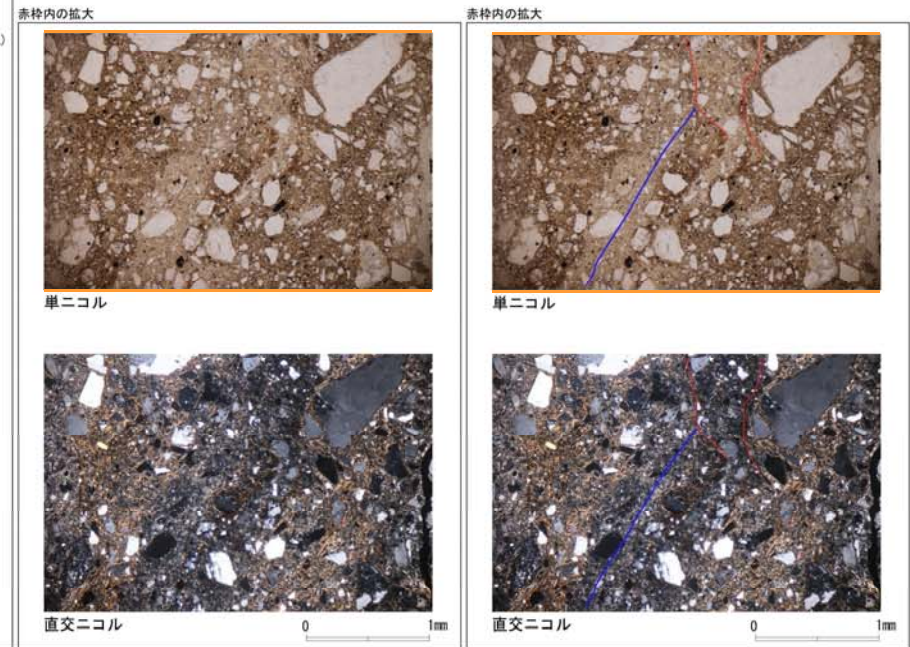
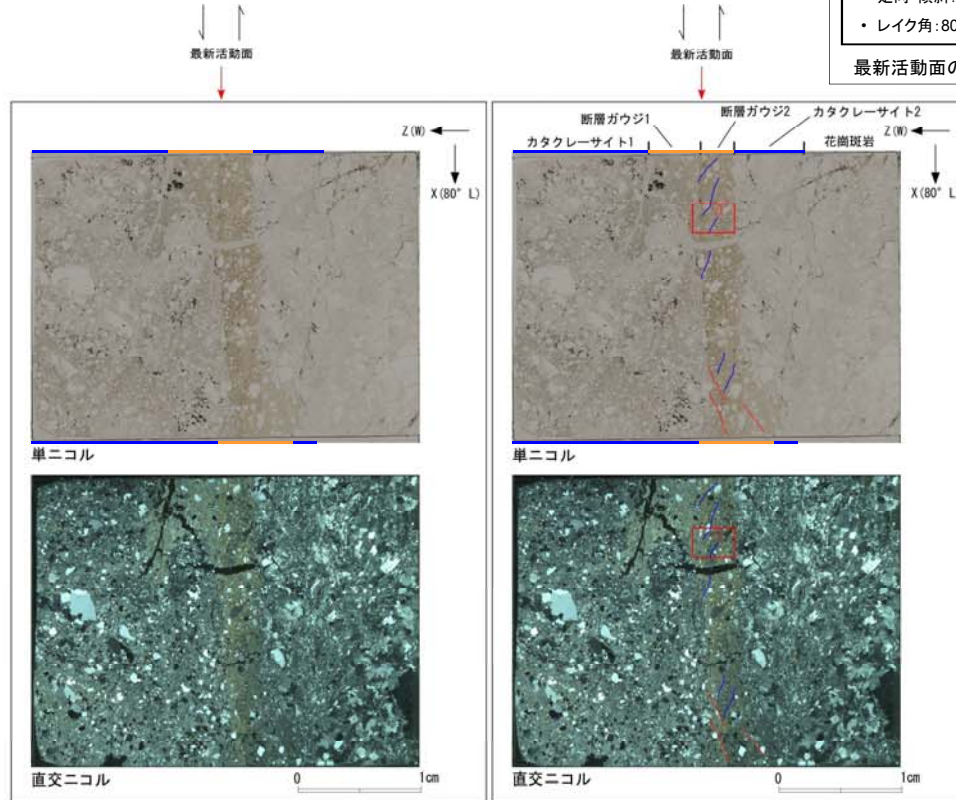
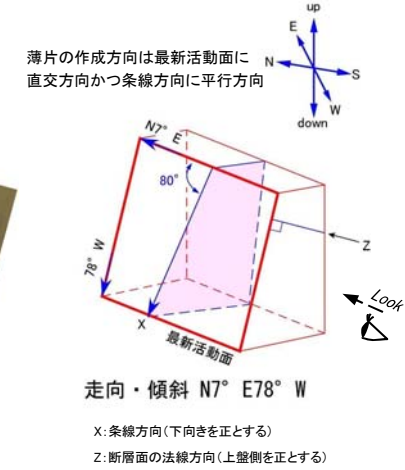
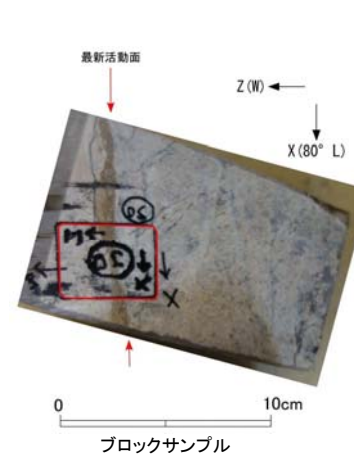
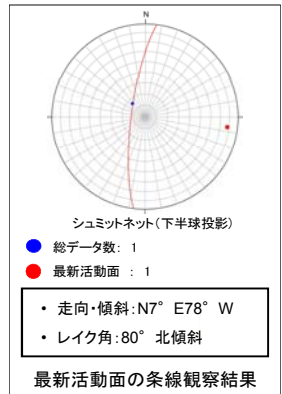
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H27-B-2 深度31.29m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

① H27-B-2のボーリングコア(深度31.29m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

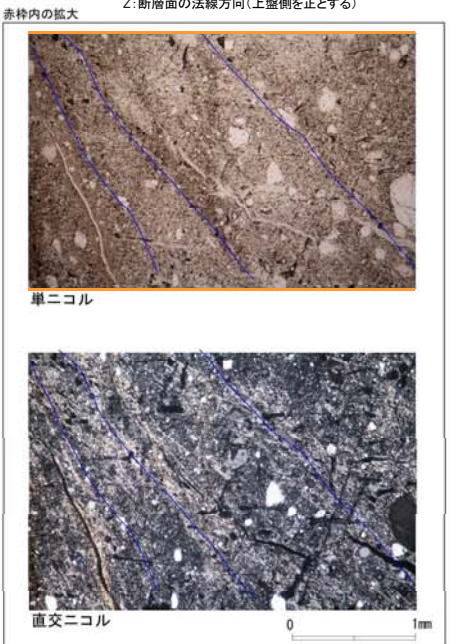
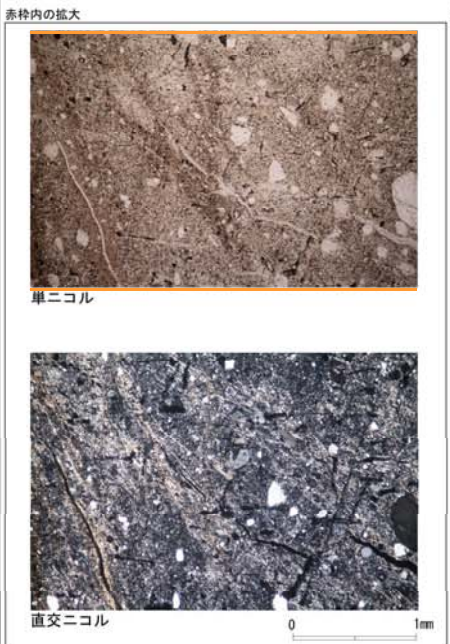
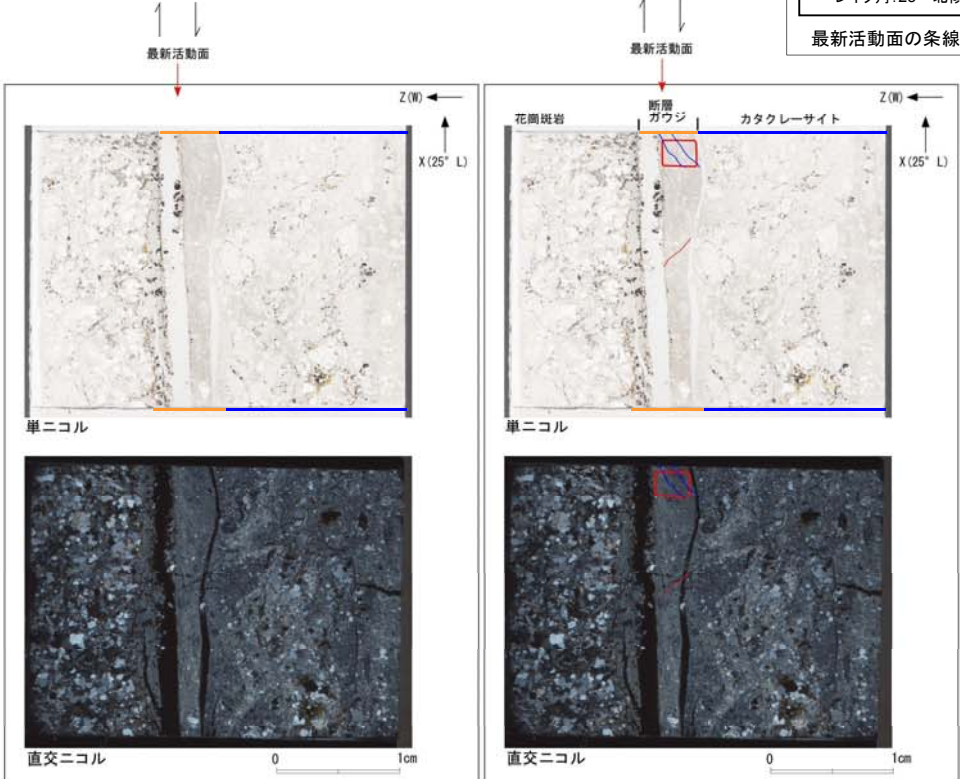
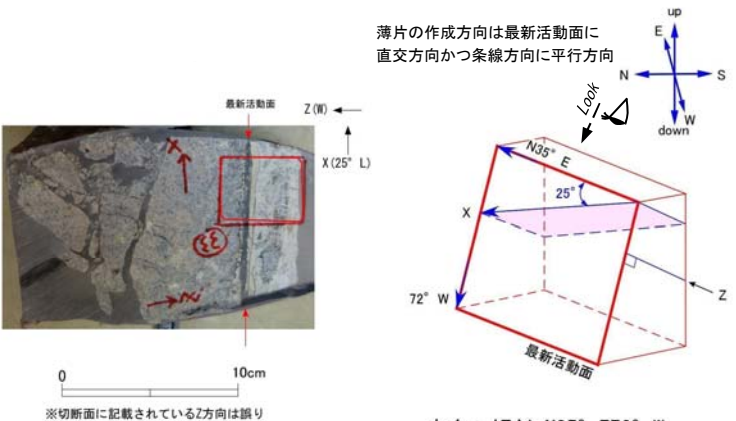
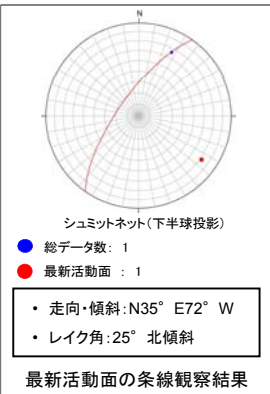
51(分類E)①  
書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層  
薄片試料観察(H27-B-2 深度88.92m)

H27-B-2のボーリングコア(深度88.92m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。



走向・傾斜 N35° E72° W  
 X: 条線方向(下向きを正とする)  
 Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)

- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面



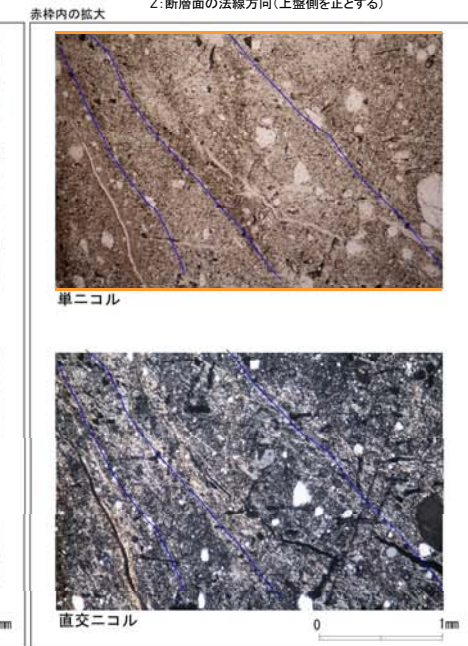
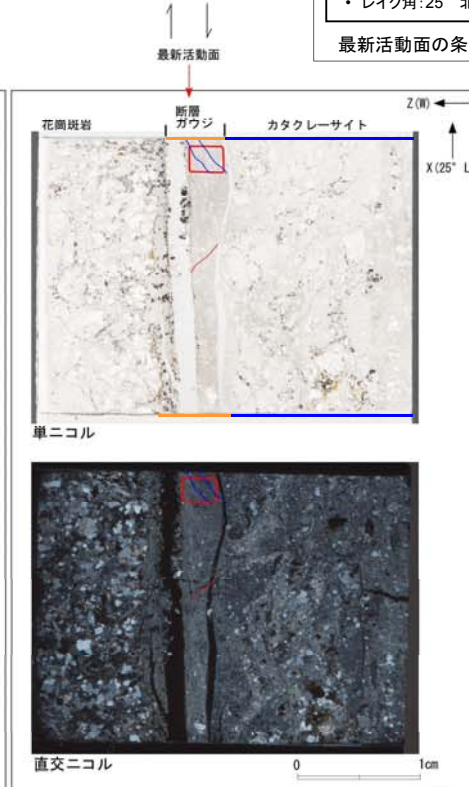
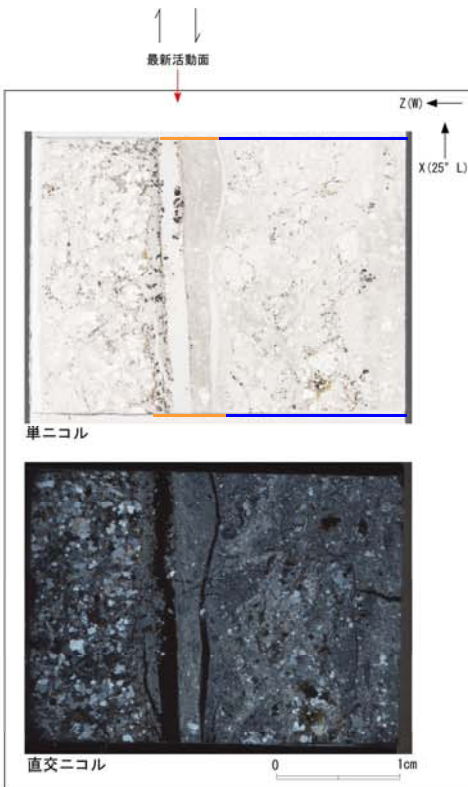
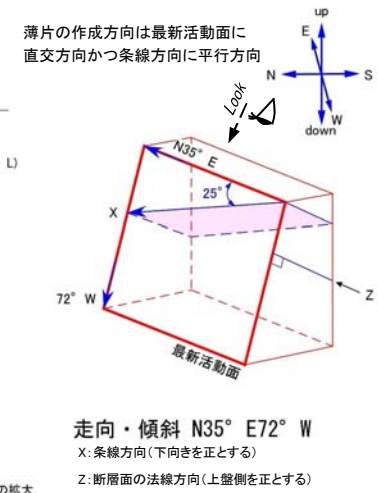
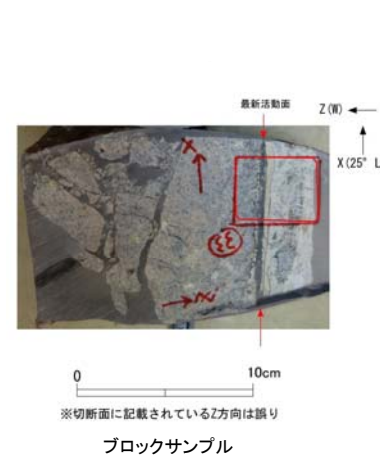
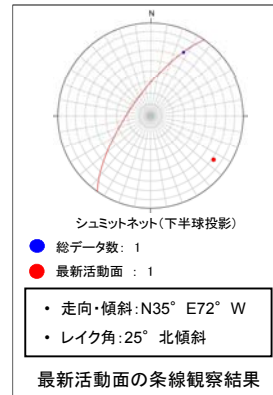
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H27-B-2 深度88.94m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

H27-B-2のボーリングコア(深度88.94m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれを伴う正断層成分が卓越する。

52, 53(分類A)①  
最新活動面の深度が、性状一覧表の最新活動面の位置と合っていなかったため修正した。



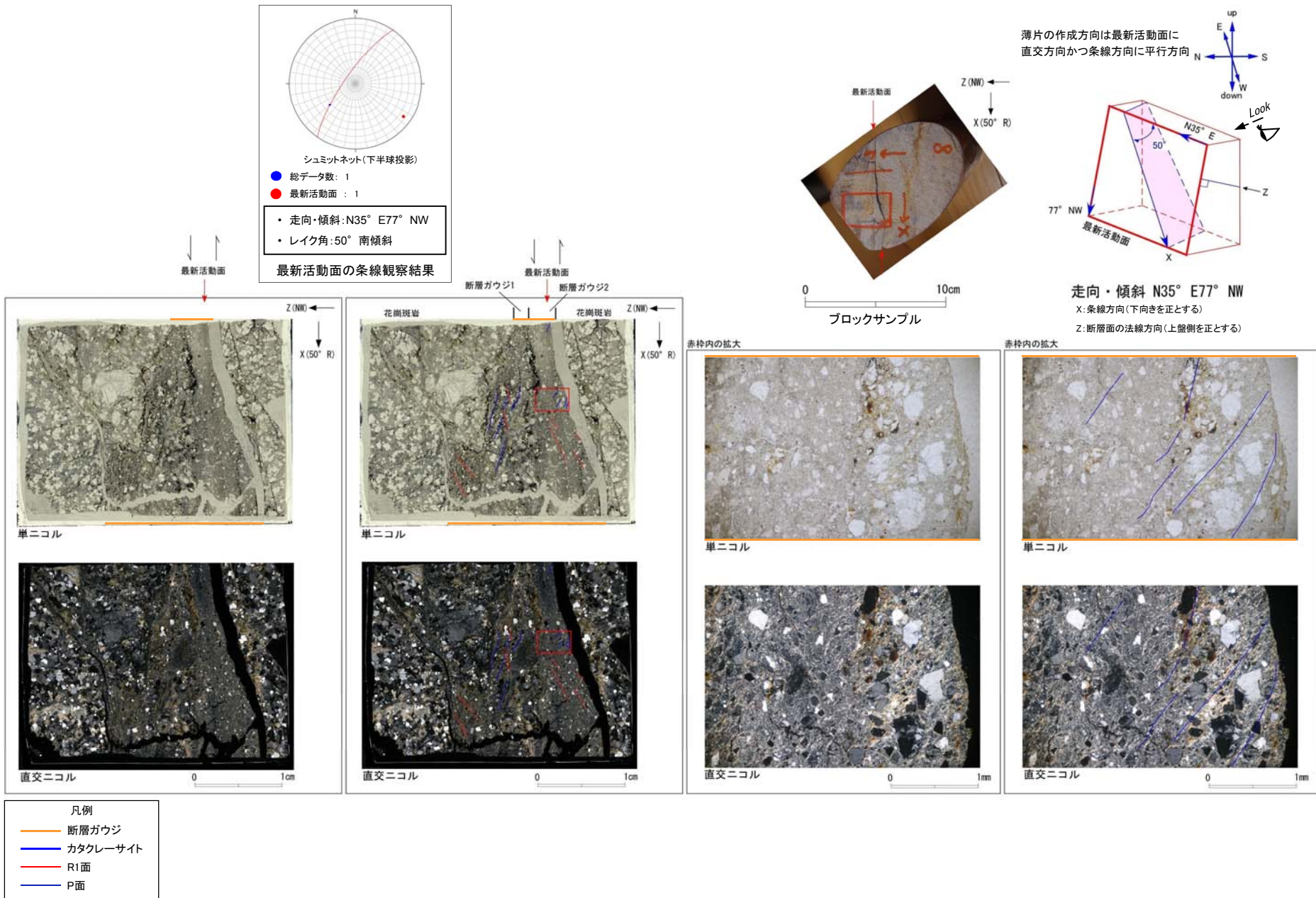
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-B14-2 深度28.50m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H27-B14-2のボーリングコア(深度28.50m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、左ずれを伴う正断層成分が卓越する。

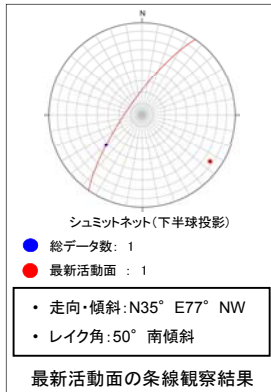


2.2 (2) K断層

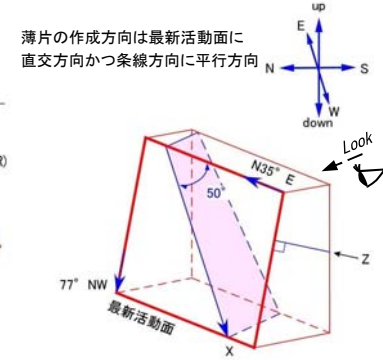
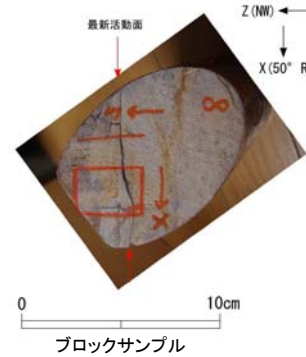
薄片試料観察(H24-B14-2 深度28.50m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

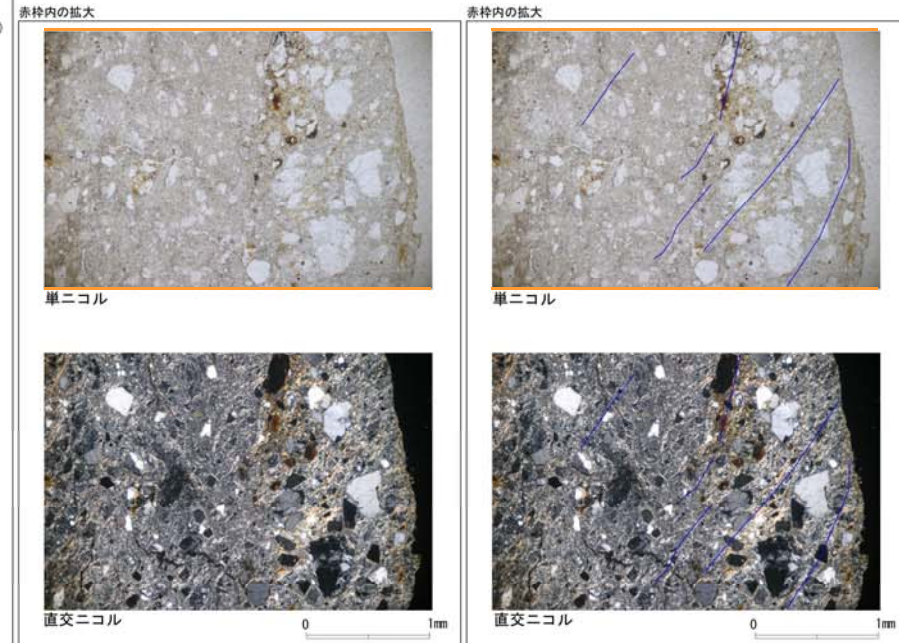
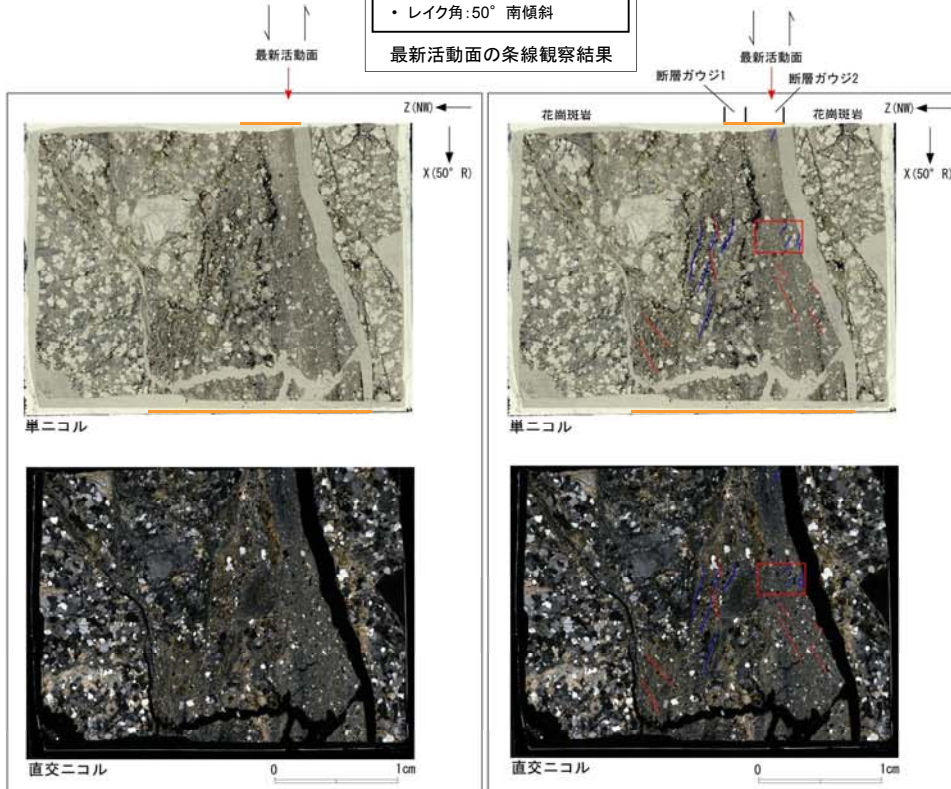
① H24-B14-2のボーリングコア(深度28.50m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、左ずれを伴う正断層成分が卓越する。



54(分類E)①  
書式を転用した際に正しいボーリング  
孔名への修正を失念した。



走向・傾斜 N35° E77° NW  
X: 条線方向(下向きを正とする)  
Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



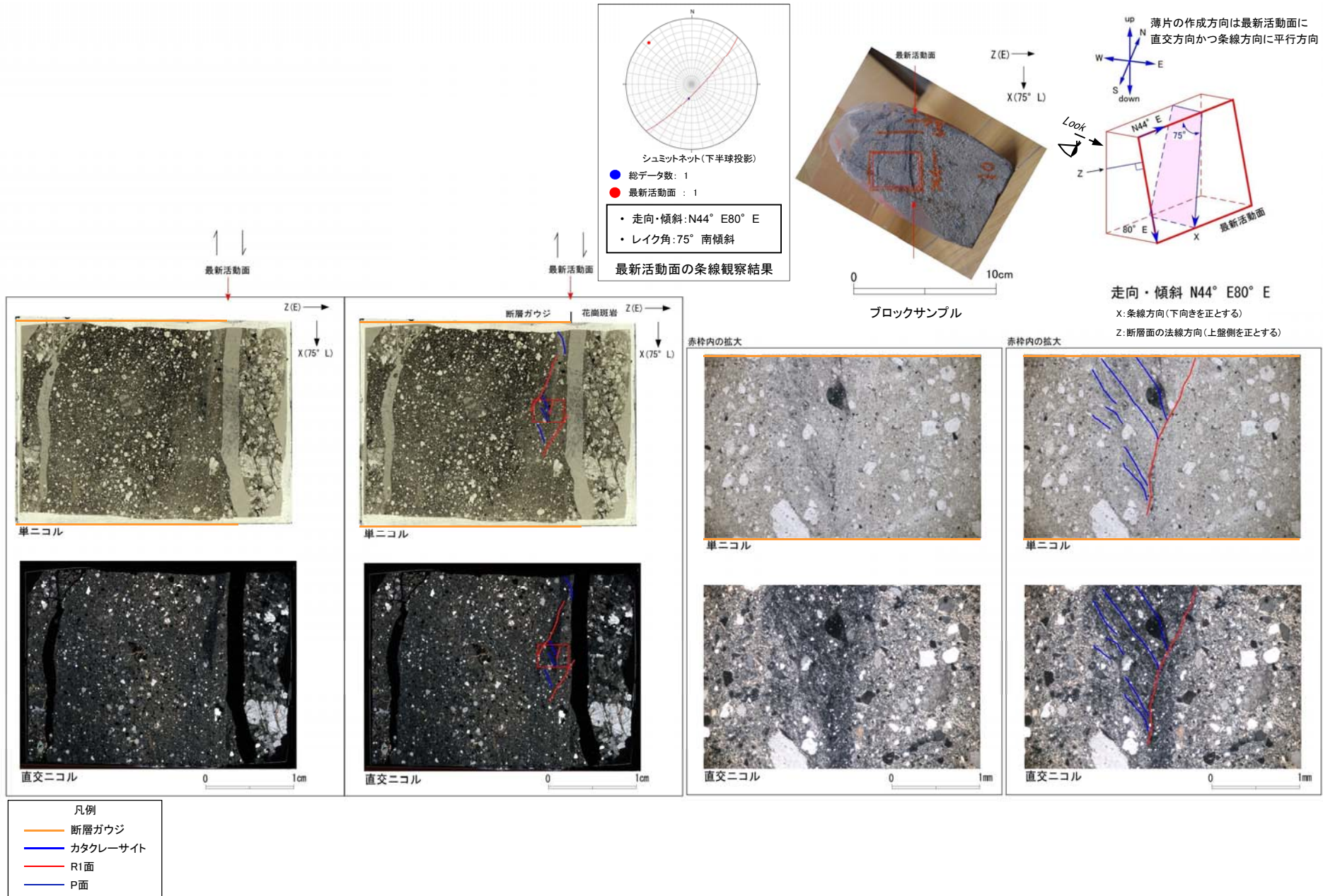
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-B14-2 深度49.26m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H27-B14-2のボーリングコア(深度49.26m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。



2.2 (2) K断層

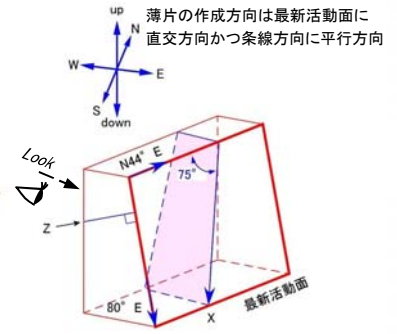
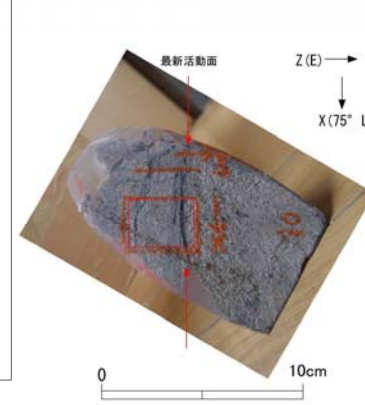
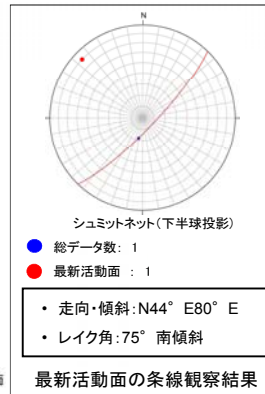
薄片試料観察(H24-B14-2 深度49.26m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

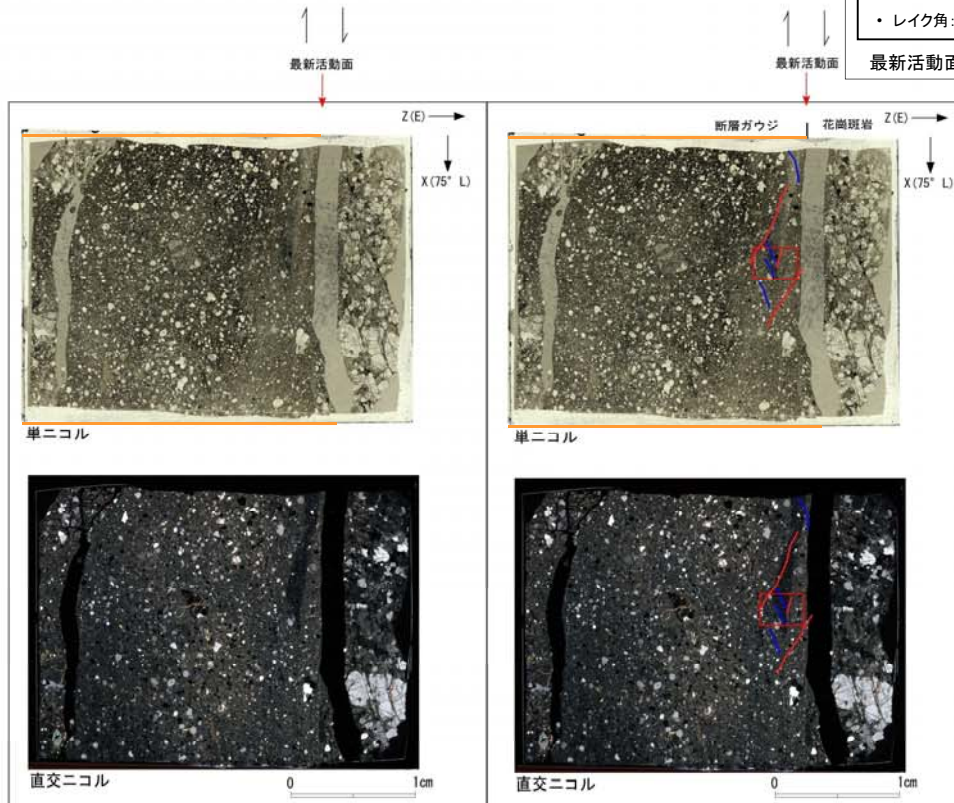
① H24-B14-2のボーリングコア(深度49.26m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、正断層成分が卓越する。

55(分類E)①

書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。



走向・傾斜 N44° E80° E  
 X: 条線方向(下向きを正とする)  
 Z: 断層面の法線方向(上盤側を正とする)



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面



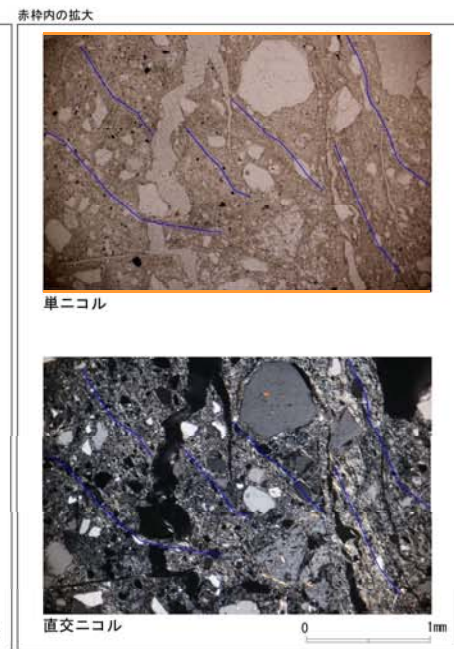
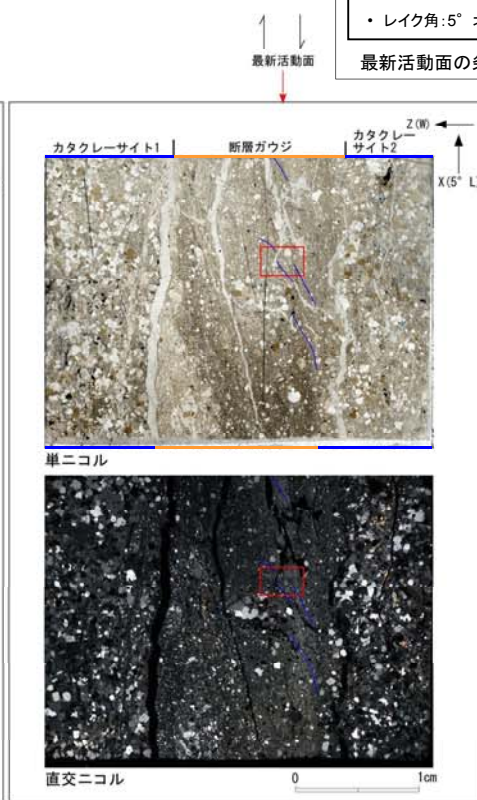
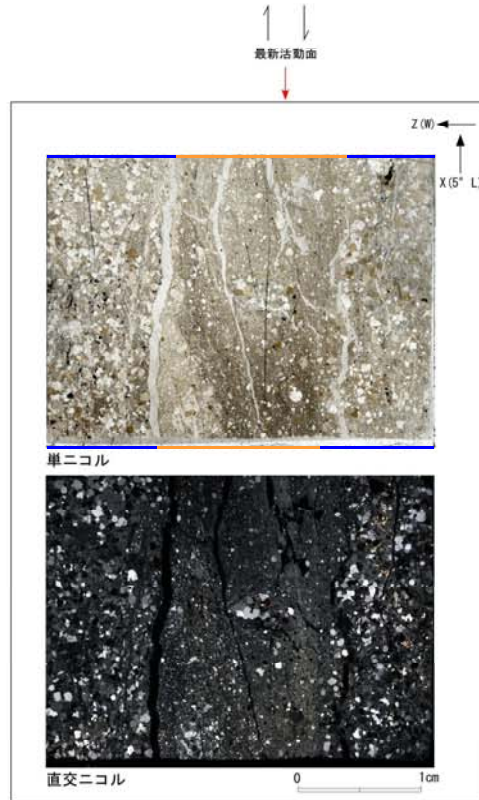
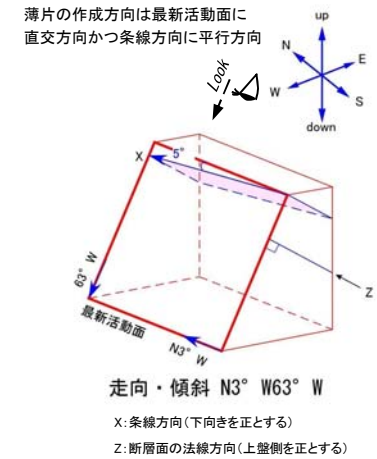
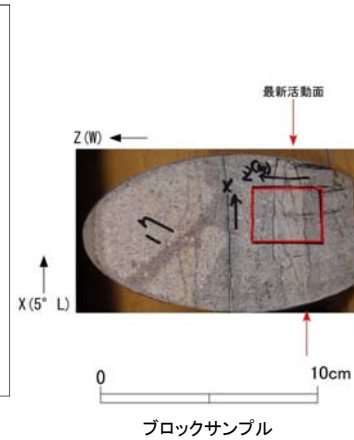
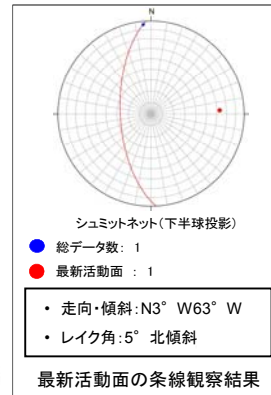
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-2 深度31.46m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

① H24-D1-2のボーリングコア(深度31.46m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれ層成分が卓越する。

56(分類E)①  
書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面





2.2 (2)K断層

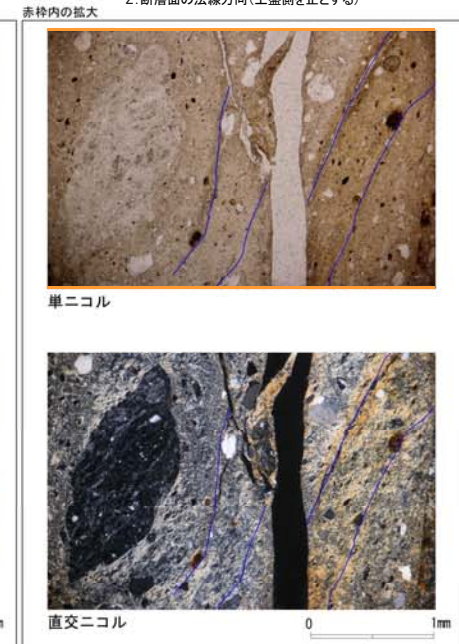
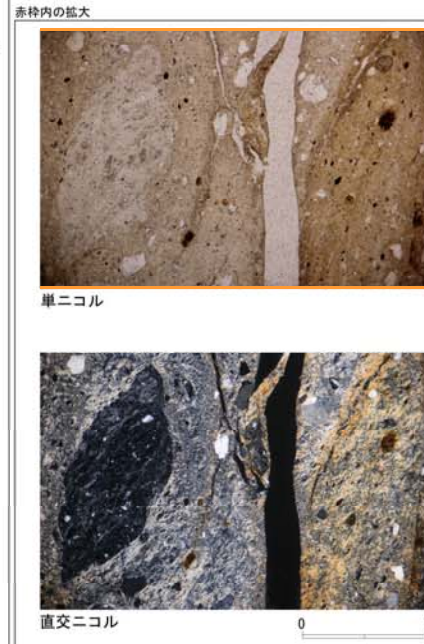
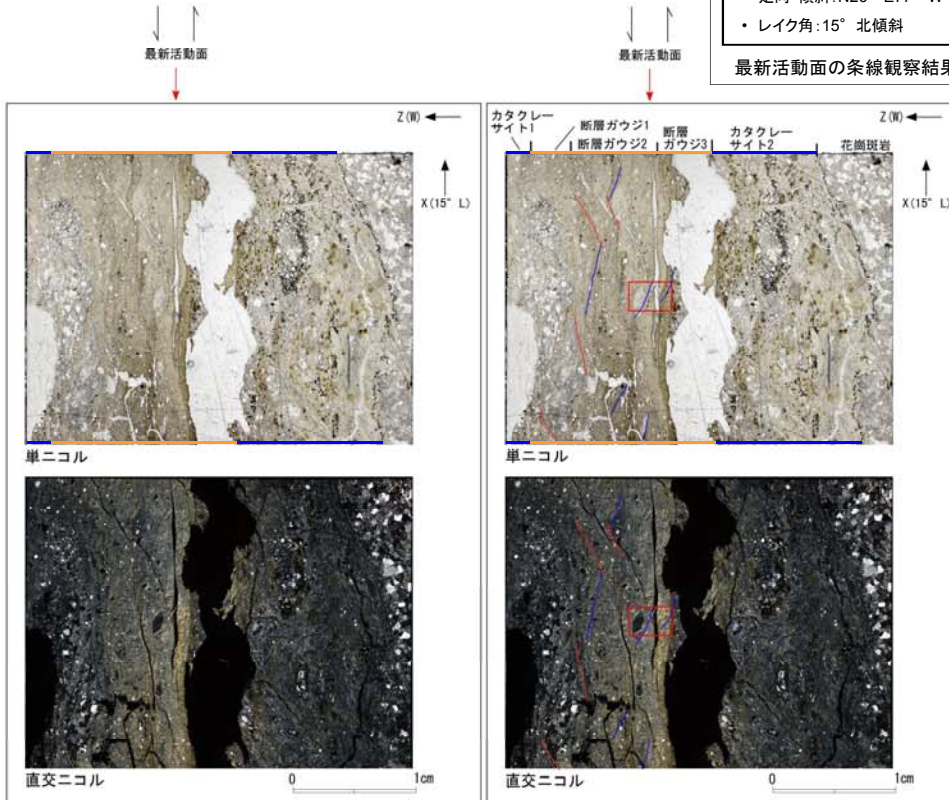
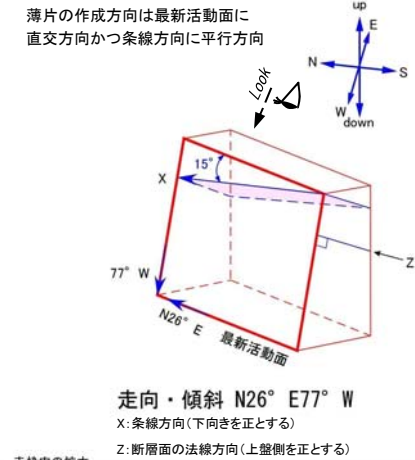
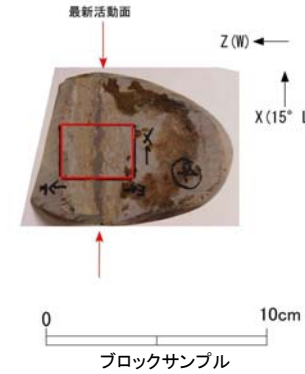
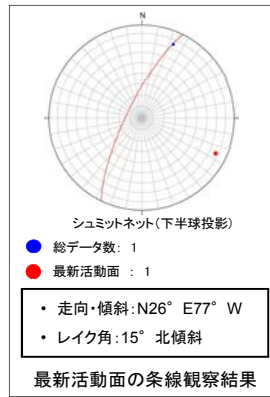
薄片試料観察(H24-D1-3 深度14.06m)

第536回審査会  
机上配付資料1 修正後

① H24-D1-3のボーリングコア(深度14.06m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、左ずれ成分が卓越する。

57(分類)①

書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。



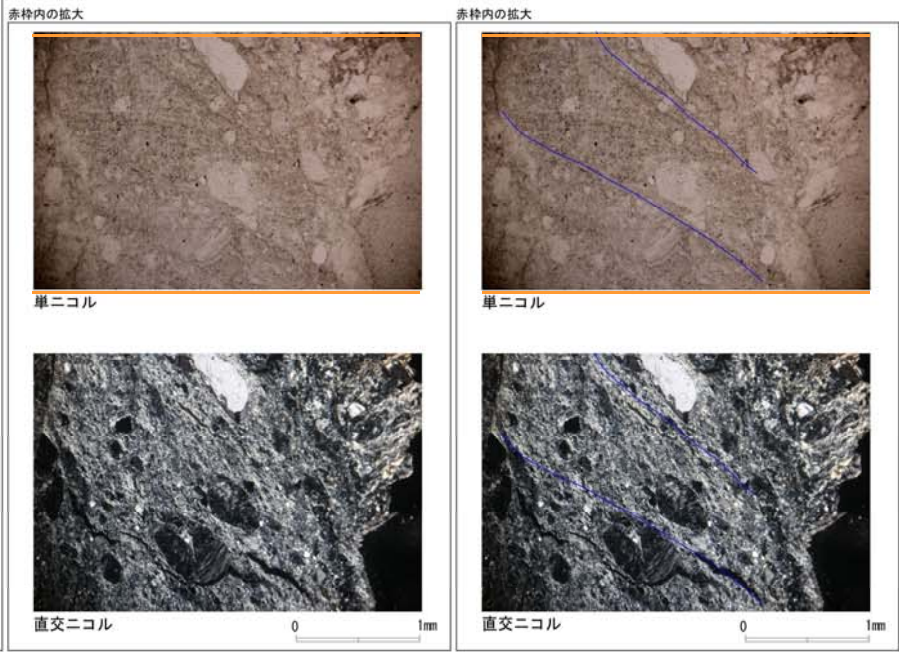
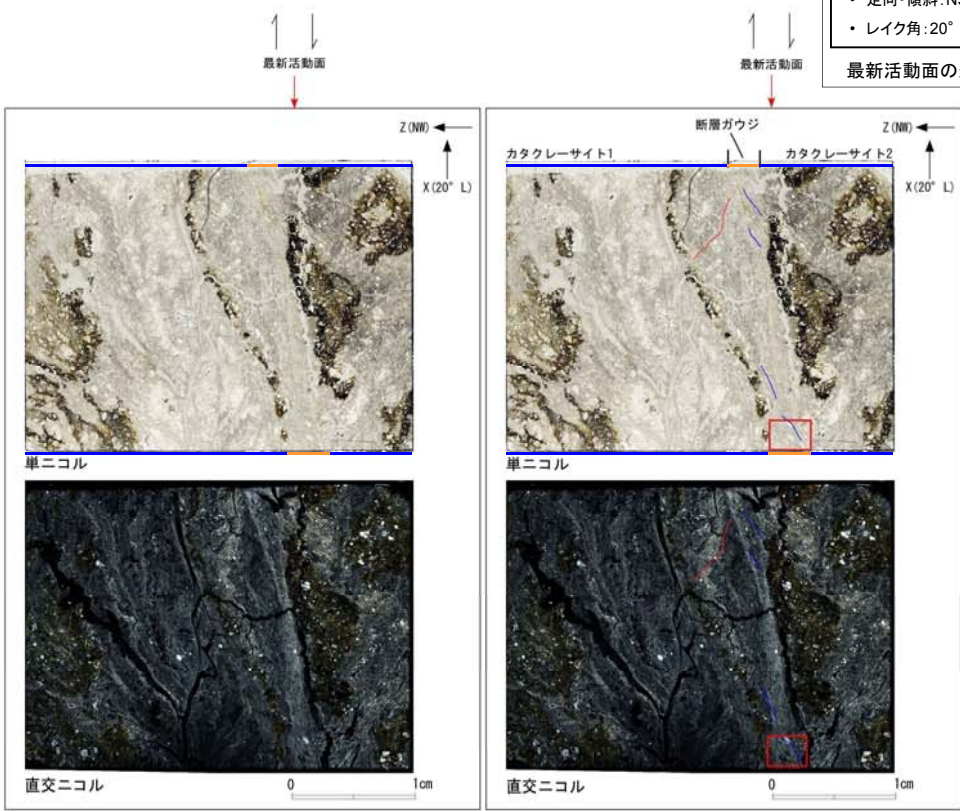
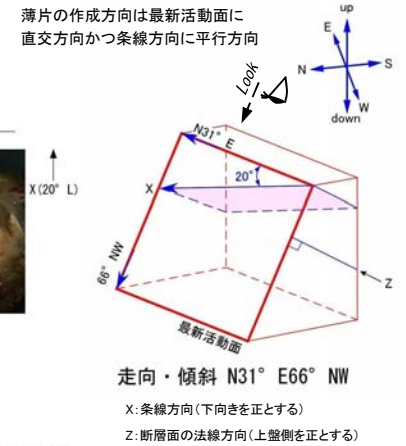
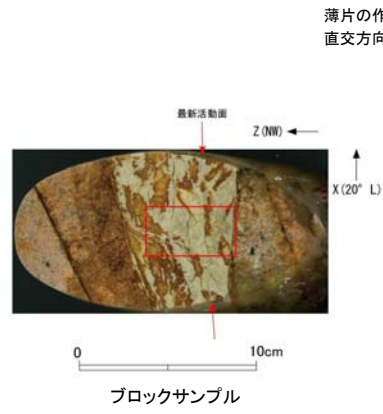
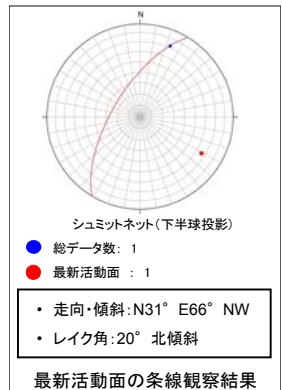
- 凡例
- 断層ガウジ
  - 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-3 深度14.47m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H27-D1-3のボーリングコア(深度14.47m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

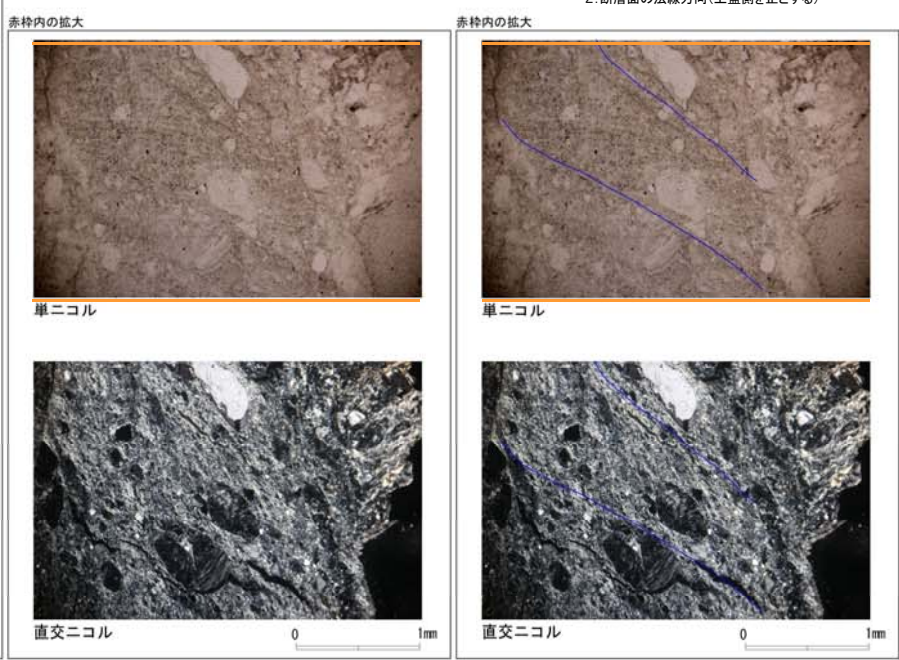
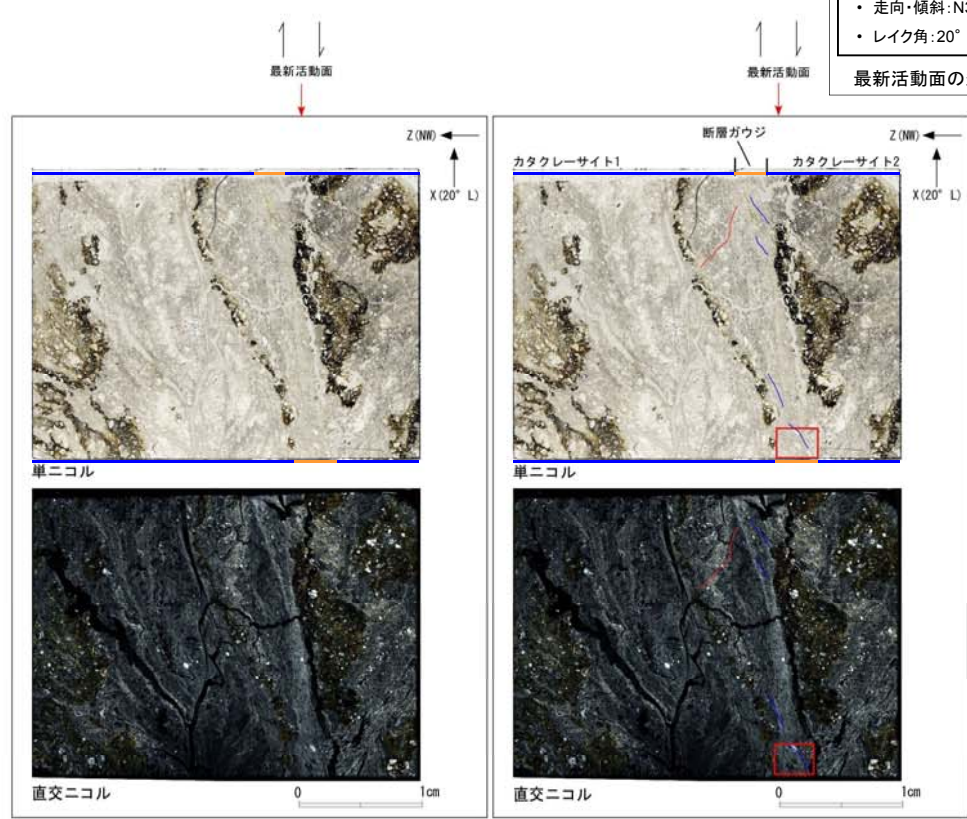
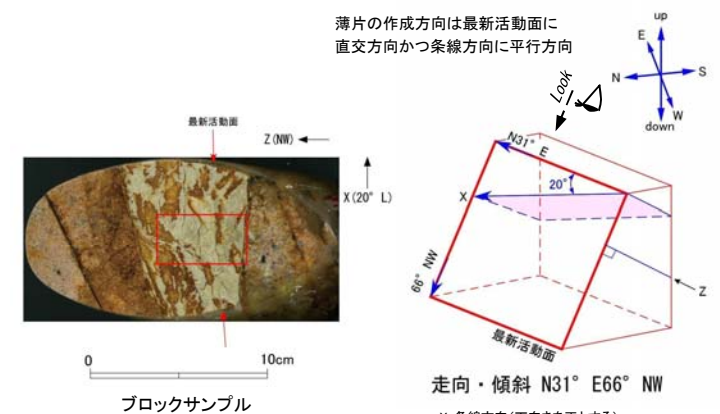
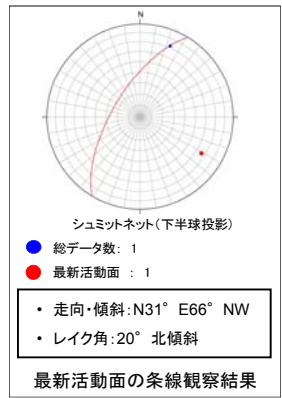
2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-3 深度14.47m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

① H24-D1-3のボーリングコア(深度14.47m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。

58 (分類E) ①  
書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。



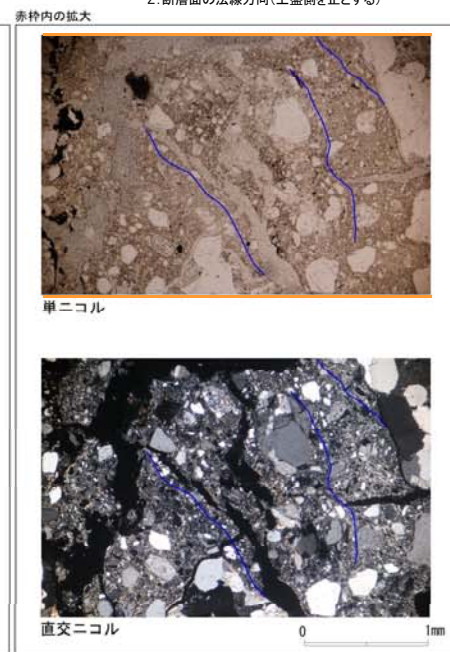
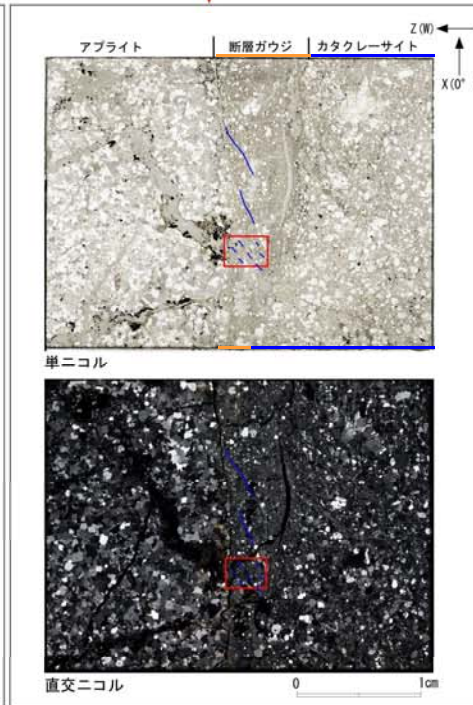
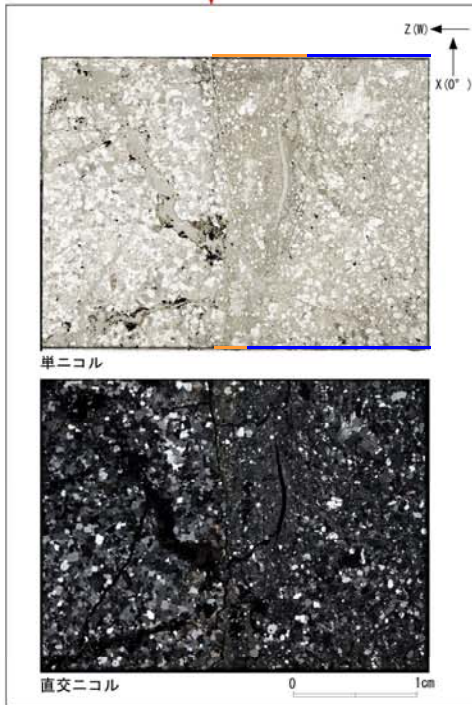
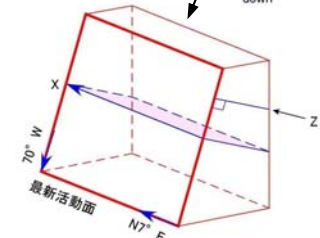
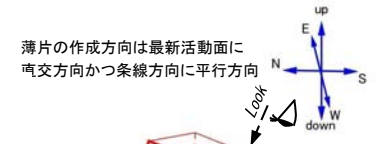
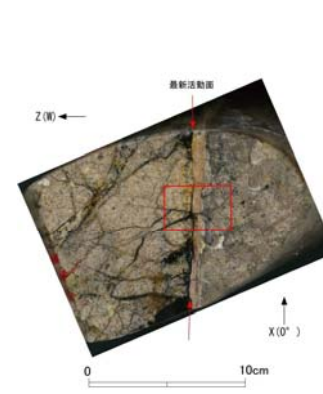
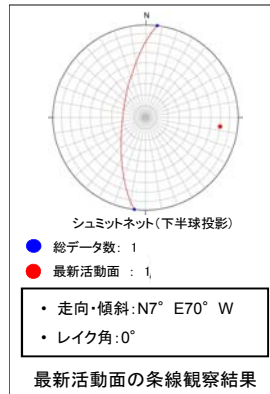
- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2) K断層

薄片試料観察(H24-D1-3 深度52.13m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正前

H27-D1-3のボーリングコア(深度52.13m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面

2.2 (2)K断層

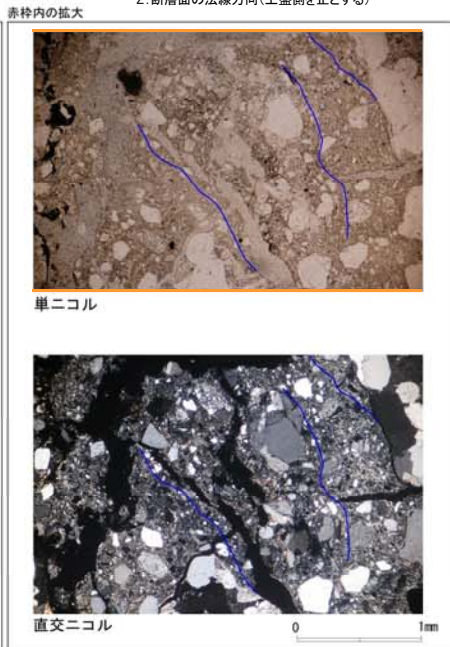
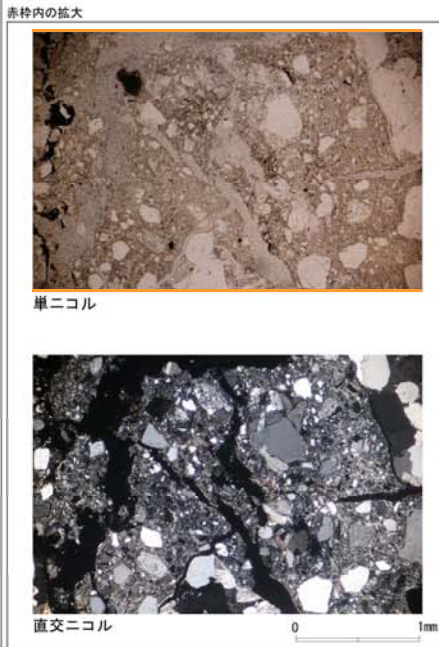
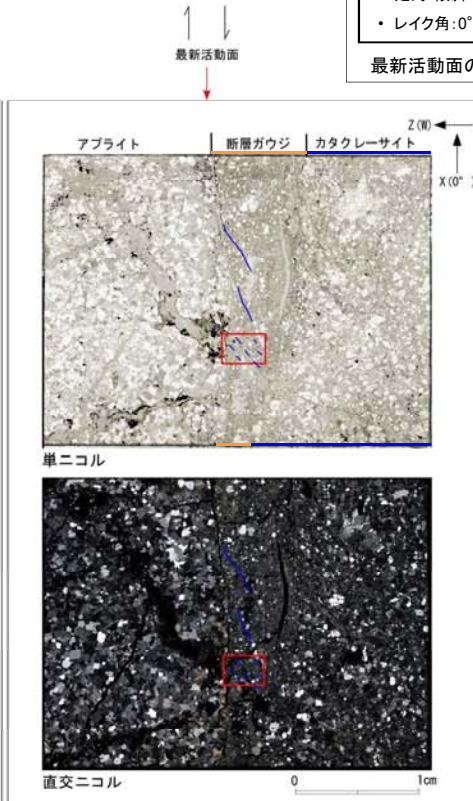
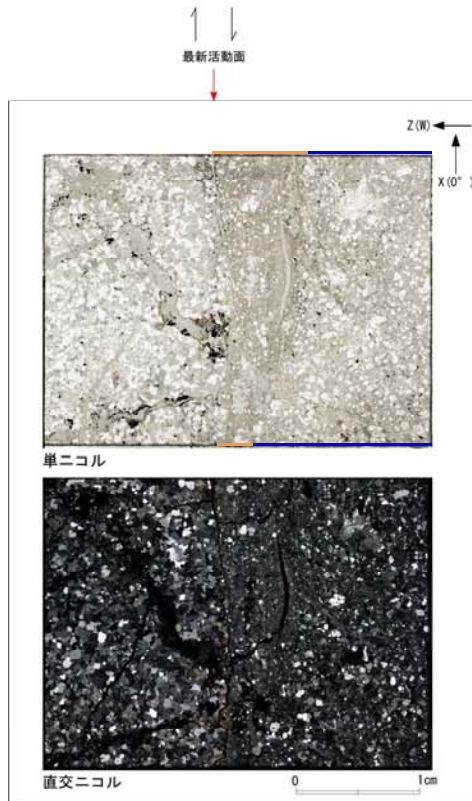
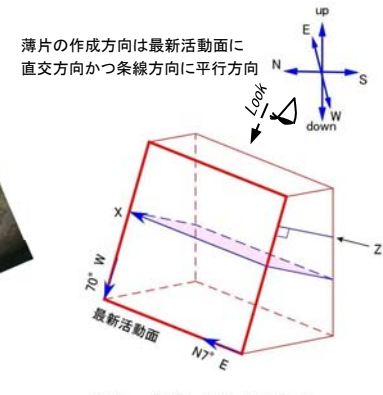
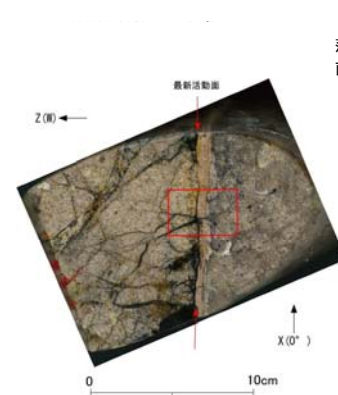
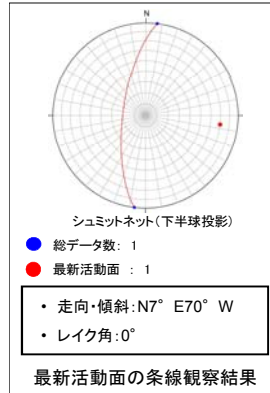
薄片試料観察(H24-D1-3 深度52.13m)

第536回審査会合  
机上配付資料1 修正後

① H24-D1-3のボーリングコア(深度52.13m)から採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動面の変位センスは、右ずれ成分が卓越する。

59 (分類E) ①

書式を転用した際に正しいボーリング孔名への修正を失念した。



- 凡例
- 断層ガウジ
  - カタクレーサイト
  - R1面
  - P面